

## 取扱説明書 <操作・設定編>

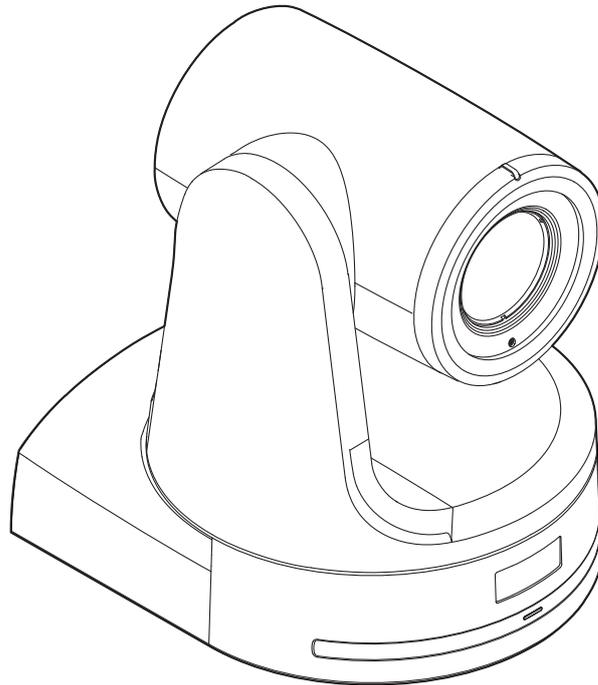
HD インテグレートドカメラ

品番 **AW-HE120W**

品番 **AW-HE120K**

● 取扱説明書の構成について

- ・ 基本編：  
施工説明や基本的な操作について説明しています。  
本機を設置する前に、必ず基本編をお読みいただき、正しく設置してください。
- ・ 操作・設定編（本書）：  
本機の操作や設定のしかたについて説明しています。



# HDMI

## 商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Windows® 7 および Internet Explorer® は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel®、Intel® Core™ は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe® および Reader® は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

## 著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

## 略称について

- 本書では、以下の略称を使用しています。
- Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32/64 ビット日本語版を Windows 7 と表記しています。
  - Microsoft® Windows Vista® Business SP2 32 ビット日本語版を Windows Vista と表記しています。
  - Microsoft® Windows® XP Professional SP3 日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版を Windows XP と表記しています。
  - Windows® Internet Explorer® 8.0 日本語版、Windows® Internet Explorer® 9.0 日本語版を Internet Explorer と表記しています。

また本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AW-HE120W	AW-HE120
AW-HE120K	
AW-HS50N	AW-HS50
AW-PS550N	AW-PS550
AW-RP50N	AW-RP50
AW-RP555N	AW-RP555
AW-RP655N	AW-RP655

## 本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。

# もくじ

はじめに .....	4	トップメニュー (Top Menu) 画面 .....	37
概要 .....	4	Camera 画面 .....	38
必要なパーソナルコンピューター的环境 .....	4	Brightness 画面 .....	38
免責について .....	5	Picture 1/3 画面 .....	40
ネットワークに関するお願い .....	5	Picture 2/3 画面 .....	41
<b>撮影の基本操作 .....</b>	<b>6</b>	Picture 3/3 画面 .....	42
<b>電源の入れかたと切りかた .....</b>	<b>7</b>	Matrix 1/4 画面 .....	42
電源の入れかた .....	7	Matrix 2/4 画面 .....	43
電源の切りかた .....	8	Matrix 3/4 画面 .....	43
<b>本機を選択 .....</b>	<b>9</b>	Matrix 4/4 画面 .....	44
<b>撮影モード (シーンファイル) の選択 .....</b>	<b>9</b>	System 画面 .....	45
撮影モードの種類 .....	9	Genlock 画面 .....	45
選択のしかた .....	10	Output 画面 .....	46
<b>撮影する .....</b>	<b>12</b>	Other 1/3 画面 .....	48
<b>撮影の基本操作で困ったときは .....</b>	<b>13</b>	Other 2/3 画面 .....	49
<b>より高度な使いかた .....</b>	<b>14</b>	Other 3/3 画面 .....	50
<b>マニュアル撮影 .....</b>	<b>15</b>	Maintenance 画面 .....	51
フォーカスのマニュアル調整 .....	15	Firmware VER 1/2 画面 .....	51
アイリスのマニュアル調整 .....	16	Firmware VER 2/2 画面 .....	51
シャッタースピードのマニュアル調整 .....	17	IP Network 画面 .....	52
ゲインのマニュアル調整 .....	18	<b>カメラメニュー項目一覧 .....</b>	<b>53</b>
<b>プリセットメモリー .....</b>	<b>19</b>	<b>Web 設定画面 .....</b>	<b>55</b>
<b>ホワイトバランス調整 .....</b>	<b>22</b>	メニュー操作 .....	56
ホワイトバランス調整 .....	22	コントロール画面 (Control) .....	59
<b>ブラックバランス調整 .....</b>	<b>25</b>	設定画面 (Setup) .....	61
ブラックバランス調整 .....	25	<b>システムログ表示について .....</b>	<b>85</b>
<b>黒レベル (マスターペDESTAL) 調整 .....</b>	<b>26</b>	<b>リミッターについて .....</b>	<b>86</b>
黒レベル (マスターペDESTAL) 調整 .....	26	<b>リミッターの設定と解除 .....</b>	<b>87</b>
<b>ゲンロック調整 .....</b>	<b>28</b>	リミッターの基本操作 .....	87
ゲンロック調整 .....	28	リミッターの設定 .....	87
<b>基本操作 .....</b>	<b>29</b>	リミッターの解除 .....	88
ワイヤレスリモコンで操作する場合 .....	31	リミッターの再設定 .....	88
マルチファンクションコントローラー		<b>セーフモード .....</b>	<b>89</b>
AW-RP655 からコントロールする場合 .....	32	セーフモードについて .....	89
マルチハイブリッドコントロールパネル		機器の異常検知について .....	89
AW-RP555 からコントロールする場合 .....	34	冷却ファンについて .....	89
リモートカメラコントローラー		<b>Windows Vista®、Windows® 7 使用時</b>	
AW-RP50 からコントロールする場合 .....	36	<b>  の注意事項 .....</b>	<b>90</b>
<b>カメラメニュー項目 .....</b>	<b>37</b>	必要なパーソナルコンピューター的环境について .....	90
カメラメニュー項目の設定 .....	37	商標および登録商標について .....	90
		Windows Vista 使用時の注意事項 .....	91
		Windows 7 使用時の注意事項 .....	94
		<b>さくいん .....</b>	<b>96</b>

# はじめに

## ■概要

- 本製品は、新開発の1/3型フルHD 3MOSセンサーとデジタルシグナルプロセッサ（DSP）を採用した、回転台一体型フルHDカメラです。
- 光学20倍ズームレンズに加え、10倍のデジタルズームを備えており、水平解像度1000本の高画質で臨場感あふれる撮影が可能です。
- コントローラーを接続すると、IP制御またはシリアル制御によるスムーズなカメラ操作が可能です。
- パーソナルコンピュータと本機をIPネットワーク経由で接続することで、Webブラウザ画面から本機を操作することができます。
- ご使用の用途や環境に応じて、AW-HE120W（ホワイト）・AW-HE120K（ブラック）のカラーバリエーションがあります。

## ■必要なパーソナルコンピュータの環境

CPU	Intel® Core™2 DUO 2.4 GHz以上推奨
メモリー	512 MB以上 (ただし、Microsoft® Windows Vista®をお使いの場合は1 GB以上、Microsoft® Windows® 7をお使いの場合は1 GB [32ビット]または2 GB [64ビット]以上)
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート
画像表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上、 発色：True Color 24ビット以上
対応OSとウェブブラウザ	Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 64ビット日本語版※ <sup>1</sup> Microsoft® Windows® 7 Professional SP1 32ビット日本語版※ <sup>1</sup> Windows® Internet Explorer® 8.0 日本語版※ <sup>2</sup> Windows® Internet Explorer® 9.0 日本語版※ <sup>2</sup> Microsoft® Windows Vista® Business SP2 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 7.0 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP3 日本語版※ <sup>3</sup> Microsoft® Windows® XP Professional Edition SP3 日本語版※ <sup>3</sup> Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP3 日本語版 ※ <sup>1</sup> : Windows® XP 互換モードでは使用できません。 ※ <sup>2</sup> : Internet Explorer® 8.0 64ビット版では使用できません。 ※ <sup>3</sup> : Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition には対応していません。
その他	CD-ROM ドライブ (取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため) Adobe® Reader® (CD-ROM内の取扱説明書を閲覧するため)

# はじめに (つづき)

## 重要

- 必要なパーソナルコンピューター環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザが操作できなくなったりするなどの不具合が発生する恐れがあります。

## メモ

- Microsoft® Windows Vista®, Microsoft® Windows® 7を使用する場合に必要なパーソナルコンピューター環境や注意事項など、詳しくは、「Windows Vista®, Windows® 7使用時の注意事項」(90ページ)をお読みください。
- 対応OSとウェブブラウザに関する最新情報については、下記のWebサイトのサポートデスクをご覧ください。  
日本語 : <http://panasonic.biz/sav/>  
英語 : <http://pro-av.panasonic.net/>

## ■免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

## ■ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本機を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 本機内の設定情報をネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。
- 公衆回線を利用した接続はしない。

## メモ

### 使用時の制約事項

本機とコントローラーもしくはパーソナルコンピューターを接続するネットワークは、同一セグメントを推奨します。

セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

# 撮影の基本操作

---

## 1 被写体の照度を適正にする

すでに設定が変更されていて、元の設定に戻す場合は、「撮影の基本操作で困ったときは」(13ページ)、「カメラメニュー項目」の「Camera画面」(38ページ)を参照してください。

## 2 各機器の電源を入れる

## 3 操作する本機を選ぶ

本機を1台で使用する場合でも、必ずワイヤレスリモコンまたはコントローラーから本機を選択してください。

## 4 撮影モードを選ぶ

撮影状況に合わせて、4種類(Scene1、Scene2、Scene3、Scene4)の撮影モードから選択できます。

各撮影モードはユーザーが設定します。

工場出荷時の設定については、53ページ～54ページを参照してください。

撮影条件、好みに応じて選択してください。

同じ撮影状況で使い続けるときは、再度選択する必要はありません。

## 5 撮影する

(終わったら各機器の電源を切る)

### NOTE

- 初期設定では、一部の項目がオート設定となっており、マニュアル操作ができません。マニュアル操作を行いたい場合は、必要に応じてオート設定をマニュアル設定に切り替えてください。

# 電源の入れかたと切りかた

## ■電源の入れかた

### ワイヤレスリモコンで操作する場合

#### 1 接続している機器すべての電源スイッチをONにする

- 本機には、電源スイッチがありません。  
本機に電源が供給されると、状態表示ランプが  
橙色に点灯し、STANDBYモードになります。

#### 2 ワイヤレスリモコンの[CAM1]～[CAM4] ボタンのいずれかを押し、本機を選ぶ

#### 3 ワイヤレスリモコンの[ON/STANDBY]ボ タンを2秒間押す

POWER ONモードになり映像が出力され、コン  
トロールが可能になります。

- このとき本機の状態表示ランプは、緑色に点灯  
します。

#### NOTE

- 初期設定動作は、1台につき最大30秒かか  
る場合があります。この間、本機の操作はで  
きません。  
(状態表示ランプ：橙色)
- STANDBYモード移行時：現在のズーム、フ  
ォーカス、アイリス位置を記憶 (POWER ON  
プリセット) します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモ  
ード移行時に記憶 (POWER ONプリセット)  
した位置にズーム、フォーカス、アイリスを  
合わせます。

#### 4 本機が複数台あるときは、必要に応じて手順 2～3を繰り返す

本機の状態表示ランプは、リモコンIDが一致する信号  
を受信したときは緑色に点滅し、リモコンIDが異なる  
信号を受信したときは橙色に点滅します。

### コントローラーで操作する場合

#### AW-RP655またはAW-RP555を接続している 場合

#### 1 接続している機器すべての電源スイッチを ONにする

- 本機には、電源スイッチがありません。  
本機に電源が供給されると、状態表示ランプが  
橙色に点灯し、STANDBYモードになります。

#### 2 コントローラーの[OPERATE]スイッチを ONにする

POWER ONモードになり映像が出力され、コン  
トロールが可能になります。

- このとき本機の状態表示ランプは、緑色に点灯  
します。

#### NOTE

- 初期設定動作は、1台につき最大30秒かか  
る場合があります。この間、本機の操作はで  
きません。  
(状態表示ランプ：橙色)
- STANDBYモード移行時：現在のズーム、フ  
ォーカス、アイリス位置を記憶 (POWER ON  
プリセット) します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモ  
ード移行時に記憶 (POWER ONプリセット)  
した位置にズーム、フォーカス、アイリスを  
合わせます。

コントローラーの[OPERATE]スイッチをONにする  
前に、必ず接続している機器すべての電源スイッチを  
ONにしてください。

詳しくは、コントローラーの取扱説明書を参照してく  
ださい。

#### AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# 電源の入れかたと切りかた (つづき)

## ■電源の切りかた

### ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 ワイヤレスリモコンの [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ
- 2 ワイヤレスリモコンの [ON/STANDBY] ボタンを2秒間押す  
STANDBYモードになります。
  - このとき本機の状態表示ランプは、橙色に点灯します。
- 3 本機が複数台あるときは、必要に応じて手順1 ~ 2を繰り返す
- 4 接続している機器すべての電源スイッチをOFFにする
  - 本機には、電源スイッチがありません。

#### NOTE

- STANDBYモード移行時：現在のズーム、フォーカス、アイリス位置を記憶 (POWER ONプリセット) します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶 (POWER ONプリセット) した位置にズーム、フォーカス、アイリスを合わせます。

### コントローラーで操作する場合

#### AW-RP655またはAW-RP555を接続している場合

- 1 コントローラーの [OPERATE] スイッチをOFFにする  
コントローラーに接続しているすべてのカメラ (本機を含む) がSTANDBYモードになります。
  - このとき本機の状態表示ランプは、橙色に点灯します。
- 2 接続している機器すべての電源スイッチをOFFにする
  - 本機には、電源スイッチがありません。

#### NOTE

- STANDBYモード移行時：現在のズーム、フォーカス、アイリス位置を記憶 (POWER ONプリセット) します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶 (POWER ONプリセット) した位置にズーム、フォーカス、アイリスを合わせます。

詳しくは、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

#### AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# 本機を選択

ワイヤレスリモコン1台で、本機を最大4台まで操作することができます。  
1台のコントローラーからは、最大5台の本機を操作することができます。  
ワイヤレスリモコンまたはコントローラーから操作したい本機を選択してください。  
本機を1台で使用する場合でも、必ず選択をしてください。

## ワイヤレスリモコンで操作する場合

ワイヤレスリモコンで本機を選択するには、本機背面のIR IDスイッチの設定が必要です。  
IR IDスイッチの設定については、基本編:35ページ、38ページを参照してください。

### 1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押し

本機の状態表示ランプは、リモコンIDが一致する信号を受信したときは緑色に点滅し、リモコンIDが異なる信号を受信したときは橙色に点滅します。

## コントローラーで操作する場合

### AW-RP655を接続している場合

#### 1 [CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL]の[1] ~ [5] ボタンのいずれかを押し

### AW-RP555を接続している場合

#### 1 [CONTROL]の[1] ~ [5] ボタンのいずれかを押し

### AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# 撮影モード (シーンファイル) の選択

## ■撮影モードの種類

撮影状況に合わせて、4種類 (Scene1、Scene2、Scene3、Scene4) の撮影モードから選択できます。  
各撮影モードはユーザーが設定します。  
工場出荷時の設定については、53ページ~54ページを参照してください。  
撮影条件や好みに応じて、撮影モードを選択してください。  
また、メニュー操作で設定値の変更を行うことができます。

- ホワイトバランスなどの調整結果は、撮影モードごとに別々に記憶されます。  
必ず、調整を行う前に撮影モードを選択してください。

## NOTE

- 初期設定では、一部の項目がオート設定となっており、マニュアル操作ができません。マニュアル操作を行いたい場合は、必要に応じてオート設定をマニュアル設定に切り替えてください。

シーン1 (Scene1)

シーン2 (Scene2)

シーン3 (Scene3)

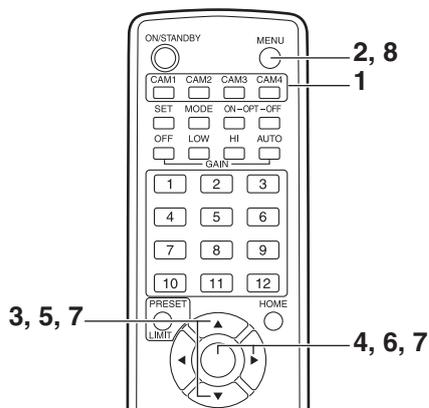
シーン4 (Scene4)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

# 撮影モード (シーンファイル) の選択 (つづき)

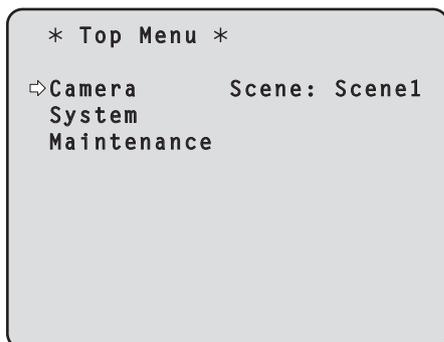
## ■ 選択のしかた

ワイヤレスリモコンで操作する場合



**1** [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ

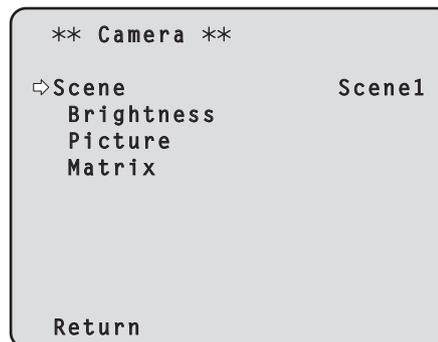
**2** [MENU] ボタンを2秒間押す  
トップメニューが表示されます。



**3** [▲] または [▼] ボタンを押して、「Camera」にカーソルを合わせる

**4** [○] ボタンを押す

モニターに「Camera」サブメニューが表示されます。



**5** [▲] または [▼] ボタンを押して、「Scene」にカーソルを合わせる

**6** [○] ボタンを押す

撮影モードが点滅します。

**7** [▲] または [▼] ボタンを押して、使用する撮影モード (Scene1、Scene2、Scene3、Scene4) を選択し、[○] ボタンを押して確定する

**8** [MENU] ボタンを2秒間押す

カメラメニュー表示を終了します。

# 撮影モード (シーンファイル) の選択 (つづき)

コントローラーで操作する場合

## AW-RP655 を接続している場合

- 1 [CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押し、操作したい本機を選ぶ
- 2 [MENU] ボタンを押して、LCD パネル表示をメニューモードにする
- 3 ジョグダイヤル (メイン) を回して、CAMERA SETTING にして [OK] ボタンを押す

CAMERA SETTING  
→ OK Key

- 4 LCD パネルにシーン選択メニューが表示されたら、設定したいシーンを選択して [OK] ボタンを押す

SCENE HALOGEN  
→ OK Key

LCD パネルに表示されるシーン名称は AW-HE120 のシーンファイルと次のような関係になります。

AW-RP655 の表示	AW-HE120 のシーンファイル
HALOGEN	Scene1
FLUORESCENT	Scene2
OUTDOOR	Scene3
USER	Scene4

- 5 LCD パネルに下記の画面が表示されたら、[MENU] ボタンを 2 回押して、メニューモードを終了する

OPEN CAMERA MENU ?  
→ OK Key

## AW-RP555 を接続している場合

- 1 [CONTROL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押し、本機を選ぶ
- 2 [SCENE FILE] の [1][2][3][USER] ボタンのいずれかを押し、撮影モードを選ぶ

撮影モード	[SCENE FILE] ボタン
Scene1	[1]
Scene2	[2]
Scene3	[3]
Scene4	[USER]

## AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# 撮影する

## ワイヤレスリモコンで操作する場合

### ●カメラの向きを変える

左右に動かす (パン) :

[◀] または [▶] ボタンを押す。

上下に動かす (チルト) :

[▲] または [▼] ボタンを押す。

斜めに動かす :

[▲] または [▼] ボタンと、[◀] または [▶] ボタンを同時に押す。

基準の位置に戻す :

[HOME] ボタンを2秒間押す。

### ●ズーム機能を使う

拡大 (ズームイン) :

[ZOOM] の [T] ボタンを押す。

縮小 (ズームアウト) :

[ZOOM] の [W] ボタンを押す。

### ●パン・チルトやレンズの動作スピードを切り替える

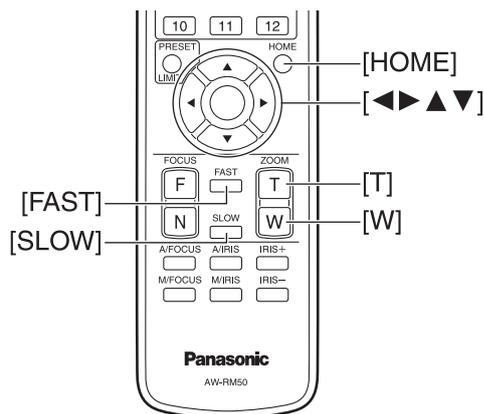
高速にする :

[FAST] ボタンを押す。

低速にする :

[SLOW] ボタンを押す。

パン、チルト、ズーム、フォーカス、アイリスの制御スピードが切り替わります。



## コントローラーで操作する場合

### ●カメラの向きを変える

左右に動かす (パン) :

[PAN/TILT] レバーをL方向またはR方向に傾ける。

上下に動かす (チルト) :

[PAN/TILT] レバーをUP方向またはDOWN方向に傾ける。

斜めに動かす :

[PAN/TILT] レバーを斜めに傾ける。

基準の位置に戻す :

[HOME] ボタンがあるコントローラーの場合、[HOME] ボタンを押す。

### ●ズーム機能を使う

拡大 (ズームイン) :

[ZOOM] レバーをTELE方向に傾ける。

縮小 (ズームアウト) :

[ZOOM] レバーをWIDE方向に傾ける。

#### NOTE

- AW-RP655 のインジケータ表示は、光学ズームの位置を示すインジケータです。電子ズームに対しては無効です。

### ●パン・チルトやレンズの動作スピードを切り替える

#### AW-RP655 と AW-RP555

#### 1 [SPEED] ボタンを押す

[SPEED] ボタンを押すごとに、制御スピードを高速 (ボタン消灯) と低速 (ボタン点灯) に切り替えます。

パン、チルト、ズーム、フォーカス、アイリスの制御スピードが切り替わります。

#### AW-RP50

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# 撮影の基本操作で困ったときは

下記で解決しないときは、「故障と思ったら」（基本編：41ページ）を参照してください。

## ワイヤレスリモコンで操作する場合

### 本機が動かない

- [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選択してください。本機が1台のみの場合、通常は[CAM1]ボタンで選択できます。
- IR IDスイッチが正しく設定されていることを確認してください。（基本編：35ページ、38ページ参照）
- 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯している場合は、本機の電源が入っていません。「電源の入れかた」（7ページ）を参照して電源を入れてください。
- ワイヤレスリモコンを本機のワイヤレスリモコン信号受光部の近くで操作しても、本機の状態表示ランプが点滅しない場合は、ワイヤレスリモコンの電池が消耗しています。電池を交換してください。

### 複数の色の帯（カラーバー）が表示される

[MODE] ボタンを押して、カメラ映像に切り替えてください。

### メニュー画面が表示される

[MENU] ボタンを2秒間押して、カメラメニューを終了してください。

### レンズフォーカスが自動的に合わない

[A/FOCUS] ボタンを押して、オートフォーカスに切り替えてください。

### カメラ映像が明るすぎる、または、暗すぎる

1. [A/IRIS] ボタンを押して、レンズのアイリス調整を自動に切り替えてください。
2. [GAIN] の[AUTO] ボタンを押して、ゲイン調整を自動に切り替えてください。

### カメラ映像の色合いがおかしい

「自動追尾式ホワイト調整 (ATW)」(24ページ) を参照して「ATW」に切り替えてください。

### カメラメニューが表示されない

カメラ再起動後、約1分以内にカメラメニューを起動すると、全出力にメニューが表示されます。カメラメニュー Other 3/3画面のOSD Mix設定 (50ページ) を確認してください。

## コントローラーで操作する場合

### 本機が動かない

- 次の方法で、操作したい本機を選択してください。

### AW-RP655 を接続している場合

[CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押してください。

### AW-RP555 を接続している場合

[CONTROL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押してください。

### AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

- コントローラーの[OPERATE]ランプが消灯している場合は、コントローラーの電源が入っていません。
- 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯している場合は、本機の電源が入っていません。「電源の入れかた」（7ページ）を参照して電源を入れてください。

### 複数の色の帯（カラーバー）が表示される

[MODE] ボタンを押して、カメラ映像に切り替えてください。

### メニュー画面が表示される

[MENU] ボタンを押して、カメラメニューを終了してください。

### レンズフォーカスが自動的に合わない

[EXT(AF)] ボタンを押して、オートフォーカスに切り替えてください。

### カメラ映像が明るすぎる、または、暗すぎる

1. [IRIS] ボタンを何度か押して点灯させ、レンズのアイリス調整を自動に切り替えてください。
2. [GAIN] ボタンを何度か押して点灯させ、ゲイン調整を自動に切り替えてください。

### カメラ映像の色合いがおかしい

「自動追尾式ホワイト調整 (ATW)」(24ページ) を参照して「ATW」に切り替えてください。

### カメラメニューが表示されない

カメラ再起動後、約1分以内にカメラメニューを起動すると、全出力にメニューが表示されます。カメラメニュー Other 3/3画面のOSD Mix設定 (50ページ) を確認してください。

# より高度な使いかた

---

## マニュアル撮影 (15 ~ 18 ページ参照)

- フォーカスのマニュアル調整
- アイリスのマニュアル調整
- シャッタースピードのマニュアル調整
- ゲインのマニュアル調整

## 黒レベル (マスターペデスタル) 調整 (26 ~ 27 ページ参照)

- 複数のカメラの黒レベル (ペデスタルレベル) を合わせるときに調整します。
- 調整は販売店に依頼してください。

## プリセットメモリー (19 ~ 21 ページ参照)

- カメラの向き (パンとチルト)、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲインアップ、ホワイトバランスを最大 100 件登録して、再生することができます。
- 登録・再生できる件数は、操作に使用するワイヤレスリモコン (12 件) やコントローラーの種類によって異なります。

## ゲンロック調整 (28 ページ参照)

- 複数のカメラを使用するときや、ほかの機器と組み合わせるなど、外部同期をかけて位相を合わせるための調整です。
- 調整は販売店に依頼してください。

## ホワイトバランス調整 (22 ~ 24 ページ参照)

- 白を正確に表現するための調整です。画面全体の色調にも影響します。
- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要です。
- 一度調整すると、同条件で使うときは調整の必要はありません。

## ブラックバランス調整 (25 ページ参照)

- 黒を正確に再現するための調整です。画面全体の色調にも影響します。
- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 周囲温度が大幅に変わったとき、季節の変わり目などに必要です。
- 一度調整すると、同条件で使うときは調整の必要はありません。

# マニュアル撮影

## ■フォーカスのマニュアル調整

レンズのフォーカスをマニュアルで調整することができます。

### ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/FOCUS] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [FOCUS] の [F] または [N] ボタンを押して、フォーカスを調整する  
[F] ボタンを押すと遠くへ (Far)、[N] ボタンを押すと近くへ (Near) フォーカスが移動します。  
また、[FAST] [SLOW] ボタンでフォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[A/FOCUS] ボタンを押す

### コントローラーで操作する場合

#### ■AW-RP655 を接続している場合

- 1 [EXT(AF)] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [PAN/TILT] レバーまたは [ZOOM] レバーのうち、[FOCUS] ランプが点灯している方の上部にあるダイヤルを回して、フォーカスをマニュアル調整する  
また、[SPEED] ボタンを押すごとに、フォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[EXT(AF)] ボタンを押す

#### ■AW-RP555 を接続している場合

- 1 [EXT(AF)] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [FOCUS] レバーを傾けてフォーカスをマニュアル調整する  
また、[SPEED] ボタンを押すごとに、フォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[EXT(AF)] ボタンを押す

#### ■AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

#### NOTE

- フォーカスがマニュアル設定のとき、パン、チルト、ズーム操作時にフォーカスがずれる場合があります。本機はその補正機能を持ちます。(ズーム操作中のフォーカス補正機能：Focus ADJ With PTZ.)  
この機能は出荷状態では ON になっています。この機能を OFF にした場合は、ズーム操作後、必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。(49 ページ、73 ページ参照)

# マニュアル撮影（つづき）

## ■アイリスのマニュアル調整

レンズのアイリスをマニュアルで調整することができます。

### ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/IRIS] ボタンを押して、アイリスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [IRIS +] または [IRIS -] ボタンでアイリスを調整する  
[IRIS +] ボタンを押すと開く方へ、[IRIS -] ボタンを押すと閉じる方へ動作します。  
また、[FAST] [SLOW] ボタンでアイリスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[A/IRIS] ボタンを押す

### コントローラーで操作する場合

#### ■AW-RP655 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押し、ランプを消灯させ、マニュアル調整に切り替える
- 2 [PAN/TILT] レバーまたは [ZOOM] レバーのうち、[IRIS] ランプが点灯している方の上部にあるダイヤルを回してアイリスをマニュアル調整する
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[IRIS] ボタンを何度か押し、ランプを点灯させる

#### ■AW-RP555 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを押し、ランプを消灯させ、マニュアル調整に切り替える
- 2 [IRIS] の [LEVEL] ダイアルを回してアイリスをマニュアル調整する  
[LEVEL] ダイアルの位置は絶対値ではありません。  
このため、異なるカメラで同じダイヤル位置にしても、カメラごとの明るさは異なる場合があります。
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[IRIS] ボタンを押し、ランプを点灯させ、自動調整に切り替える

#### ■AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# マニュアル撮影（つづき）

## ■シャッタースピードのマニュアル調整

シャッタースピードは2種類の方法で設定することができます。ひとつは時間での指定方法（1/250秒など）、もうひとつは周波数での指定方法（シンク로스キャン、60.17 Hzなど）です。

テレビ画面やPCモニターの画面を撮影する時、画面の周波数に合わせてシンクロスキャンで調整すると、画面を撮影した時に発生する水平方向のノイズを最小限にできます。

### ワイヤレスリモコンで操作する場合

カメラメニューにて調整します。  
詳しくは、38ページの項目 [Shutter Mode]、39ページの項目 [Step/Synchro] を参照してください。

### コントローラーで操作する場合

「基本操作」（29～36ページ）の操作要領で、「ワイヤレスリモコンで操作する場合」と同様に操作できます。

## ■AW-RP555を接続している場合

**1 [SHUTTER] ボタンを押して点灯させる**  
あらかじめ設定されたシャッタースピードに切り替わります。

**2 必要に応じてシャッター OFFに戻すには、[SHUTTER] ボタンを押して消灯させる**

● AW-RP555でのシャッタースピードの設定のしかた

**1 [MEMORY] ボタンを押しながら [SHUTTER] ボタンを押す。**  
[PRESET]の[1]～[5]と[6]～[10]ボタンが交互に点滅します。

**2 設定したいシャッタースピードに対応する、[PRESET]の[1]～[8]、[10]ボタンのいずれかを押す**

設定できるシャッター速度は以下の通りです。

### 【本機のFrequency設定が59.94 Hzの場合】

OFF	1/59.94	[6]	1/4000
[1]	1/100	[7]	1/10000
[2]	1/250	[8]	シンクロスキャン
[3]	1/500	[9]	ELC
[4]	1/1000	[10]	OFF
[5]	1/2000		

### 【本機のFrequency設定が50 Hzの場合】

OFF	1/50	[6]	1/4000
[1]	1/120	[7]	1/10000
[2]	1/250	[8]	シンクロスキャン
[3]	1/500	[9]	ELC
[4]	1/1000	[10]	OFF
[5]	1/2000		

- シャッタースピードの変更は、次回 [SHUTTER] ボタンを押して点灯させたときに反映されます。
- OFFに設定すると、[SHUTTER] ボタンを押してもシャッターは動作しません。
- シンクロスキャンの設定値はメニュー操作で設定してください。
- この設定はAW-RP555の電源が切れても記憶されます。

詳しくは、AW-RP555の取扱説明書を参照してください。

# マニュアル撮影（つづき）

## ■ゲインのマニュアル調整

ゲインの調整は、ワイヤレスリモコンやコントローラーのボタンなどで調整する方法と、カメラメニューまたはWeb設定で調整する方法があります。カメラメニューとWeb設定では、より細かな調整が可能です。詳しくは、39ページ、64ページの項目[Gain]を参照してください。

### NOTE

- ゲインを調整する際、光量が急激に変化する（映像出力にショックが出る）場合があります。

### ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [OFF] [LOW] [HI] ボタンのいずれかを押す  
ゲインアップを3段階で切り替えできます。  
[LOW]は9 dB、[HI]は18 dBとなります。
- 2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[AUTO] ボタンを押す

### コントローラーで操作する場合

#### ■AW-RP655を接続している場合

- 1 [GAIN] ボタンを押してランプを消灯させ、マニュアル調整に切り替える  
あらかじめ設定されたゲインアップ量に切り替わります。  
ゲインアップ量の設定については、AW-RP655の取扱説明書を参照してください。
- 2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[GAIN] ボタンを押してランプを点灯させる

#### ■AW-RP555を接続している場合

- 1 [GAIN] ボタンを押して消灯させる  
[GAIN] ボタンを押すごとに、ゲインアップを3段階で切り替えできます。

現在の状態は次のように表示されます。

	[MANU] [L] ランプ	[MANU] [H] ランプ	[GAIN] ボタン
0 dB	消灯	消灯	消灯
LOW	点灯	消灯	消灯
HIGH	消灯	点灯	消灯
AUTO	消灯	消灯	点灯
その他	点灯	点灯	消灯

- 2 必要に応じてゲインを自動調整 (AGC) に戻すには、[GAIN] ボタンを何度か押して点灯させる

#### ■AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

どの場合も、自動調整 (AGC) の最大ゲインはカメラメニューまたはWeb設定で設定できます。39ページ、64ページの項目[AGC Max Gain]を参照してください。

# プリセットメモリー

本機は、カメラの向き（パンとチルト）、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを最大100件登録し、再生することができます。

ただし、操作に使用するワイヤレスリモコンやコントローラーの種類によって、登録・再生できる件数は異なります。

- フォーカスとアイリスについて、動作モード（マニュアル／オート設定）は登録・再生しません。現在のフォーカス値、アイリス値を登録します。
- フォーカスとアイリスは、マニュアル設定のときのみ再生できます。
- ホワイトバランスは、選択されている White Balance Mode の調整値が登録されます。AWB A、AWB B を選択時にプリセット再生すると、プリセット登録時の調整値が再生されます。
- なお、AW-RP655 を接続している場合のみ、AW-RP655 にて保存された White Balance Mode（ATW、AWB A、AWB B）が再生されます。保存内容を変更する場合は、AW-RP655 にて一度プリセットを削除してから、再度プリセットを登録してください。

## NOTE

- 登録時と再生時の環境温度が大きく異なると、プリセット位置にズレが生じる場合があります。
- ズレが生じた場合は、再登録をしてください。
- プリセット再生中にパン、チルト、ズーム、フォーカス、アイリスいずれかのマニュアル操作を行うと、パン、チルト、ズーム、フォーカス、アイリスのプリセット動作を中断します。
- プリセット再生中に他のプリセット再生を呼び出した場合、再生中のプリセットを中断し、最後に呼び出したプリセット動作を行います。

## ワイヤレスリモコンで操作する場合

ワイヤレスリモコンで登録・再生が可能な件数は12件（プリセットNo.1～12）です。

[1]～[12]のボタンは、本機のプリセットメモリーNo.1～12に対応しています。

## ●プリセットメモリーの登録

### 1 撮影する映像をモニターに映す

パン・チルトボタンやズームボタンを操作して、カメラアングルを決めます。必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

### 2 [PRESET] ボタンを押しながら、登録したいプリセットメモリー No. のボタンを押す

- 登録済みのプリセットメモリー No. を指定した場合は、以前の内容を消して新たに登録します。

## ●プリセットメモリーの再生

### 1 プリセットメモリーが登録されているボタンを押す

# プリセットメモリー (つづき)

コントローラーで操作する場合

## AW-RP655 を接続している場合

登録・再生が可能な件数は50件です。  
[TRACING/PRESET MEMORY]の[1]～[50]ボタンは、本機のプリセットメモリー No.1～50に対応しています。

### ●プリセットメモリーの登録

#### 1 メモリー記録モードにする

[M.LOCK] ボタンを押して、ランプを消灯します。

#### 2 撮影する映像をモニターに映す

[PAN/TILT]レバーと[ZOOM]レバーを操作して、カメラアングルを決めます。  
必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

#### 3 [MEMORY] ボタンを押したままの状態にする

このとき[TRACING/PRESET MEMORY]の[1]～[50]ボタンの中で、登録可能なボタンが順次点滅を開始します。

#### 4 [MEMORY] ボタンを押したままの状態、登録したいプリセットメモリー No.のボタンを押す

### ●プリセットメモリーの再生

#### 1 [TRACING/PRESET MEMORY]の[1]～[50]からプリセットメモリーが登録されているボタンを押す

### ●プリセットメモリーの消去

#### 1 メモリー記録モードにする

[M.LOCK] ボタンを押して、ランプを消灯させます。

#### 2 [RESET] ボタンを押したままの状態にする

このとき[TRACING/PRESET MEMORY]の[1]～[50]ボタンの中で、消去可能なボタンが順次点滅を開始します。

#### 3 [RESET] ボタンを押したままの状態、消去したいプリセットメモリー No.のボタンを押す

# プリセットメモリー (つづき)

## AW-RP555 を接続している場合

登録・再生が可能な件数は 10 件です。  
[PRESET] の [1] ~ [10] ボタンは、本機のプリセットメモリー No.1 ~ 10 に対応しています。

### ●プリセットメモリーの登録

#### 1 撮影する映像をモニターに映す

[PAN/TILT] レバーと [ZOOM] レバーを操作して、カメラアングルを決めます。  
必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

#### 2 [MEMORY] ボタンを押したままの状態にする

このとき [PRESET] の [1] ~ [10] ボタンの中で、登録可能なボタンが順次点滅を開始します。

#### 3 [MEMORY] ボタンを押したままの状態、登録したいプリセットメモリー No. のボタンを押す

### ●プリセットメモリーの再生

#### 1 [PRESET] の [1] ~ [10] からプリセットメモリーが登録されているボタンを押す

### ●プリセットメモリーの消去

#### 1 [MEMORY] ボタンを押しながら [OP] ボタンを押す

[OP] ボタンが点滅し、待機状態になります。

#### 2 [OP] ボタンを押して、設定モードにする

[PRESET] の [1] ~ [10] ボタンが順次点滅します。このとき、ZOOM レバー、PAN/TILT レバー、FOCUS レバーの操作を行うと強制終了します。

#### 3 消去したい [PRESET] のボタンを押す

## AW-RP50 を接続している場合

登録・再生が可能な件数は 100 件です。  
詳細については、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# ホワイトバランス調整

## ■ホワイトバランス調整

白を正確に再現するために、RGB三原色の比率を調整します。ホワイトバランスがずれていると、白の再現が悪くなるだけでなく、画面全体の色調も悪くなります。

- 本機を初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要です。

調整は、コントローラーのAWBボタンを押したときに自動調整するAWB(自動ホワイトバランス調整)か、常時調整し続けるATW(自動追尾式ホワイト調整)のどちらかを選択できます。

AWBの調整結果は、ホワイトバランスに「AWB A」または「AWB B」を選択したとき、AとBの2個所のメモリーにセット(記憶)しておくことができます。

- 設定内容と同条件下で使用する場合は一度調整しておく、カメラメニューまたはWeb設定で選択、またはコントローラーのボタンを押すだけで設定完了です。改めてセットする必要はありません。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。

撮影条件に合わせて、メモリーを使い分けてください。

## ●自動調整(AWB : AWB A/AWB B)

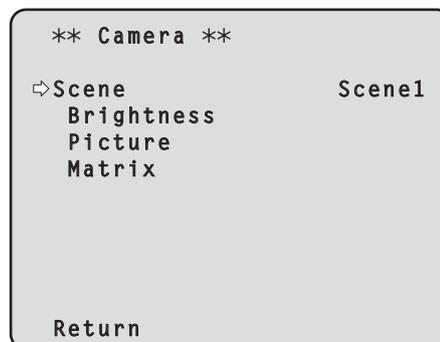
### ワイヤレスリモコンで操作する場合

#### 1 白い被写体(白壁や白いハンカチなど)を画面いっぱい映す

- 光ったものや高輝度の被写体が入らないようにしてください。

- 手順2～8は、メモリー「AWB A」または「AWB B」を選択するための手順です。すでに選択済みの場合は不要です。

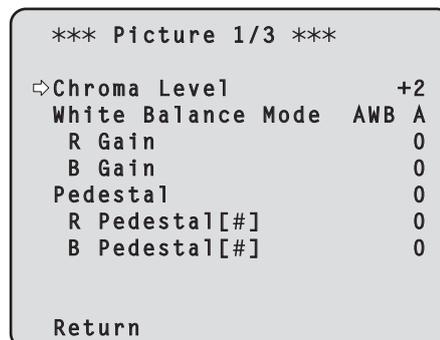
#### 2 「撮影モード(シーンファイル)の選択」(10ページ)の手順で撮影モードをScene1、Scene2、Scene3、Scene4のいずれかに設定する



#### 3 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Picture」にカーソルを合わせる

#### 4 [○]ボタンを押す

「Picture 1/3」サブメニューが表示されます。



# ホワイトバランス調整 (つづき)

5 [▲]または[▼] ボタンを押して、「White Balance Mode」にカーソルを合わせる

6 [○] ボタンを押す

「White Balance Mode」が点滅します。

7 [▲]または[▼] ボタンを押して、使用する White Balance Mode を「AWB A」または「AWB B」へ変更し、[○] ボタンを押して確定する

8 [MENU] ボタンを 2 秒間押す

カメラメニュー表示を終了します。

9 [SET] ボタンを 2 秒間押す

自動ホワイトバランス調整 (AWB) と自動ブラックバランス調整 (ABB) を実行し、ホワイトバランスがセットされます。

- 「OSD Status」設定 (50 ページ) が「On」のとき、ホワイトバランスの調整が正常に終了すると、画面の中央に「AWB OK」と表示されます。ブラックバランスの調整が正常に終了すると、画面の中央に「ABB OK」と表示されます。



## NOTE

- ブラックバランスも同時にセットされます。このときレンズをクローズにして調整を行いますので、画面が一時黒くなります。自動ホワイトバランス調整 (AWB) のみ実行したい場合は、[SET] ボタンを押す時間を 2 秒未満にしてください。
- カラーバーを表示していると、調整できません。[MODE] ボタンを押してカメラ映像に切り替えてください。
- 調整に失敗すると、「OUT RANGE NG」、「HIGH LIGHT NG」、「LOW LIGHT NG」、「ATW NG」などのエラーメッセージが表示されます。

コントローラーで操作する場合

AW-RP655 または AW-RP555 を接続している場合

1 白い被写体 (白壁や白いハンカチなど) を画面いっぱい映す

- 光ったものや高輝度の被写体が入らないようにしてください。

2 「WHITE BAL」の [A] ボタンまたは [B] ボタンを押して、ホワイトバランスに「AWB A」または「AWB B」を選択する

選択されたボタンが点灯します。

- 「ATW」を選択している場合は、セットされません。

3 [AWC] ボタンを押す

自動ホワイトバランス調整 (AWB) を実行し、ホワイトバランスがセットされます。

ホワイトバランスの調整中は、[AWC] ボタンが点滅し、正常に調整すると消灯します。調整できなかった場合には点灯します。

- カラーバーを選択 ([MODE] ボタンまたは [BAR/CAM] ボタンが点灯) している場合、または ATW を選択 ([ATW] ボタンが点灯) している場合は、[AWC] ボタンは機能しないか、自動ホワイトバランスの調整に失敗します。(ボタンが点灯)

# ホワイトバランス調整 (つづき)

## AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

### NOTE

- 被写体照度が不足している場合は、ホワイトバランスが正しく調整できないことがあります。
- ホワイトバランスをセットしたあとは、本機の電源を切っても内蔵のメモリーに長時間保持されています。被写体の色温度の状態がセットする前と変わらなければセットし直す必要はありませんが、設定条件が変わる場合(撮影場所が屋外から屋内に変わる、またはその逆など)はホワイトバランスをセットし直してください。

## ●3200K・5600Kプリセット

ホワイトバランスに「3200K」または「5600K」を選択すると、それぞれ色温度3,200K(ハロゲンライト相当)、5,600K(デイライト相当)でホワイトバランスがセットされた状態になります。

「ホワイトバランス調整」の「自動調整」の手順(22ページ)で、「AWB A」や「AWB B」の代わりに「3200K」または「5600K」を選択すると機能します。

(コントローラーからは、メニューを表示しての操作のみ可能です。「基本操作」(29ページ)をご覧ください。)

## ●自動追尾式ホワイト調整(ATW)

ホワイトバランス調整を「ATW」に設定すると、常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動補正し、違和感のない映像にします。

「ホワイトバランス調整」の「自動調整」の手順(22ページ)で、「AWB A」や「AWB B」の代わりに「ATW」を選択すると機能します。

### NOTE

- 高輝度(蛍光灯など)が画面に入った場合、ATWが正しく動作しないときがあります。
- 画面上に白い被写体がない場合、ホワイトバランスがずれることがあります。
- 太陽光と蛍光灯など、異なる種類の光源がある場合、ホワイトバランスがずれることがあります。

# ブラックバランス調整

## ■ブラックバランス調整

黒を正確に再現するために、RGB三原色のゼロレベルを調整します。ブラックバランスがずれていると、黒の再現が悪くなるだけでなく、画面全体の色調も悪くなります。

ブラックバランスは、通常、調整し直す必要はありませんが、次のような場合に調整が必要です。

- 本機を初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 周囲の温度が大幅に変わったとき、季節の変わり目などに必要です。

## ●自動調整

### ワイヤレスリモコンで操作する場合

手順は「ホワイトバランス調整」の「自動調整」(22ページ)と同じです。

自動ホワイトバランス調整(AWB)と自動ブラックバランス調整(ABB)を実行し、ブラックバランスをセットすることができます。

- ホワイトバランスも同時にセットされますので、ホワイトバランスを調整する条件を整えてから行ってください。
- カラーバーを表示していると、調整できません。[MODE]ボタンを押してカメラ映像に切り替えてください。

### コントローラーで操作する場合

#### AW-RP655またはAW-RP555を接続している場合

#### 1 [ABC] ボタンを押す

自動ブラックバランス調整を実行し、ブラックバランスをセットします。

ブラックバランスの調整中は、[ABC]ボタンまたはLEDが点滅し、正常に調整すると消灯します。調整できなかった場合は点灯します。

- カラーバーを選択([MODE]ボタンまたは[BAR/CAM]ボタンが点灯)している場合は、[ABC]ボタンは機能しないか、自動ブラックバランス調整に失敗します。(ボタンが点灯)

#### AW-RP50を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# 黒レベル (マスターペDESTAL) 調整

## ■黒レベル (マスターペDESTAL) 調整

本機を含むカメラを複数台使用しているときに、黒レベルを合わせることができます。調整は販売店に依頼してください。

(調整はオシロスコープまたはウェブフォームモニターを使用)

黒レベルの調整は、使用する機器に合わせてください。

### ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 [M/IRIS] ボタンを押す  
アイリスをマニュアルモードにします。
- 2 [IRIS -] ボタンを押す  
レンズのアイリスを絞り込みます。
- 3 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Picture」にカーソルを合わせる
- 4 [○] ボタンを押す  
「Picture 1/3」サブメニューが表示されます。

*** Picture 1/3 ***	
◀Chroma Level	+2
White Balance Mode	AWB A
R Gain	0
B Gain	0
Pedestal	0
R Pedestal[#]	0
B Pedestal[#]	0
Return	

- 5 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Pedestal」にカーソルを合わせる

*** Picture 1/3 ***	
Chroma Level	+2
White Balance Mode	AWB A
R Gain	0
B Gain	0
◀Pedestal	0
R Pedestal[#]	0
B Pedestal[#]	0
Return	

- 6 [○] ボタンを押し、「Pedestal」の値を点滅させる
- 7 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Pedestal」の数値を変更し、[○] ボタンを押して確定する  
黒レベルが、約 0.035 V になるように調整します。



「R Pedestal」、「B Pedestal」の設定で微調整ができます。

- 8 [MENU] ボタンを 2 秒間押す  
カメラメニュー表示を終了します。
- 9 必要に応じて、[A/IRIS] ボタンを押して、アイリスを自動調整にする

## 黒レベル (マスターペDESTAL) 調整 (つづき)

---

### コントローラーで操作する場合

#### ■ AW-RP655 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押して、ランプを消灯させる  
アイリスをマニュアルモード ([MANU]) にします。
- 2 [FOCUS/IRIS] ダイアルを回して、レンズのアイリスを絞り込む
- 3 [R/B GAIN/PED] ボタンを何度か押して、LCDパネルに「PEDESTAL TOTAL」の項目が表示されるようにする
- 4 ジョグダイアル (メイン) で黒レベルが 0.035 V になるように調整する
- 5 必要に応じて、アイリスを自動調整にする  
→ [IRIS] ボタンを何度か押して、ランプを点灯させる

#### ■ AW-RP555 を接続している場合

- 1 [IRIS] ボタンを何度か押して、ランプを消灯させる  
アイリスをマニュアルモード ([MANU]) にします。
- 2 [IRIS] の [LEVEL] ダイアルを回して、レンズのアイリスを絞り込む
- 3 「基本操作」 (35 ページ) の操作要領で、カメラメニューより調整する

#### ■ AW-RP50 を接続している場合

コントローラーの取扱説明書を参照してください。

# ゲンロック調整

## ■ゲンロック調整

本機を複数台使用するときや、ほかの機器と組み合わせるなど、外部同期をかけて位相を合わせるためには位相調整をする必要があります。

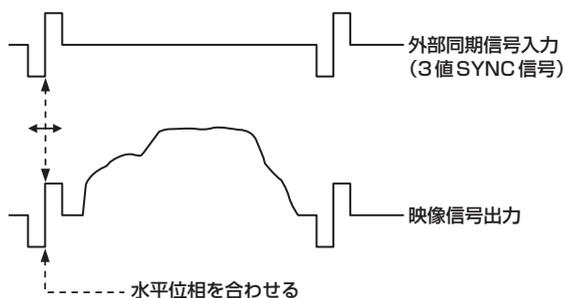
本機はBBSおよび3値同期の外部同期信号に対応します。

調整は販売店に依頼してください。

(調整は2現象オシロスコープを使用)

## ●水平位相調整

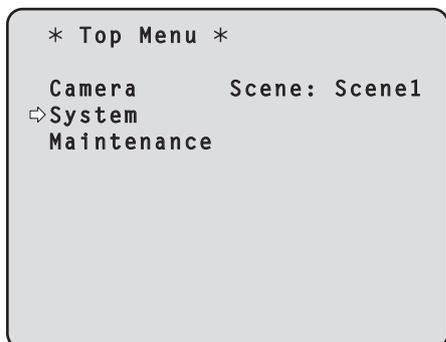
外部同期信号入力(3値SYNC信号)と映像信号出力の波形を2現象オシロスコープで観測し、水平位相が合うようにワイヤレスリモコンまたはコントローラーで調整します。



例) 3値SYNC位相調整の場合

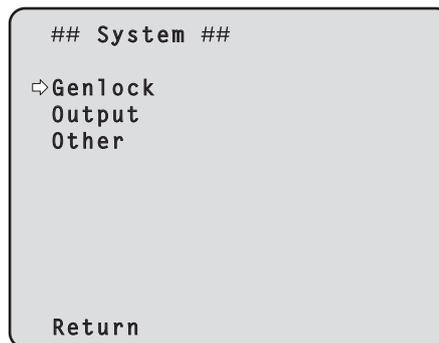
ワイヤレスリモコンで操作する場合

- 1 「基本操作」(31ページ)の操作要領で、トップメニューを表示させる
- 2 [▲]または[▼]ボタンを押して、「System」にカーソルを合わせる



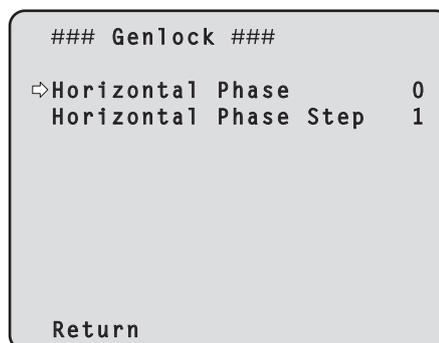
## 3 [○] ボタンを押す

「System」サブメニューが表示されます。



## 4 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Genlock」にカーソルを合わせ、[○] ボタンを押す

「Genlock」サブメニューが表示されます。



## 5 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Horizontal Phase」にカーソルを合わせ、[○] ボタンを押す

「Horizontal Phase」の値が点滅します。

## 6 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Horizontal Phase」の値を変更し、水平位相が合うように調整し、[○] ボタンを押す

「Horizontal Phase Step」で調整量を選択できます。

## 7 [MENU] ボタンを2秒間押す

カメラメニュー表示を終了します。

コントローラーで操作する場合

「基本操作」(29～36ページ)の操作要領で、カメラメニューより操作できます。

# 基本操作

本機の設定を行うときは、モニターにカメラメニューを表示します。

モニターは、映像信号の出力端子に接続します。カメラメニューの基本操作は、トップメニューの項目からサブメニューに入り、設定を行います。サブメニューには、さらに詳細な設定を行うメニュー項目を持っているものもあります。

カメラメニューの操作は、ワイヤレスリモコンで行います。

コントローラーを接続している場合は、コントローラーからも操作できます。

- コントローラーは、AW-HE120に対応するためのバージョンアップが必要な場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ここでは、ワイヤレスリモコンとコントローラー(AW-RP655、AW-RP555、AW-RP50)でカメラメニュー項目を変更するための基本操作を説明します。

各項目についての操作は、ワイヤレスリモコンを使って行う操作手順のみを記載します。コントローラーでの操作は、下記の基本操作を参考に読み替えてください。また、コントローラーの取扱説明書も参照してください。

## 操作の一覧

カメラメニューの操作	ワイヤレスリモコン	コントローラー		
		AW-RP655	AW-RP555	AW-RP50
操作するカメラを選ぶ	[CAM1]～[CAM4]ボタンのいずれかを押す。	[CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL]の[1]～[5]ボタンのいずれかを押す。	[CONTROL]の[1]～[5]ボタンのいずれかを押す。	[CAMERA STATUS/SELECTION]のいずれかのボタンを押す。
トップメニューを表示する	[MENU]ボタンを2秒間押す。	1. [MENU]ボタンを押す。 AW-RP655のLCDパネルの表示が、メニューモードになります。 2. ジョグダイヤル(メイン)を回して、「CAMERA SETTING」をLCDパネルに表示させ、[OK]ボタンを押す。 3. LCDパネルにシーン選択メニューが表示されるので、設定したいシーンを選択して[OK]ボタンを押す。 4. LCDパネルに「OPEN CAMERA MENU? → OK Key」が表示されたら、もう一度[OK]ボタンを押す。	[MENU]ボタンを2秒間押す。	[CAMERA OSD]ボタンを2秒間押す。
項目を選ぶ	[▲]または[▼] ([◀]または[▶]) ボタンを押す。	ジョグダイヤル(メイン)を回す。	[YES]または[NO]ボタンを押す。	F1ダイヤルを回す。
サブメニューを表示させる	[O]ボタンを押す。	ジョグダイヤル(メイン)を押す。	[ITEM]ボタンを押す。	F1ダイヤルを押す。

## 基本操作（つづき）

カメラメニューの 操作	ワイヤレス リモコン	コントローラー		
		AW-RP655	AW-RP555	AW-RP50
ひとつ前の メニューに戻る	「Return」にカーソルを合わせた状態で、[O] ボタンを押す。	「Return」にカーソルを合わせた状態でジョグダイヤル（メイン）を押す。	「Return」にカーソルを合わせた状態で [ITEM] ボタンを押す。	「Return」にカーソルを合わせた状態で F1 ダイヤルを押す。
設定値を変更 する	変更したい項目にカーソルを合わせた状態で、[O] ボタンを押し、値を点滅させる。 [▲] または [▼]（[◀] または [▶]） ボタンにて値を変更し、[O] ボタンを押して確定させる。	1. ジョグダイヤル（メイン）を押し、設定値を点滅させる。 2. ジョグダイヤル（メイン）を回し、設定値を変更する。 3. ジョグダイヤル（メイン）を押し、設定値を確定（点滅が停止）させる。	1. [ITEM] ボタンを押し、設定値を点滅させる。 2. [YES] または [NO] ボタンを押して、設定値を変更する。 3. [ITEM] ボタンを押し、設定値を確定（点滅が停止）させる。	1. F1 ダイヤルを押し、設定値を点滅させる。 2. F1 ダイヤルを回し、設定値を変更する。 3. F1 ダイヤルを押し、設定値を確定（点滅が停止）させる。
設定変更を キャンセルする	設定値が点滅中に、[MENU] ボタンを短く（2秒未満）押す。	設定値が点滅中に、ジョグダイヤル（R）を押す。	設定値が点滅中に、[MENU] ボタンを押す。	—
カメラメニュー操 作を終了する	[MENU] ボタンを2秒間押す。	[MENU] ボタンまたは [R/B GAIN/PED] ボタンを押す。	[MENU] ボタンを2秒間押す。	[CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す。

### NOTE

- メニューの操作および終了は、トップメニューを表示させたコントロール機器で行ってください。もし他のコントロール機器でメニューの操作や終了を行った場合は、まず一方の機器でトップメニューの表示と終了を行い、さらにもう一方の機器でトップメニューの表示と終了を行ってください。
- 本機のメニュー操作方法は、発売済みのコンバーチブルカメラやHD インテグレートドカメラとは異なることがあります。詳しくは、各カメラの取扱説明書を参照してください。
- 使用するコントローラーにより、カメラの反応速度が若干変わります。

# 基本操作（つづき）

---

## ■ワイヤレスリモコンで操作する場合

**1** [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ

**2** [MENU] ボタンを2秒間押す  
トップメニューが表示されます。

**3** [▲]または[▼] ボタンを押して、選択したい項目にカーソルを合わせる

[▲]または[▼] ボタンを押すごとに、カーソルが移動します。

[◀]または[▶] ボタンでも同様にカーソルを移動できます。

**4** [O] ボタンを押す

選択した項目のサブメニューが表示されます。  
(サブメニューの項目には、さらにサブメニューを持っているものもあります。)

**5** [▲]または[▼] ボタンを押して、設定したい項目にカーソルを合わせる

[▲]または[▼] ボタンを押すごとに、カーソルが移動します。

[◀]または[▶] ボタンでも同様にカーソルを移動できます。

[Return] にカーソルを合わせた状態で [O] ボタンを押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。

**6** [O] ボタンを押す

設定したい項目の値が点滅します。

**7** [▲]または[▼] ボタンを押して、設定値を変更する

[◀]または[▶] ボタンでも同様に設定値を変更できます。

**8** [O] ボタンを押す

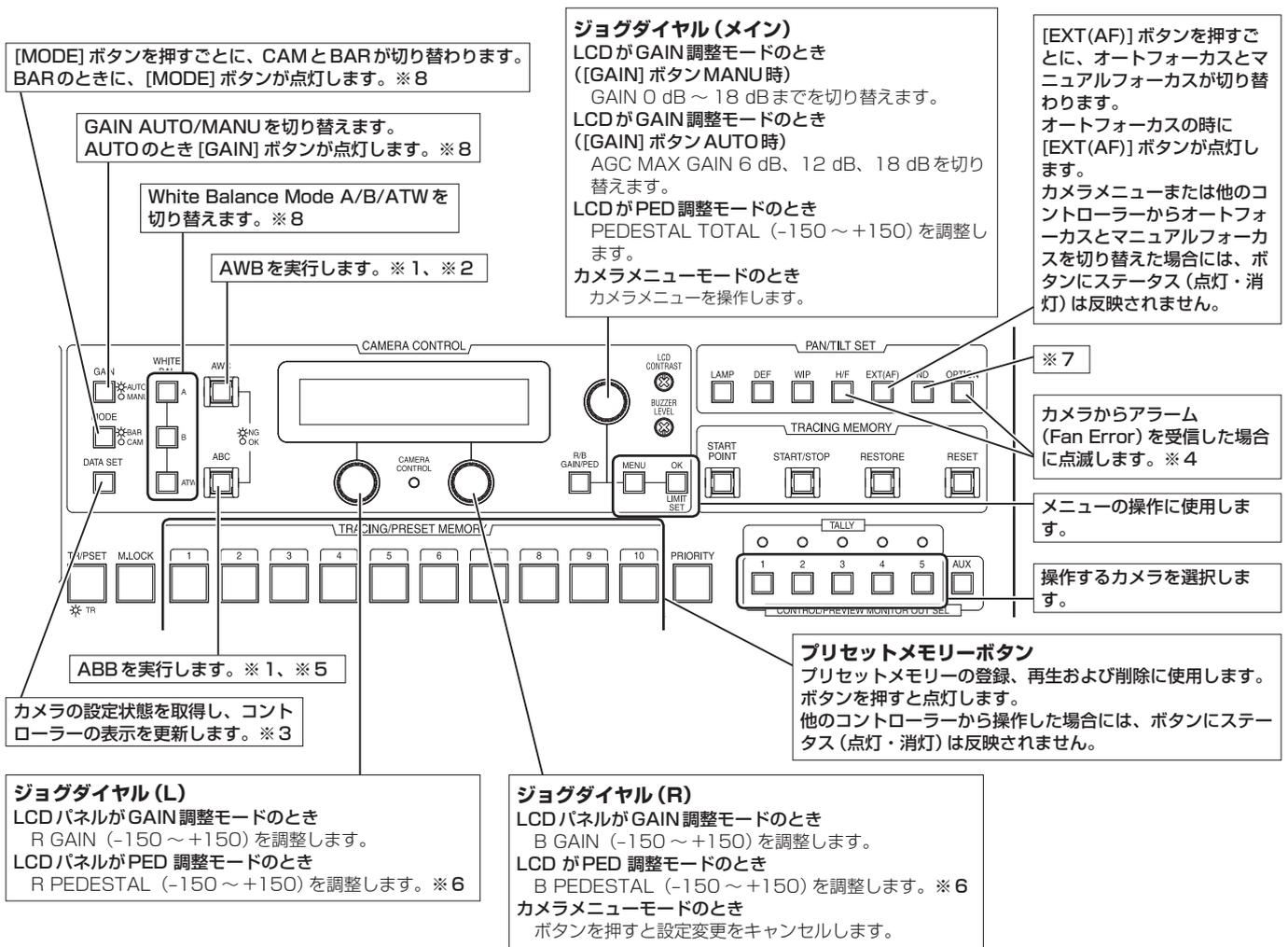
設定したい項目の値が確定し、点滅が止まります。

**9** 設定が終わったら、[MENU] ボタンを2秒間押す

カメラメニュー表示を終了します。

# 基本操作 (つづき)

## ■マルチファンクションコントローラー AW-RP655 からコントロールする場合



- ※ 1: AWC/ABCスイッチは、実行中は点滅します。AWB OKまたはABB OKで終了した場合には消灯し、NGで終了した場合には点灯します。
- ※ 2: ホワイトバランスモードがATW、3200K、5600Kの場合、またはカラーバーが表示されている場合には、AWBは実行されず、スイッチが点灯します。
- ※ 3: SCENE FILE、CAM/BAR、および各SCENEのGAINUP、W/B MODE、R/B GAIN、T/R/B PEDの状態表示を更新します。
- ※ 4: OPERATE SWがOFFされたとき、CAMERA SELECTが切り替わったとき、および通信ケーブル抜けなどで通信断となった場合には、点滅が停止します。

- ※ 5: カラーバーが表示されている場合には、ABBは実行されず、スイッチが点灯します。
- ※ 6: White Balance ModeがATWまたは3200K、5600Kの場合、R/B GAINは調整できません。
- ※ 7: NDボタンは使用できません。カメラメニューから操作してください。
- ※ 8: カメラ側で設定を変更した場合は、表示の切り替えに遅延があります。

### NOTE

- 本機は、ZOOM位置に連動してIRISのOPENを制限する機能を持っているため、IRISインジケータ表示のふれ幅が制限されます。

# 基本操作 (つづき)

## ● カメラメニュー操作方法 (AW-RP655)

1 [CONTROL/PREVIEW MONITOR OUT SEL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ

2 [MENU] ボタンを押して、LCDパネル表示をメニューモードにする

3 ジョグダイヤル(メイン)を回して、CAMERA SETTINGにして [OK] ボタンを押す

CAMERA SETTING  
→ OK Key

4 LCDパネルにシーン選択メニューが表示されたら、設定したいシーンを選択して [OK] ボタンを押す

SCENE HALOGEN  
→ OK Key

LCDパネルに表示されるシーン名称はAW-HE120のシーンファイルと次のような関係になります。

AW-RP655の表示	AW-HE120のシーンファイル
HALOGEN	Scene1
FLUORESCENT	Scene2
OUTDOOR	Scene3
USER	Scene4

5 LCDパネルに下記の画面が表示されたら、もう一度 [OK] ボタンを押す

OPEN CAMERA MENU ?  
→ OK Key

AW-HE120のカメラメニューがモニターに表示されます。

6 ジョグダイヤル(メイン)を回して、AW-HE120のカメラメニュー項目の選択、データ変更を行う

カーソルを上下に移動したり、設定値を変更したりするときに、ジョグダイヤル(メイン)を回します。また、一階層深いメニューに入ったり、最下層で設定値の変更を行うときには、ジョグダイヤル(メイン)を押します。

7 カメラメニューを終了する場合は、[MENU] ボタンを押す

### NOTE

- GenlockはAW-HE120のカメラメニューで設定します。
- AW-HE120をAW-RP655から操作するためには、ソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

# 基本操作 (つづき)

## ■マルチハイブリッドコントロールパネルAW-RP555からコントロールする場合

[GAIN] ボタンを押すごとに GAIN AUTO → OdB → L (9dB) → H (18dB) の順に切り替わり、下記のようにLEDでモード表示されます。※7  
[ON : LED点灯、OFF : LED消灯]

	GAIN ボタン	MANU L LED	MANU H LED
AUTO	ON	OFF	OFF
OdB	OFF	OFF	OFF
LOW	OFF	ON	OFF
HIGH	OFF	OFF	ON
その他	OFF	ON	ON

AWBを実行します。※1、※2

ABBを実行します。※1、※4

シーンファイル (Scene1 ~ Scene4) を切り替えます。※7

カメラのメニューを操作します。  
MENU : カメラメニューを表示・終了します。  
ITEM : メニュー項目や設定値を決定します。  
YES・NO : カンソルの移動や設定値の変更に使用します。

カメラからアラーム (Fan Error) を受信した場合に点滅します。※5

操作するカメラを選択します。

Iris Mode を切り替えます。※3

White Balance Mode A/B/ATW を切り替えます。※7

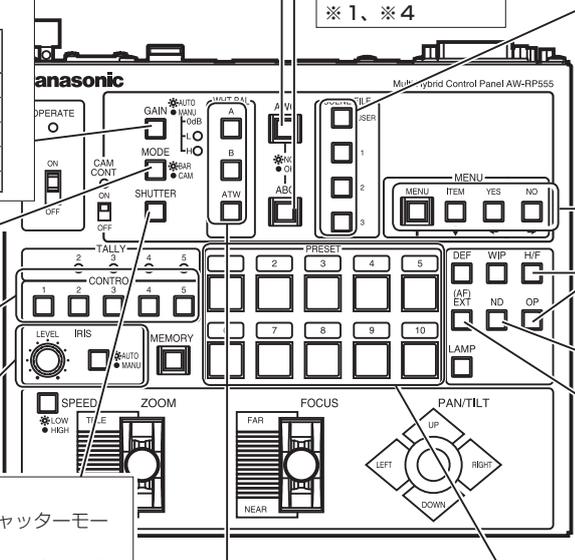
プリセットボタン  
プリセットメモリーの登録、再生および削除に使用します。ボタンを押すと点灯します。他のコントローラーから操作した場合には、ボタンにステータス (点灯・消灯) は反映されません。

[MODE] ボタンを押すごとに、CAMとBARが切り替わります。BARのときに、[MODE] ボタンが点灯します。※7

SHUTTER切替  
ボタンを押すごとに、コントローラーで設定したシャッターモードと、シャッター OFF を切り替えます。SHUTTER OFF以外で [SHUTTER] ボタンが点灯します。※7 [PRESET] ボタンによるシャッターモードの設定は、下記の通りです。

MODE	PRESET No.	MODE	PRESET No.
1/100**1	PRESET1	1/4000	PRESET6
1/120**2	PRESET2	1/10000	PRESET7
1/250	PRESET3	SYNCHRO-SCAN	PRESET8
1/500	PRESET4	ELC	PRESET9
1/1000	PRESET5	OFF	PRESET10

\*\*1 : AW-HE120のFrequency設定が59.94 Hzの場合「1/100」  
\*\*2 : AW-HE120のFrequency設定が50 Hzの場合「1/120」



- ※1 : AWC/ABCスイッチは、実行中は点滅します。AWB OKまたはABB OKで終了した場合には消灯し、NGで終了した場合には点灯します。
- ※2 : ホワイトバランスモードがATW、3200K、5600Kの場合、またはカラーバーが表示されている場合には、AWBは実行されず、スイッチが点灯します。
- ※3 : Iris ModeがAUTO設定の場合は、Picture Levelを調整できます。MANU設定の場合は、IRISを調整できます。

- ※4 : カラーバーが表示されている場合には、ABBは実行されず、スイッチが点灯します。
- ※5 : OPERATE SWがOFFされたとき、CAMERA SELECTが切り替わったとき、および通信ケーブル抜けなどで通信断となった場合には、点滅が停止します。
- ※6 : NDボタンは使用できません。カメラメニューから操作してください。
- ※7 : カメラ側で設定を変更した場合は、表示の切り替えに遅延があります。

## 基本操作（つづき）

### ● カメラメニュー操作方法 (AW-RP555)

- 1 [CONTROL] の [1] ~ [5] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ**
- 2 AW-RP555 の [MENU] ボタンを 2 秒間押す**  
モニター上に AW-HE120 のカメラメニューが表示されます。
- 3 以下の操作をして、カメラメニュー項目を選択する**  
[YES] ボタンを押すと選択項目が上に、[NO] ボタンを押すと選択項目が下に移動します。
- 4 [ITEM] ボタンを押す**  
設定したい項目の値が点滅します。
- 5 [YES] または [NO] ボタンを押して、設定値を変更する**
- 6 設定値が決まったら、[ITEM] ボタンを押す**  
設定したい項目の値が確定し、点滅が止まります。
- 7 カメラメニューを終了する場合は、[MENU] ボタンを 2 秒間押す**

### NOTE

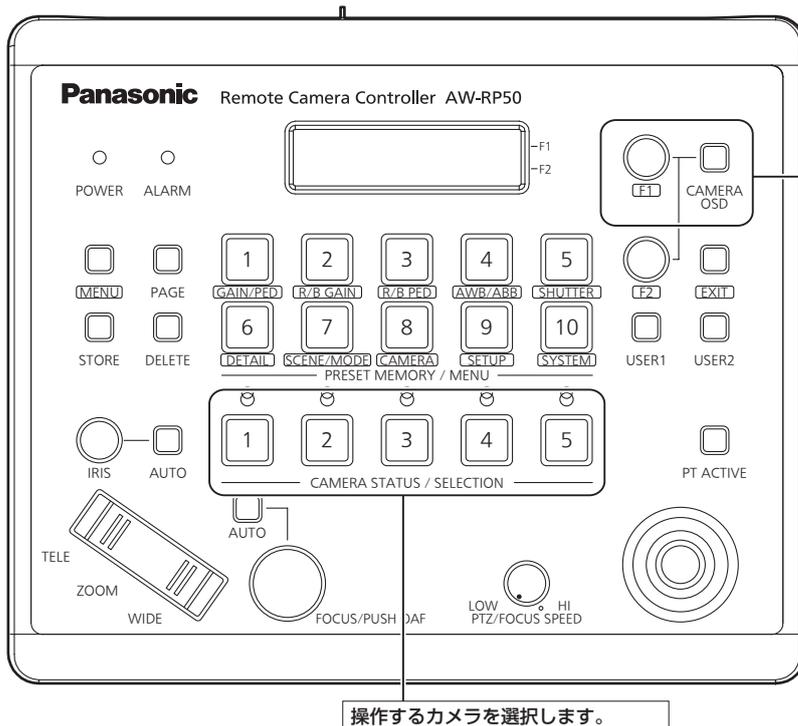
- AW-HE120 を AW-RP555 から操作するためには、ソフトウェアのバージョンアップが必要な場合があります。  
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

AW-RP555 のパネル上に表示されるシーン名称は AW-HE120 のシーンファイルと次のような関係になります。

AW-RP555 の表示	AW-HE120 のシーンファイル
1 (HALOGEN)	Scene1
2 (FLUORESCENT)	Scene2
3 (OUTDOOR)	Scene3
USER	Scene4

# 基本操作 (つづき)

## ■ リモートカメラコントローラー AW-RP50 からコントロールする場合



カメラメニューを操作します。  
 CAMERA OSD :  
 2秒間押すと、選択しているカメラのメニューがカメラ出力映像にオーバーラップして表示されます。また、カメラメニュー表示中に2秒間押すと、メニューが消えます。  
 F1 : カメラメニューでカーソルを上下に移動したり、設定値を変更したりするときにF1を回します。また一階層深いメニューに入ったり、最下層で設定値の変更を行うときにはF1を押します。

操作するカメラを選択します。

### ● カメラメニュー操作方法 (AW-RP50)

1 [CAMERA STATUS/SELECTION] ボタンのいずれかを押し、操作したい本機を選ぶ

2 AW-RP50の [CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す

モニター上にAW-HE120のカメラメニューが表示されます。

3 F1ダイヤルを回して、AW-HE120のカメラメニュー項目の選択、データ変更を行う

カーソルを上下に移動したり、設定値を変更したりするときにF1ダイヤルを回します。また、一階層深いメニューに入ったり、最下層で点滅中の設定値の変更を行うときには、F1ダイヤルを押します。

#### NOTE

- AW-RP50のソフトウェアバージョンが2.00.00以前の場合、AW-RP50のパネル上に表示されるシーン名称はAW-HE120のシーンファイルと次のような関係になります。

AW-RP50の表示	AW-HE120のシーンファイル
MANU1	Scene1
MANU2	Scene2
MANU3	Scene3
F-AUTO	Scene4

#### NOTE

- AW-RP50のソフトウェアバージョンが2.00.00以前の場合、次のメニュー項目は、AW-RP50のLCD上で設定するときの表示内容とカメラメニューで設定するときの表示内容が異なります。

	AW-RP50のLCD	カメラメニュー
Gain	0 dB ~ 18 dB を 3 dB ステップで 選択	0 dB ~ 18 dB を 1 dB ステップで 選択
Pedestal*1	-10 ~ +10 の 21 段階	-150 ~ +150 の 301 段階
R Gain*2 B Gain*2	-30 ~ +30 の 61 段階	-150 ~ +150 の 301 段階
AWB Mode White Balance Mode	3200K、5600K の 選択不可	3200K、5600K の 選択可能
Shutter Mode	ELC の 選択不可	ELC の 選択可能

\*1 : AW-RP50の-10、+10がカメラメニューの-150、+150にそれぞれ対応します。

\*2 : AW-RP50の-30、+30がカメラメニューの-150、+150にそれぞれ対応します。

4 カメラメニューを終了する場合は、[CAMERA OSD] ボタンを2秒間押す

# カメラメニュー項目

## ■カメラメニュー項目の設定

本機の設定を行うときは、モニターにカメラメニューを表示します。

モニターは、映像信号の出力端子に接続します。

カメラメニューの基本操作は、トップメニューの項目からサブメニューに入り、設定を行います。

サブメニューには、さらに詳細な設定を行うメニュー項目を持っているものもあります。

ワイヤレスリモコン、コントローラー (AW-RP655、AW-RP555、AW-RP50) でカメラメニューの表示や項目を変更するための「基本操作」については、29～36ページを参照してください。

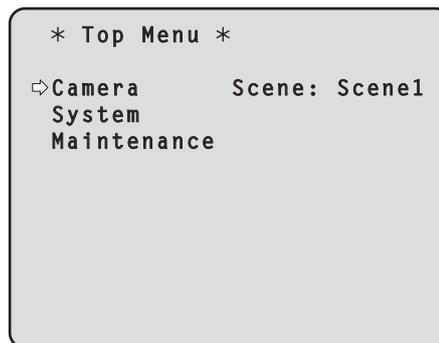
メニュータイトルにある「\*」「#」マークは、現在表示中のメニューの階層を表しています。

例えば、「\* Top Menu \*」は第1階層、

「\*\* Camera \*\*」「## System ##」は第2階層を表示中であることを表しています。

「\*」マークのメニュー項目は、シーンごとに保持されるデータ、「#」マークのメニュー項目は1台のカメラでシーンに関わらず共通して保持されるデータを表しています。

## ■トップメニュー (Top Menu) 画面



### Camera

カメラ映像に関するカメラメニューを開きます。

### System

ゲンロック (外部同期) 位相調整やカメラの出力映像の設定などに関する System メニューを表示します。

### Maintenance

本機のファームウェアバージョンの確認や、設定の初期化に関する Maintenance メニューを表示します。

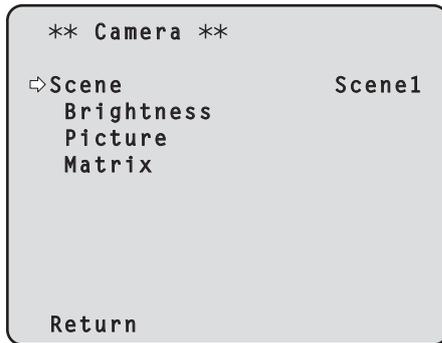
### NOTE

- トップメニューには「Return」がありません。メニュー画面を閉じる場合には、コントローラーでメニュー画面を閉じる操作を行ってください。詳細は、29～36ページを参照してください。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## ■Camera 画面

カメラ映像に関するメニューです。



### Scene

#### [Scene1、Scene2、Scene3、Scene4]

撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。  
撮影条件やお好みに合わせて、撮影モードを選択してください。

#### Scene1、Scene2、Scene3、Scene4 :

撮影条件や好みに合わせて、詳細な設定調整をマニュアル操作で行うモードです。

### Brightness

映像の明るさを設定する Brightness 画面を表示します。

### Picture

画質調整を行う Picture 画面を表示します。  
画質調整メニューは、3画面 (Picture 1/3、Picture 2/3、Picture 3/3) あります。

### Matrix

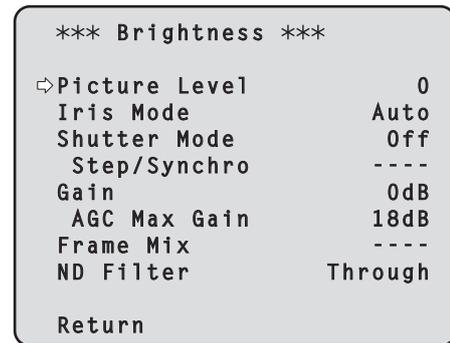
カラーマトリクスの設定を行う Matrix 画面を表示します。  
カラーマトリクス調整メニューは、4画面 (Matrix 1/4、Matrix 2/4、Matrix 3/4、Matrix 4/4) あります。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

## ■Brightness 画面

映像の明るさを設定するメニューです。



### Picture Level [-10 ~ +10]

自動露出補正の目標映像レベルを設定します。  
次の自動露出補正機能のうち、いずれかが「Auto」もしくは「ELC」に設定されている場合に有効です。

Iris Mode	Auto
Shutter Mode	ELC
Gain	Auto

### Iris Mode [Manual、Auto]

アイリス調整の自動/手動を選択します。

**Manual** : 手動でアイリス調整を行います。

**Auto** : Picture Level で設定した目標レベルになるように自動露出補正を行います。

### Shutter Mode [Off、Step、Synchro、ELC]

カメラのシャッターモードを選択します。

**Off** : シャッターをOFFにします。

**Step** : ステップシャッターの設定 (段階可変) を行います。

**Synchro** : シンクロシャッターの設定 (連続可変) を行います。

**ELC** : 電子シャッターを制御し、光量を自動調整します。

# カメラメニュー項目（つづき）

## Step/Synchro

「Shutter Mode」で指定したモードのシャッター速度の調整を行います。

シャッター速度を速くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、映像は暗くなります。

設定できるシャッター速度は下記の通りです。

### 【Frequency 設定が 59.94 Hz の場合】

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	60.17 Hz ~ 最大 644.26 Hz (255 段階)

### 【Frequency 設定が 50 Hz の場合】

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	50.19 Hz ~ 最大 537.13 Hz (255 段階)

## ND Filter [Through、1/4、1/16、1/64]

レンズ内蔵のNDフィルター（減光フィルター）の透過率を設定します。

設定項目を確定した時点でフィルターが切り替わります。

## Return

一階層上のメニューに戻ります。

## Gain [Auto、0dB ~ 18dB]

映像のゲイン調整を行います。

暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。

「Auto」に設定すると、光量を自動調整します。

ゲインを上げるとノイズが多くなります。

## AGC Max Gain [6dB、12dB、18dB]

「Gain」で「Auto」を選択した場合の最大ゲインアップ量を設定します。

## Frame Mix

### [Off、6dB、12dB、18dB、24dB]

フレーム加算（センサー蓄積によるゲインアップ）の量を設定します。

フレーム加算を行うと、映像がコマ落ちしたように見えます。

フォーマットが 1080/59.94i、1080/50i のときは設定できません。

「Frame Mix」を「Off」以外に設定している場合は、「DRS」は無効となります。

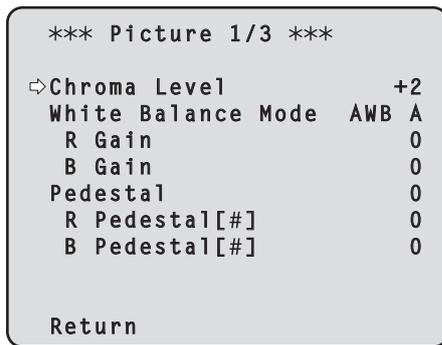
「Digital Zoom」を「Enable」に設定している場合は、「Frame Mix」は無効となります。

### NOTE

- 蛍光灯や水銀灯などの放電管による照明下では、明るさが同期的に変わったり、色が変化したり、横じまが上下に流れたりすることがあります。  
このようなときは、電子シャッター速度を電源周波数 50 Hz の地域では 1/100 に、電源周波数 60 Hz の地域では電子シャッターを OFF に設定することをおすすめします。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## Picture 1/3 画面



### Chroma Level [-3 ~ +3]

映像の色の濃淡を設定します。

### White Balance Mode

#### [ATW、AWB A、AWB B、3200K、5600K]

ホワイトバランス (白バランス) のモードを設定します。

光源などによって、色合いが自然でない場合に設定してください。

基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。

**ATW** : 常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。

**AWB A、AWB B** :

AWB A、AWB B を選択してホワイトバランスを実行すると、その調整結果を記憶します。AWB A または AWB B を選択すると、記憶しているホワイトバランスを呼び出すことができます。

**3200K**: 3200K のハロゲンライトが光源の場合に適したホワイトバランスモードです。

**5600K**: 5600K の太陽光や蛍光灯が光源の場合に適したホワイトバランスモードです。

#### NOTE

- AW-RP655 からプリセットを再生した場合、AW-RP655 でプリセット登録時に設定した White Balance Mode が再生されます。

### R Gain [-150 ~ +150]

R ゲインを調整できます。

「White Balance Mode」が「AWB A」または「AWB B」のときに有効です。

### B Gain [-150 ~ +150]

B ゲインを調整できます。

「White Balance Mode」が「AWB A」または「AWB B」のときに有効です。

### Pedestal [-150 ~ +150]

黒レベルの調整 (ペDESTAL調整) を行います。

マイナス方向にすると黒くなり、プラス方向にすると白っぽくなります。

### R Pedestal [-150 ~ +150]

R ペDESTALを調整できます。

R ペDESTALは、シーン共通の設定です。

### B Pedestal [-150 ~ +150]

B ペDESTALを調整できます。

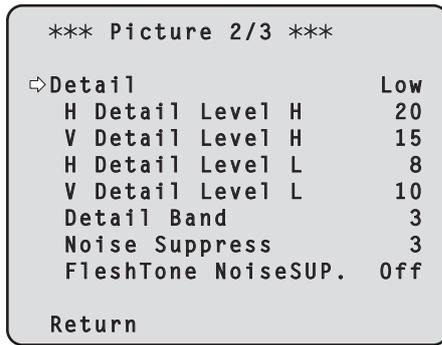
B ペDESTALは、シーン共通の設定です。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## Picture 2/3 画面



### Detail [Off、Low、High]

映像の輪郭 (映像のシャープさ) を調整します。  
「High」を選択すると、より輪郭が強調されます。

### H Detail Level H

#### [H Detail Level Lの設定値+1 ~ 63]

「Detail」が「High」に設定されているときの水平方向の輪郭補正レベルを調整します。

### V Detail Level H

#### [V Detail Level Lの設定値+1 ~ 31]

「Detail」が「High」に設定されているときの垂直方向の輪郭補正レベルを調整します。

### H Detail Level L

#### [1 ~ H Detail Level Hの設定値-1]

「Detail」が「Low」に設定されているときの水平方向の輪郭補正レベルを調整します。

### V Detail Level L

#### [1 ~ V Detail Level Hの設定値-1]

「Detail」が「Low」に設定されているときの垂直方向の輪郭補正レベルを調整します。

### Detail Band [1 ~ 5]

ディテールのブースト周波数を設定します。

1 : 低周波数

}

5 : 高周波数

高周波数にすると、より細かい被写体にディテール効果がつきます。

### Noise Suppress [0 ~ 7]

ディテール効果による画面ノイズを軽減します。  
設定値が大きいほどノイズが少なくなります。

### FleshTone NoiseSUP. [Off、Low、High]

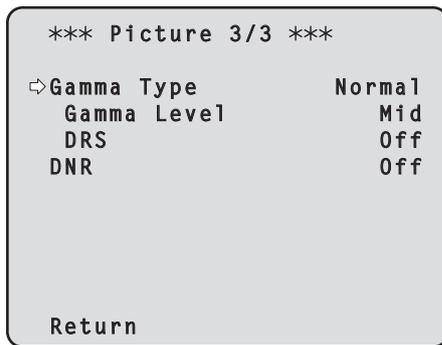
人の肌をなめらかに、よりきれいに映す機能です。  
「High」を選択すると、より効果が強調されます。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## Picture 3/3 画面



### Gamma Type [Off、Normal、Cinema]

ガンマカーブのタイプを選択します。  
通常は、「Normal」で使用します。  
「Cinema」にすると、映画のような雰囲気のある映像を撮影できます。

### Gamma Level [Low、Mid、High]

ガンマ補正レベルの調整を行います。  
「Gamma Type」が「Normal」のときに有効です。  
「Low」にすると、落ち着いた映像にします。低輝度部の傾きが緩やかなガンマカーブとなり、コントラストはシャープになります。  
「High」にすると、暗い部分の階調を上げて明るいトーンの映像にします。低輝度部の傾きが急なガンマカーブとなり、コントラストはソフトになります。

### DRS [Off、Low、Mid、High]

明暗差の大きな映像を映した時に、適正に補正を行う DRS 機能を設定します。  
「Low」、「Mid」、「High」から効果が選択できます。  
シーンによっては、ノイズ感が悪くなる場合があります。

#### NOTE

- 「Gamma Type」が「Normal」の場合のみ DRS は有効です。
- DRS を有効にすると、デジタルズームは無効になります。
- 「Frame Mix」が「Off」の場合のみ DRS は有効です。

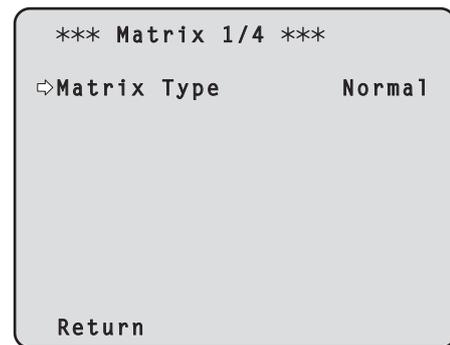
### DNR [Off、Low、High]

夜間など低照度の環境でも、明るくノイズのない鮮明な映像を出力するために、デジタルノイズリダクション効果のレベルを設定します。  
「Low」、「High」を選択すると、ノイズを除去することができます。  
ただし、残像が増える場合があります。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

## Matrix 1/4 画面



### Matrix Type [Normal、EBU、NTSC、User]

カラーマトリクスタイプを選択します。

Normal	
EBU	プリセットされているカラーマトリクスデータを読み出し、彩度と色相の補正を行います。
NTSC	
User	「Matrix 2/4 画面」で「Linear Matrix」の値を調整できます。 「Matrix 3/4 画面」、「Matrix 4/4 画面」で「Color Correction」の値を調整できます。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## Matrix 2/4 画面

```
*** Matrix 2/4 ***
      [Linear Matrix]
⇨R-G          0
  R-B          0
  G-R          0
  G-B          0
  B-R          0
  B-G          0

Return
```

### Linear Matrix

「Matrix Type」が「User」の場合に設定が可能です。

#### R-G [-31 ~ +31]

R-G 軸方向の色調整を行います。

#### R-B [-31 ~ +31]

R-B 軸方向の色調整を行います。

#### G-R [-31 ~ +31]

G-R 軸方向の色調整を行います。

#### G-B [-31 ~ +31]

G-B 軸方向の色調整を行います。

#### B-R [-31 ~ +31]

B-R 軸方向の色調整を行います。

#### B-G [-31 ~ +31]

B-G 軸方向の色調整を行います。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

## Matrix 3/4 画面

```
*** Matrix 3/4 ***
      [Color Correction 1/2]
      Saturation  Phase
B_Mg ⇨          0      0
Mg           0      0
Mg_R         0      0
R            0      0
R_Y1         0      0
Y1           0      0

Return
```

### Color Correction 1/2

「Matrix Type」が「User」の場合に設定が可能です。

#### B\_Mg サチュレーション

[B\_Mg Saturation: -127 ~ +127]

青とマゼンタの中間色の増減を行います。

#### B\_Mg フェーズ [B\_Mg Phase: -127 ~ +127]

青とマゼンタの中間色の色相を可変します。

#### Mg サチュレーション

[Mg Saturation: -127 ~ +127]

マゼンタの増減を行います。

#### Mg フェーズ [Mg Phase: -127 ~ +127]

マゼンタの色相を可変します。

#### Mg\_R サチュレーション

[Mg\_R Saturation: -127 ~ +127]

マゼンタと赤の中間色の増減を行います。

#### Mg\_R フェーズ [Mg\_R Phase: -127 ~ +127]

マゼンタと赤の中間色の色相を可変します。

#### R サチュレーション

[R Saturation: -127 ~ +127]

赤の増減を行います。

#### R フェーズ [R Phase: -127 ~ +127]

赤の色相を可変します。

#### R\_Y1 サチュレーション

[R\_Y1 Saturation: -127 ~ +127]

赤と黄の中間色の増減を行います。

#### R\_Y1 フェーズ [R\_Y1 Phase: -127 ~ +127]

赤と黄の中間色の色相を可変します。

#### Y1 サチュレーション

[Y1 Saturation: -127 ~ +127]

黄の増減を行います。

#### Y1 フェーズ [Y1 Phase: -127 ~ +127]

黄の色相を可変します。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## Matrix 4/4 画面

Return

一階層上のメニューに戻ります。

*** Matrix 4/4 ***		
[Color Correction 2/2]		
	Saturation	Phase
Y1_G	⇔ 0	0
G	0	0
G_Cy	0	0
Cy	0	0
Cy_B	0	0
B	0	0
Return		

### Color Correction 2/2

「Matrix Type」が「User」の場合に設定が可能です。

#### Y1\_G サチュレーション

[Y1\_G Saturation: -127 ~ +127]

黄と緑の中間色の増減を行います。

#### Y1\_G フェーズ [Y1\_G Phase: -127 ~ +127]

黄と緑の中間色の色相を可変します。

#### G サチュレーション

[G Saturation: -127 ~ +127]

緑の増減を行います。

#### G フェーズ [G Phase: -127 ~ +127]

緑の色相を可変します。

#### G\_Cy サチュレーション

[G\_Cy Saturation: -127 ~ +127]

緑とシアンの中間色の増減を行います。

#### G\_Cy フェーズ [G\_Cy Phase: -127 ~ +127]

緑とシアンの中間色の色相を可変します。

#### Cy サチュレーション

[Cy Saturation: -127 ~ +127]

シアンの増減を行います。

#### Cy フェーズ [Cy Phase: -127 ~ +127]

シアンの色相を可変します。

#### Cy\_B サチュレーション

[Cy\_B Saturation: -127 ~ +127]

シアンと青の中間色の増減を行います。

#### Cy\_B フェーズ [Cy\_B Phase: -127 ~ +127]

シアンと青の中間色の色相を可変します。

#### B サチュレーション

[B Saturation: -127 ~ +127]

青の増減を行います。

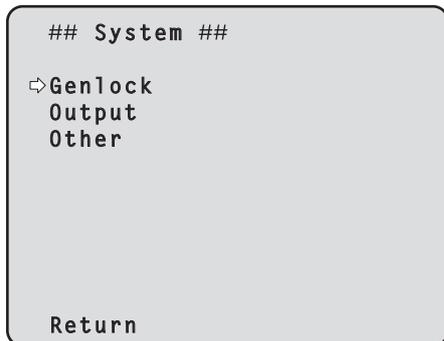
#### B フェーズ [B Phase: -127 ~ +127]

青の色相を可変します。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## ■System 画面

ゲンロック位相調整やカメラの出力映像の設定などに関するメニューです。



### Genlock

位相調整を行う Genlock 画面を表示します。

### Output

カメラの出力映像の設定を行う Output 画面を表示します。

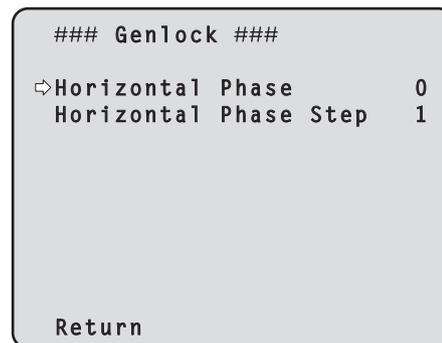
### Other

本機の回転台部分の設置状態や動作スピードの設定など、その他の機能に関する設定を行う Other 画面を表示します。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

## ■Genlock 画面



### Horizontal Phase [-206 ~ +49]

ゲンロック時の水平位相の調整を行います。

### Horizontal Phase Step [1 ~ 10]

「Horizontal Phase」の調整量を設定します。

### Return

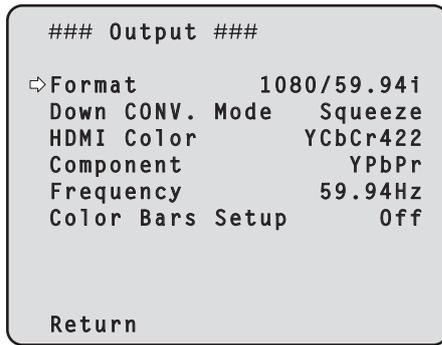
一階層上のメニューに戻ります。

### NOTE

- HD/SDの水平位相を個別に調整することはできません。  
VIDEO OUT 出力のクロマ位相は調整することはできません。フリーランとなります。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## Output 画面



### Format

[1080/59.94p(i)、1080/59.94i、720/59.94p、480/59.94p(i)、480/59.94i、1080/50p(i)、1080/50i、720/50p、576/50p(i)、576/50i]

映像フォーマットを変更します。

フォーマット変更方法の詳細については、「Format 変更について」(47ページ)を参照してください。

1080/59.94p(i)、1080/50p(i)、480/59.94p(i)、576/50p(i)の場合、HDMIにはP信号が出力されますが、SDI出力、アナログコンポーネント出力にはI信号が出力されます。

### Down CONV. Mode

[Squeeze、SideCut、LetterBox]

ダウンコンバートのモード選択を行います。

Squeeze	<p>モニターのアスペクト比が16:9の場合に使用します。また、モニターがアスペクト比4:3画面の場合は、横幅をつぶして上下に引き延ばした映像になります。</p>
SideCut	<p>モニターのアスペクト比が4:3の場合に使用します。縦幅を基準に両側にはみだした部分を切り取って、画角を変換します。</p>
LetterBox	<p>モニターのアスペクト比が4:3の場合に使用します。横幅を基準に上下に黒味を追加して、画角を変換します。</p>

- 設定項目を確定した時点でモードが切り替わります。

### HDMI Color

[RGB-NOR、RGB-ENH、YCbCr422、YCbCr444]

HDMIの色出力を設定します。

- HDMIモニター使用時、通常は「YCbCr422」を使用してください。
- HDMI (RGB) 信号を変換して、DVIモニターに出力する場合など、モニターが対応する色階調によって必要な設定が異なります。

RGB-NOR	RGBの出力信号を16～235の範囲で出力する。
RGB-ENH	RGBの出力信号を0～255の範囲で出力する。

- 「RGB-NOR」を選択した場合に、映像の黒色が明るく表示されるときは、「RGB-ENH」に設定してください。
- 「RGB-ENH」を選択した場合に、映像の黒色がつぶれて表示されるときは、「RGB-NOR」に設定してください。

### NOTE

- モニター側で対応していないHDMI Color設定が指定された場合、自動でHDMI Color設定を変更することがあります。(メニュー表示は変わりません。)

### Component [YPbPr、RGB]

アナログコンポーネント信号をY/Pb/PrとRGBから選択できます。

### Frequency [59.94Hz、50Hz]

フレーム周波数を切り替えます。

- 周波数が切り替わると、「Format」の設定が次のようになります。

	59.94Hz		50Hz
	1080/59.94p(i)	↔	1080/50p(i)
	1080/59.94i	↔	1080/50i
	720/59.94p	↔	720/50p
	480/59.94p(i)	↔	576/50p(i)
	480/59.94i	↔	576/50i

- 周波数変更方法の詳細については、「周波数変更について」(48ページ)を参照してください。

## カメラメニュー項目 (つづき)

### Color Bars Setup [Off、On]

「Frequency」設定が「59.94Hz」のときのみ有効です。

VIDEO OUT 信号のカラーバーセットアップレベル (Off : 0.0IRE、On : 7.5IRE) を選択できます。

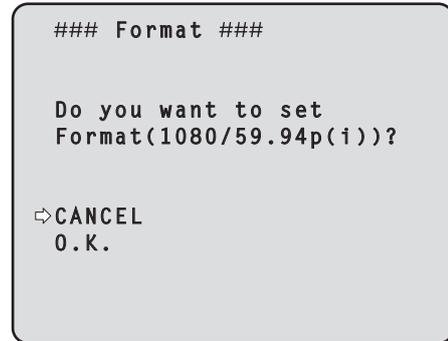
### Return

一階層上のメニューに戻ります。

### ●Format変更について

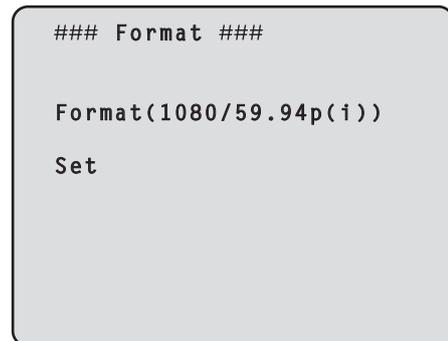
Output画面で、フォーマットを現在選択中のものから変更すると、Format切替前確認画面を表示します。

#### Format切替前確認画面

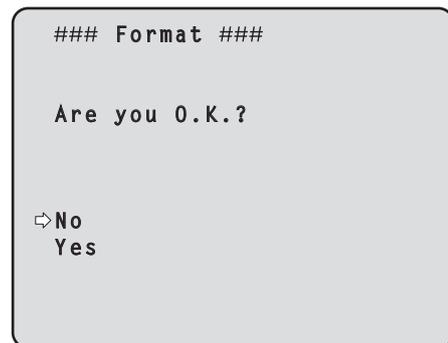


- 画面中の ( ) 内には設定対象のフォーマットが表示されます。
- Format切替前確認画面で、「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Format Set画面を表示した後にFormat切替後確認画面が表示されます。

#### Format Set画面



#### Format切替後確認画面



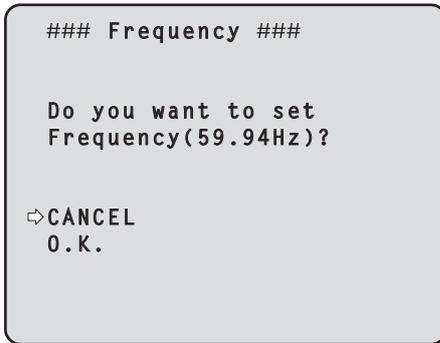
- 「Yes」にカーソルを合わせて決定すると、切替後のフォーマットでOutput画面に戻ります。
- 「No」にカーソルを合わせて決定すると、切替前のフォーマットに再度変更した後に、Output画面に戻ります。10秒以上操作しなかった場合も同様です。
- 変更したフォーマットに合っていない外部同期信号を入力していると、映像が乱れます。外部同期信号を変更するか、内部同期を使用してください。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## ●周波数変更について

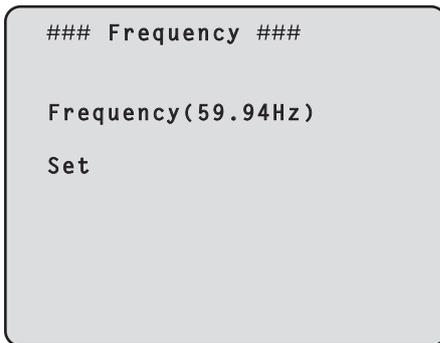
Output画面で、周波数を現在選択中のものから変更すると、Frequency切替前確認画面を表示します。

### Frequency切替前確認画面

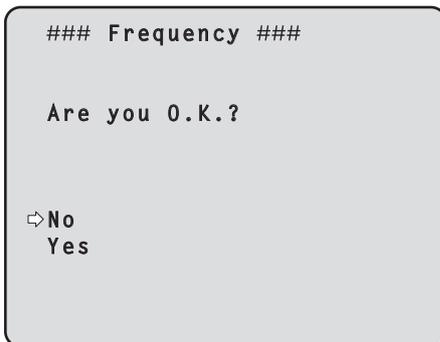


- 画面中の( )内には、設定対象の周波数が表示されます。
- Frequency切替前確認画面で「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Frequency Set画面を表示した後にFrequency切替後確認画面が表示されます。

### Frequency Set画面

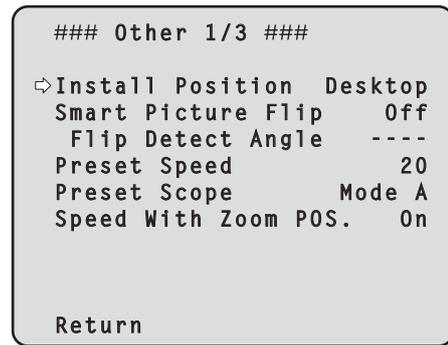


### Frequency切替後確認画面



- 「Yes」にカーソルを合わせて決定すると、切替後の周波数でOutput画面に戻ります。
- 「No」にカーソルを合わせて決定すると、切替前の周波数に再度変更した後に、Output画面に戻ります。10秒以上操作しなかった場合も同様です。
- 変更した周波数に合っていない外部同期信号を入力していると、映像が乱れます。外部同期信号を変更するか、内部同期を使用してください。

## ■Other 1/3画面



### Install Position [Desktop、Hanging]

本機の設置方法を「据え置き」または「吊り下げ」から選択します。

**Desktop:** 据え置き設置

**Hanging:** 吊り下げ設置

- 「Hanging (吊り下げ)」を選択した場合、映像が上下左右反転となり、パン、チルト制御も上下左右制御が反転となります。

### Smart Picture Flip [Off、Auto]

チルトが「Flip Detect Angle」で設定した角度になると、自動的に映像を上下逆転します。

**Off** : 上下逆転しません。

**Auto** : 自動的に映像を上下逆転します。

### Flip Detect Angle [60° ~ 120°]

「Smart Picture Flip」が「Auto」の場合に、映像を上下逆転させるチルトの角度を設定します。

### Preset Speed [1 ~ 30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

#### NOTE

- Preset Speedを大きな値に設定すると、停止するときに画面が揺らぐことがあります。
- AW-RP655と本機を接続して使用する場合、AW-RP655の「DIAGONAL SPEED (P/T SETTING)」設定が有効になります。Preset Speedを変更したい場合は、AW-RP655の設定を変更してください。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## Preset Scope

### [Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

**Mode A:** Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris、Gain、ホワイトバランス調整値

**Mode B:** Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris

**Mode C:** Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus

## Speed With Zoom POS. [Off、On]

ズーム倍率に連動して、パン・チルトの調整スピードを調整する機能をOff/Onします。

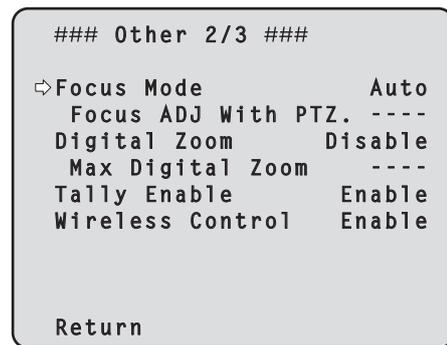
「On」に設定すると、ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。

なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

## Return

一階層上のメニューに戻ります。

## ■Other 2/3画面



## Focus Mode [Auto、Manual]

フォーカス調整 (ピント合わせ) 機能の自動/手動を選択します。

**Auto** : 常にフォーカスを自動的に合わせます。

**Manual** : フォーカスをマニュアル操作します。

## Focus ADJ With PTZ. [Off、On]

パン・チルト・ズーム操作時にフォーカスのずれを補正する機能をOff/Onします。

「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。

「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

## Digital Zoom [Disable、Enable]

デジタルズーム機能の有効/無効を設定します。

「Enable」に設定した場合、最大の位置からさらにTele方向にズーム操作すると、デジタルズームを連続的に操作できます。光学ズームとデジタルズームの切り替わり位置では、ズーム操作が一旦停止しますので、ズーム操作を一度止めてから、再度ズーム操作を行ってください。

また、既にデジタルズーム領域にある状態で「Disable」に変更すると、光学ズーム最大の位置に自動的に移動します。

## NOTE

- DRSが有効の場合、デジタルズームは無効になります。
- デジタルズームが有効の場合、Frame Mixは無効になります。
- デジタルズーム中にカラーバーを表示すると、デジタルズームがOFFになります。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## Max Digital Zoom

[x2、x3、x4、x5、x6、x7、x8、x9、x10]

デジタルズームの倍率の上限を設定します。

## Tally Enable [Disable、Enable]

タリーの制御信号によってタリーランプを点灯または消灯する機能の有効/無効を設定します。

## Wireless Control [Disable、Enable]

ワイヤレスリモコンからの操作の有効/無効を設定します。

本設定は、ワイヤレスリモコン以外の外部制御機器から本機の電源をONした場合に有効となり、ワイヤレスリモコンから電源をONした場合には無効となります。

### NOTE

- 本項目は、設定値を変更した時点では、動作に反映されません。本機を待機状態 (STANDBY) にして電源を入れたときに反映されます。
- もし本項目を誤って変更してワイヤレスリモコンから操作できなくなった場合、次のいずれかを行ってください。

#### 他のコントロール機器でメニュー操作可能な場合

→操作可能なコントロール機器で本項目を変更した後、本機の電源を入れ直す

#### 他のコントロール機器でメニュー操作できない場合

1. 接続している機器すべての電源を切る
2. 本機のACコードを抜いて再び差す
3. ワイヤレスリモコンから、本機の電源を入れる操作を行う
4. 本項目を変更した後、本機の電源を入れ直す

## Return

一階層上のメニューに戻ります。

## ■Other 3/3画面

```
### Other 3/3 ###
⇨OSD Mix
  SDI Out           On
  HDMI Out          On
  Component Out     On
  Video Out         On
  OSD Off With Tally Off
  OSD Status        Off

Return
```

## OSD Mix

カメラメニューやステータスなどの表示のOff/Onを、各出力映像ごとに選択します。

## SDI Out [Off、On]

## HDMI Out [Off、On]

## Component Out [Off、On]

## Video Out [Off、On]

Off：設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示しません。

On：設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示します。

### NOTE

- 表示をOFFに設定した場合でも、本機の電源をONにした後1分間は、カメラメニューを表示することができます。

## OSD Off With Tally [Off、On]

タリー信号をコマンドまたは接点で受信した際に、カメラメニューやステータス表示を消去する機能の有効/無効を設定します。

タリー信号が解除されると、カメラメニュー表示は元に戻ります。

## OSD Status [Off、On]

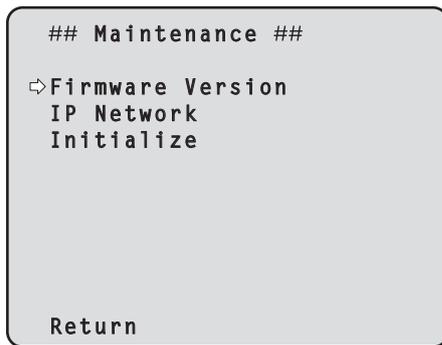
AWBおよびABB実行時のステータス表示をOn/Offします。

## Return

一階層上のメニューに戻ります。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## ■Maintenance 画面



### Firmware Version

本機に導入されているファームウェアのバージョンを確認できる Firmware Version 画面を表示します。

### IP Network

本機に設定されている IP Address、Subnet Mask、Default Gateway を確認できる IP Network 画面を表示します。

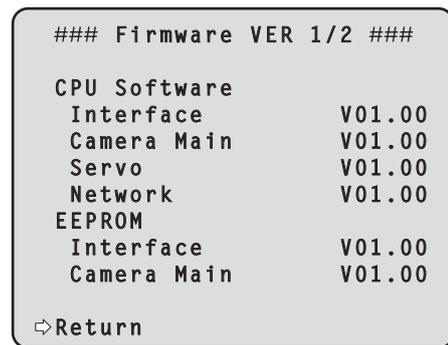
### Initialize

カメラの設定値の初期化が行える Initialize 画面を表示します。  
操作の詳細については、52 ページの「初期化 (Initialize) について」を参照してください。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

## ■Firmware VER 1/2 画面



### CPU Software Interface

インターフェース部のソフトバージョンを表示します。

### CPU Software Camera Main

カメラ部のソフトバージョンを表示します。

### CPU Software Servo

サーボ部のソフトバージョンを表示します。

### CPU Software Network

ネットワーク部のソフトバージョンを表示します。

### EEPROM Interface

インターフェース部の EEPROM バージョンを表示します。

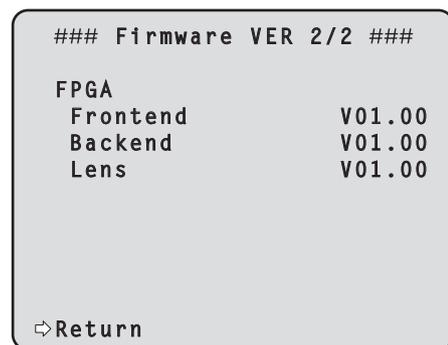
### EEPROM Camera Main

カメラ部の EEPROM バージョンを表示します。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

## ■Firmware VER 2/2 画面



### FPGA Frontend

前処理部の FPGA バージョンを表示します。

### FPGA Backend

後処理部の FPGA バージョンを表示します。

### FPGA Lens

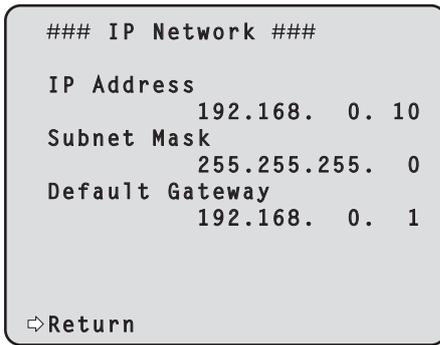
レンズ部の FPGA バージョンを表示します。

### Return

一階層上のメニューに戻ります。

# カメラメニュー項目 (つづき)

## ■ IP Network 画面



### IP Address

本機に設定されているIPアドレスを表示します。

### Subnet Mask

本機に設定されているサブネットマスクを表示します。

### Default Gateway

本機に設定されているデフォルトゲートウェイを表示します。

#### NOTE

- 本画面では、IP Address、Subnet Mask、Default Gatewayの表示は行えますが、設定の変更はできません。  
各アドレスを変更したい場合は、Web設定画面の「ネットワーク設定 (Network)」(78ページ) またはIP簡単設定ソフトウェア (基本編:39ページ) を使用してください。

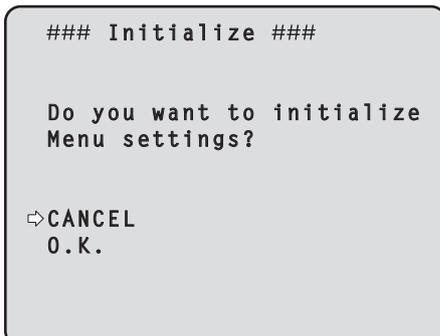
### Return

一階層上のメニューに戻ります。

## ● 初期化 (Initialize) について

Maintenance画面で「Initialize」を選択すると、Initialize画面が表示されます。

### Initialize 画面

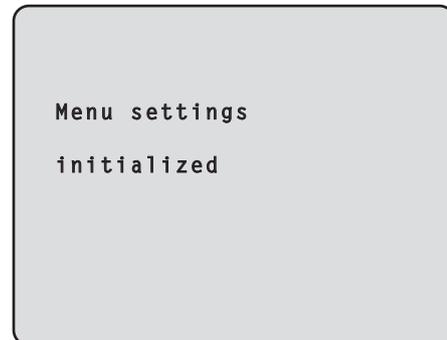


- Initialize画面で「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Menu settings initialized画面を5秒間表示し、カメラの各種設定値をお買い上げ時の設定に戻します。  
ただし、Format、Frequencyの設定内容 (46ページ参照) とネットワーク設定は初期化されません。

#### NOTE

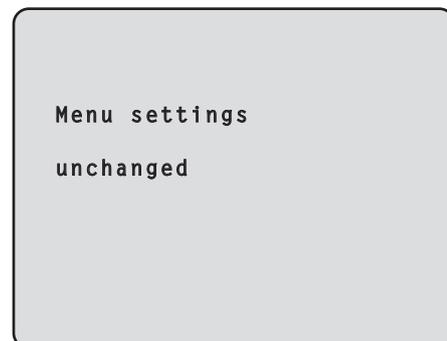
- 初期化動作が完了すると、Top Menu画面へ戻ります。ここで本機をいったんSTANDBYモードにしてから、再度POWER ONモードにしてください。(7～8ページ参照)
- 「Format」と「Frequency」の設定は、初期化されません。
- 「AWB」および「ABB」の調整値は、初期化されません。

### Menu settings initialized 画面



- Initialize画面で「CANCEL」にカーソルを合わせて決定すると、Menu settings unchanged画面を5秒間表示し、初期化動作を行わずにMaintenance画面へ戻ります。

### Menu settings unchanged 画面



# カメラメニュー項目一覧

カメラメニュー		項目	出荷時設定				選択項目				
Top Menu	Camera	Scene	Scene	Scene1				Scene1, Scene2, Scene3, Scene4			
			Brightness	Picture Level	0				-10 ~ +10		
				Iris Mode	Auto				Manual, Auto		
				Shutter Mode	Off				Off, Step, Synchro, ELC		
				Step/Synchro (Shutter Mode が Step の時)	----				[Frequency が 59.94Hz の時] 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 [Frequency が 50Hz の時] 1/120, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000		
				Step/Synchro (Shutter Mode が Synchro の時)	----				[Frequency が 59.94Hz の時] 60.17Hz ~ 644.26Hz (1 ~ 255step) [Frequency が 50Hz の時] 50.19Hz ~ 537.13Hz (1 ~ 255step)		
				Gain	0dB				Auto, 0dB ~ 18dB		
				AGC Max Gain	18dB				6dB, 12dB, 18dB		
				Frame Mix	----				Off, 6dB, 12dB, 18dB, 24dB		
				ND Filter	Through				Through, 1/4, 1/16, 1/64		
				Picture	Picture 1/3	Chroma Level	+2				-3 ~ +3
			White Balance Mode			AWB A				ATW, AWB A, AWB B, 3200K, 5600K	
			R Gain			0				-150 ~ +150	
			B Gain			0				-150 ~ +150	
			Pedestal			0				-150 ~ +150	
			R Pedestal			0				-150 ~ +150	
			B Pedestal			0				-150 ~ +150	
			Picture 2/3		Detail	Low				Off, Low, High	
					H Detail Level H	20				H Detail Level L の設定値 +1 ~ 63	
					V Detail Level H	15				V Detail Level L の設定値 +1 ~ 31	
					H Detail Level L	8				1 ~ H Detail Level H の設定値 -1	
					V Detail Level L	10				1 ~ V Detail Level H の設定値 -1	
					Detail Band	3				1 ~ 5	
					Noise Suppress	3				0 ~ 7	
					FleshTone NoiseSUP.	Off				Off, Low, High	
			Picture 3/3		Gamma Type	Normal				Off, Normal, Cinema	
					Gamma Level	Mid				Low, Mid, High	
					DRS	Off				Off, Low, Mid, High	
					DNR	Off				Off, Low, High	
			Matrix		Matrix 1/4	Matrix Type	Normal				Normal, EBU, NTSC, User
					Matrix 2/4	[Linear Matrix]	Normal	EBU	NTSC	User	
						R-G	+1	-2	-7	0	-31 ~ +31
						R-B	0	-3	-5	0	-31 ~ +31
						G-R	0	-2	-1	0	-31 ~ +31
						G-B	+4	-1	-2	0	-31 ~ +31
						B-R	-3	-2	-2	0	-31 ~ +31
						B-G	0	-3	-3	0	-31 ~ +31
					Matrix 3/4	[Color Correction 1/2]	Normal	EBU	NTSC	User	
						B_Mg Saturation	-55	-43	+23	0	-127 ~ +127
						B_Mg Phase	+39	+8	0	0	-127 ~ +127
				Mg Saturation		-38	0	0	0	-127 ~ +127	
				Mg Phase		+20	0	0	0	-127 ~ +127	
				Mg_R Saturation		-64	-8	-16	0	-127 ~ +127	
				Mg_R Phase		-8	+25	+26	0	-127 ~ +127	
				R Saturation		-2	-6	-32	0	-127 ~ +127	
				R Phase		-8	+3	-3	0	-127 ~ +127	
				R_YI Saturation		+80	+37	-18	0	-127 ~ +127	
				R_YI Phase		+42	+49	+24	0	-127 ~ +127	
				YI Saturation		+52	+127	+74	0	-127 ~ +127	
				YI Phase	+7	+8	+6	0	-127 ~ +127		

# カメラメニュー項目一覧（つづき）

カメラメニュー					項目	出荷時設定				選択項目	
Top Menu	Camera	Scene	Matrix	Matrix 4/4	[Color Correction 2/2]	Normal	EBU	NTSC	User		
					YI_G Saturation	-5	+19	0	0	-127 ~ +127	
					YI_G Phase	+40	+43	+32	0	-127 ~ +127	
					G Saturation	-31	+24	+45	0	-127 ~ +127	
					G Phase	+19	+7	+27	0	-127 ~ +127	
					G_Cy Saturation	0	0	0	0	-127 ~ +127	
					G_Cy Phase	0	0	0	0	-127 ~ +127	
					Cy Saturation	-42	+36	-56	0	-127 ~ +127	
					Cy Phase	+17	+48	+66	0	-127 ~ +127	
					Cy_B Saturation	-32	+40	-63	0	-127 ~ +127	
					Cy_B Phase	+38	+61	+55	0	-127 ~ +127	
					B Saturation	-32	+32	-6	0	-127 ~ +127	
					B Phase	+8	+14	-4	0	-127 ~ +127	
					System	Genlock			Horizontal Phase	0	
			Horizontal Phase Step	1				1 ~ 10			
	Output			Format		1080/59.94i				1080/59.94p(i), 1080/59.94i, 720/59.94p, 480/59.94p(i), 480/59.94i, 1080/50p(i), 1080/50i, 720/50p, 576/50p(i), 576/50i	
				Down CONV. Mode		Squeeze				Squeeze, SideCut, LetterBox	
				HDMI Color		YCbCr422				RGB-NOR, RGB-ENH, YCbCr422, YCbCr444	
				Component		YPbPr				YPbPr, RGB	
				Frequency		59.94Hz				59.94Hz, 50Hz	
				Color Bars Setup		Off				Off, On	
				Color Bars Setup		Off				Off, On	
	Other	Other 1/3				Install Position	Desktop				Desktop, Hanging
						Smart Picture Flip	Off				Off, Auto
						Flip Detect Angle	----				60° ~ 120°
						Preset Speed	20				1 ~ 30
						Preset Scope	Mode A				Mode A, Mode B, Mode C
						Speed With Zoom POS.	On				Off, On
Other 2/3				Focus Mode		Auto				Auto, Manual	
				Focus ADJ With PTZ.		----				Off, On	
				Digital Zoom		Disable				Disable, Enable	
				Max Digital Zoom		----				x2, x3, x4, x5, x6, x7, x8, x9, x10	
				Tally Enable		Enable				Disable, Enable	
				Wireless Control		Enable				Disable, Enable	
Other 3/3				OSD Mix							
				SDI Out		On				Off, On	
				HDMI Out		On				Off, On	
				Component Out		On				Off, On	
				Video Out		On				Off, On	
				OSD Off With Tally	Off				Off, On		
				OSD Status	Off				Off, On		
Maintenance	Firmware Version			CPU Software							
				Interface	出荷バージョン				----		
				Camera Main	出荷バージョン				----		
				Servo	出荷バージョン				----		
				Network	出荷バージョン				----		
				EEPROM							
				Interface	出荷バージョン				----		
				Camera Main	出荷バージョン				----		
				FPGA							
				Frontend	出荷バージョン				----		
				Backend	出荷バージョン				----		
				Lens	出荷バージョン				----		
	IP Network			IP Address	192.168.0.10				----		
				Subnet Mask	255.255.255.0				----		
				Default Gateway	192.168.0.1				----		
			Initialize	----				CANCEL, OK			

# Web 設定画面

本機とパーソナルコンピューターをつないで、Web ブラウザー画面から各種の設定を行うことができます。

本機のIP制御用LAN端子とパーソナルコンピューターを直接接続する場合はLANクロスケーブルを、スイッチングハブなどを介して接続する場合はLANストレートケーブルを使用します。

パーソナルコンピューターのIPアドレスは、プライベートアドレスの範囲内で本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは本機と同じアドレスに設定します。

必要なパーソナルコンピューターの環境については、4ページを参照してください。

## NOTE

- IPアドレスとサブネットマスクを変更する場合は、必ず販売店にお申し付けください。

### 本機のIPアドレスとサブネットマスク (工場出荷時)

IPアドレス : 192.168.0.10  
サブネットマスク : 255.255.255.0  
プライベートアドレスの範囲 :  
192.168.0.0 ~ 192.168.0.255

- コントローラーとWebブラウザを同時に使用している場合、コントローラーで設定した内容がWebブラウザの表示に反映されないことがあります。  
このような使いかたをする場合は、必ずコントローラーかカメラメニューで設定内容を確認してください。

# Web 設定画面 (つづき)

## ■メニュー操作

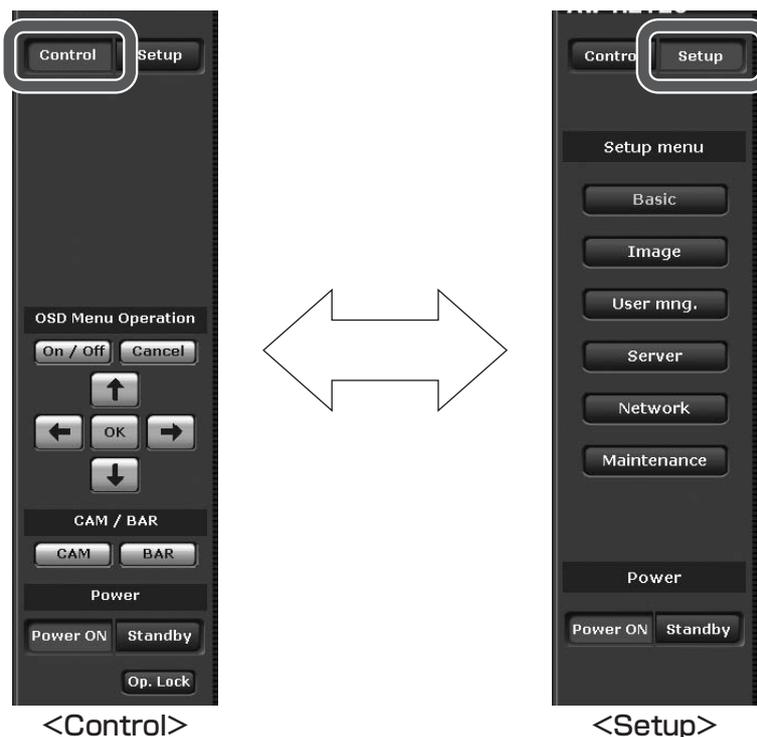
Web ブラウザーを起動して、Web ブラウザーの [アドレス] ボックスに「http://192.168.0.10/」を入力します。

なお、IP アドレスが変更されている場合には、URL も変わります。

この場合は、変更された IP アドレスを URL (http://変更後の IP アドレス/) に設定してください。



- 画面左側のボタン選択で、メニューを切り替えることができます。



# Web 設定画面 (つづき)

## ● Control ボタン / Setup ボタン



Control ボタンを押すと、カメラに対してパン、チルト、ズーム、フォーカスなどの制御を行うコントロール画面に切り替わります。(59 ページ参照)  
 Setup ボタンを押すと、カメラの各種設定を行う設定画面に切り替わります。(61 ページ参照)

Setup ボタンを押すと、次のようなログイン画面が表示されます。



初回にお使いの場合は、下記の初期値を入力してください。

ユーザー名	admin
パスワード	12345

入力後 OK ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されますので、OK ボタンをクリックします。



### NOTE

- できるだけ早く、ユーザー認証画面 (75 ページ参照) で任意のユーザー名とパスワードの登録を行ってください。

## ● OSD メニュー操作 (OSD Menu Operation)

	カメラの OSD メニューの表示・非表示を切り替えます。
	設定変更中の選択をキャンセルします。変更前の設定に戻ります。
	メニュー操作を行います。 選択した項目にサブメニューがあるときは、 ボタンを押すとサブメニューが表示されます。 最下層の設定画面で、任意の項目にカーソルを合わせて  ボタンを押すと、選択した項目の設定値が点滅します。 通常のメニューは、点滅表示状態で設定値を変更したらすぐに設定が反映されますが、 ボタンを押して点滅が止まり設定が確定された時点で反映されるメニュー (Scene、Format、Initialize) もあります。

## ● カメラボタン / カラーバーボタン (CAM/BAR)

	カメラ映像を出力します。
	カラーバー信号を出力します。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● Power ON ボタン / Standby ボタン

Power ON Standby

Power ON ボタンを押すと、本機の電源が ON されます。

Standby ボタンを押すと、本機はスタンバイ状態になります。

スタンバイ時、コントロール画面でのカメラ制御と Setup 画面の Image ボタンは無効になります。

### NOTE

- Power ON と Standby をすばやく切り替えると、状態と表示が一致しなくなることがあります。  
この場合、F5 キーを押すと正しい状態表示に戻ります。
- STANDBY モード移行時：現在のズーム、フォーカス、アイリス位置を記憶 (POWER ON プリセット) します。
- POWER ON モード移行時：STANDBY モード移行時に記憶 (POWER ON プリセット) した位置にズーム、フォーカス、アイリスを移動します。

## ● 操作ロックボタン (Op.Lock)

Op. Lock

コントロール画面のパン・チルト・ズーム・フォーカス・明るさ・スピード・プリセット・シーンの操作をロックします。

また、OSD メニュー操作、CAM/BAR、Power ON ボタン / Standby ボタンをロックし、誤動作を防止することができます。

# Web 設定画面 (つづき)

## ■コントロール画面 (Control)

本機に対してパン・チルト・ズーム・フォーカスなどの制御を行うことができます。



### ● ズーム (Zoom)

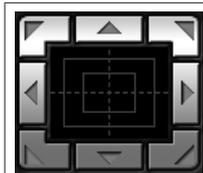
	デジタルズームの有効／無効を切り替えます。
	ズーム (倍率) を 1.0 倍にします。
	ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。
	ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。

### ● フォーカス (Focus)

	フォーカスのオート／マニュアルを切り替えます。Auto (自動) の場合は、自動的にフォーカス (焦点) を調整します。
	フォーカス (焦点) を「近」方向に調整します。オート時は無効です。
	フォーカス (焦点) がマニュアルの時に押し、一時的に自動でフォーカス (焦点) を調整します。オート時は無効です。
	フォーカス (焦点) を「遠」方向に調整します。オート時は無効です。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● コントロールパッド／ボタン



画像の水平位置・垂直位置の調整(パン・チルト)は、パッドおよびボタンを左クリックして行います。

パッドの外側をクリックすればするほど、カメラの動作速度は速くなります。また、マウスをドラッグして調整することもできます。ズームとフォーカスは右クリックで行います。

パッドの上下方向で上半分をクリックするとズーム(倍率)が望遠に、下半分をクリックすると広角になります。

左右方向で左半分をクリックすると、フォーカス(焦点)が近くなり、右半分をクリックすると遠くなります。マウスホイール操作でもズームを調整できます。

### NOTE

- コントロールパッドエリアからエリア外にマウスをドラッグ&ドロップすると、パンおよびチルト等の操作が止まらなくなります。この場合、コントロールパッドエリア内でクリックすると停止します。

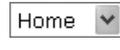
## ● 明るさ (Brightness)

	画像が暗くなります。 オート時は無効です。
	画像が明るくなります。 オート時は無効です。
	明るさ調整のオート／マニュアルを切り替えます。Auto(自動)の場合は、画像の明るさ調整を自動で行います。

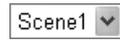
## ● スピード (Speed)

	パン・チルト・ズーム・フォーカスの各動作速度を切り替えます。
---	--------------------------------

## ● プリセット (Preset)

	プルダウンメニューからプリセットポジションを選択し、Move ボタンをクリックすると、あらかじめ登録されたプリセットポジションにカメラの向きが移動します。 登録はプリセットポジション画面で行います。
	プルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ移動します。 再現内容は、「Preset Scope」メニュー(70ページ、73ページ参照)で指定した内容です。 プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は、ホームポジションへ移動します。

## ● シーン (Scene)

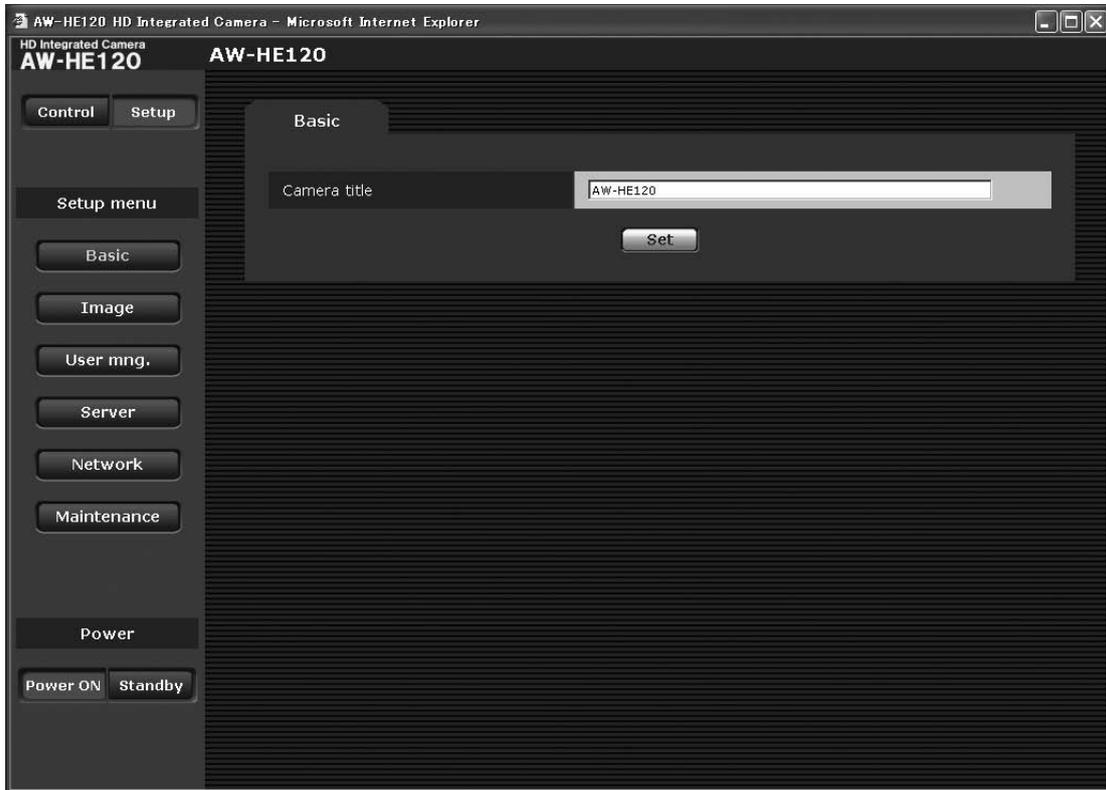
	プルダウンメニューから撮影モードを選択し、Set ボタンをクリックすると切り替わります。
	プルダウンメニューで選択中の撮影モードに切り替わります。

# Web 設定画面 (つづき)

## ■ 設定画面 (Setup)

本機の各種設定を行う画面に切り替わります。

### ● 基本画面 (Basic)



### ● Basic ボタン



Basic ボタンを押すと、基本画面 (Basic) が右側の領域に表示されます。

#### カメラタイトル (Camera title)

[半角0～20文字]

【初期値：AW-HE120】

本機の名称を入力します。

Set ボタンをクリックすると、入力した名称がカメラタイトル表示部に表示されます。

使用可能な文字は次の通りです。

● 半角数字	0123456789
● 半角英字 (大文字/小文字)	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
● 半角記号	!#\$%^`()*+,-./:;<=>?@ [ ] ^ _ ` {   } ~ \

### ● カメラタイトル表示部

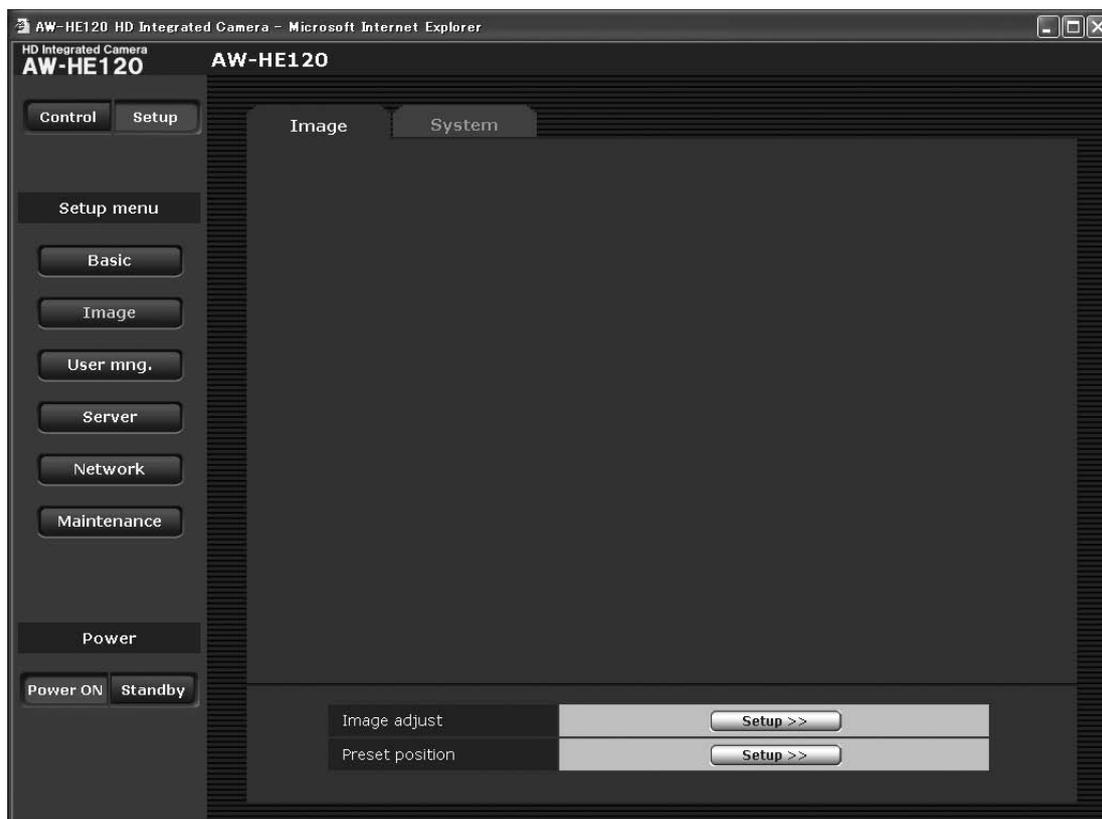


基本画面 (Basic) で設定した本機の名称が表示されます。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● カメラ画面 (Image)

### 画質設定 (Image)



## ● Image

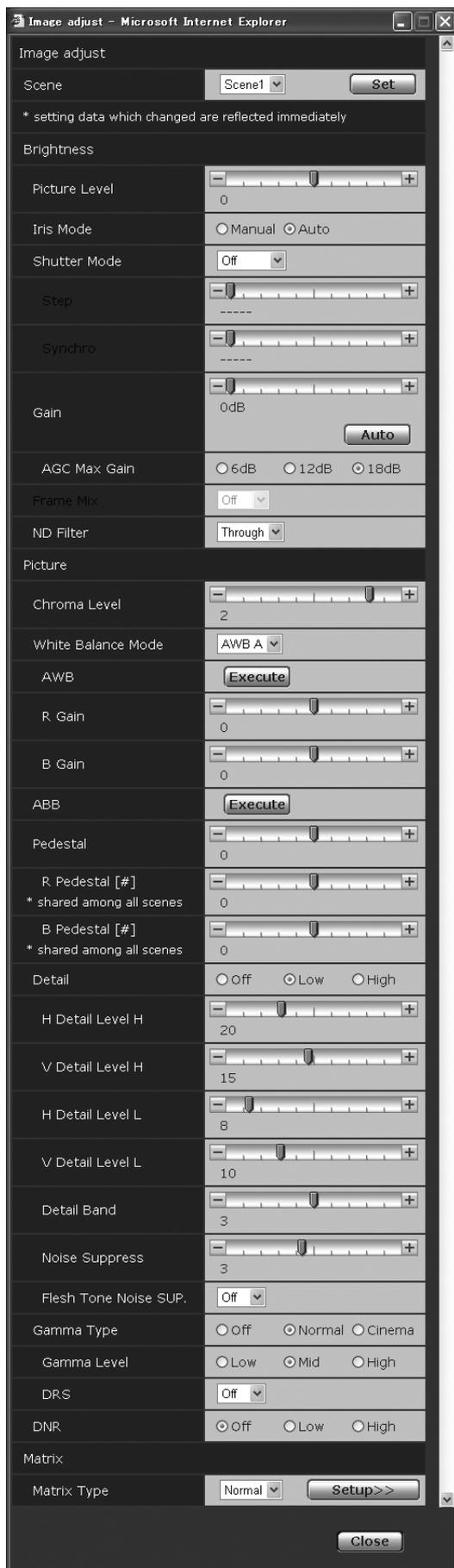
### 画質調整 (Image adjust)

Setup ボタンをクリックすると、画質調整画面を表示します。

### プリセットポジション (Preset position)

Setup ボタンをクリックすると、プリセットポジション画面を表示します。

## 画質調整画面 (Image adjust)



- **Scene**  
**[Scene1、Scene2、Scene3、Scene4]**  
 撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。  
 撮影条件やお好みに合わせて、撮影モードを選択してください。

Scene1	撮影条件や好みに合わせて、詳細な設定調整をマニュアル操作で行うモードです。
Scene2	
Scene3	
Scene4	

Scene1	プルダウンメニューから撮影モードを選択し、Set ボタンをクリックすると切り替わります。
Set	プルダウンメニューで選択中の撮影モードに切り替わります。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● Brightness

### Picture Level [-10 ~ +10]

自動露出補正の目標映像レベルを設定します。  
次の自動露出補正機能のうち、いずれかが「Auto」  
もしくは「ELC」に設定されている場合に有効です。

Iris Mode	Auto
Shutter Mode	ELC
Gain	Auto

### Iris Mode [Manual、Auto]

アイリス調整の自動/手動を選択します。

Manual	手動でアイリス調整を行います。
Auto	Picture Level で設定した目標レベルになるように自動露出補正を行います。

### Shutter Mode

#### [Off、Step、Synchro、ELC]

カメラのシャッターモードを選択します。  
シャッター速度を速くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、映像は暗くなります。

Off	シャッターをOFFにします。
Step	ステップシャッターの設定 (段階可変) を行います。
Synchro	シンクロシャッターの設定 (連続可変) を行います。
ELC	電子シャッターを制御し、光量を自動調整します。

設定できるシャッター速度は下記の通りです。

#### [Frequency 設定が 59.94 Hz の場合]

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/100、1/250、1/500、 1/1000、1/2000、 1/4000、1/10000	60.17 Hz ~ 最大 644.26 Hz (255 段階)

#### [Frequency 設定が 50 Hz の場合]

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/120、1/250、1/500、 1/1000、1/2000、 1/4000、1/10000	50.19 Hz ~ 最大 537.13 Hz (255 段階)

### Gain [Auto、0dB ~ 18dB]

映像のゲイン調整を行います。  
暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。  
「Auto」に設定すると、光量を自動調整します。  
ゲインを上げるとノイズが多くなります。

### AGC Max Gain

#### [6dB、12dB、18dB]

「Gain」で「Auto」を選択した場合の最大ゲインアップ量を設定します。

### Frame Mix

#### [Off、6dB、12dB、18dB、24dB]

フレーム加算 (センサー蓄積によるゲインアップ) の量を設定します。

フレーム加算を行うと、映像がコマ落ちしたように見えます。

フォーマットが 1080/59.94i、1080/50i のときは設定できません。

「Frame Mix」を「Off」以外に設定している場合は、「DRS」は無効となります。

「Digital Zoom」を「Enable」に設定している場合は、「Frame Mix」は無効となります。

### NOTE

- 蛍光灯や水銀灯などの放電管による照明下では、明るさが同期的に変わったり、色が変化したり、横じまが上下に流れたりすることがあります。  
このようなときは、電子シャッタースピードを電源周波数 50 Hz の地域では 1/100 に、電源周波数 60 Hz の地域では電子シャッターを OFF に設定することをおすすめします。

### ND Filter [Through、1/4、1/16、1/64]

レンズ内蔵の ND フィルター (減光フィルター) の透過率を設定します。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● Picture

### Chroma Level [-3 ~ +3]

映像の色の濃淡を設定します。

### White Balance Mode

[ATW、AWB A、AWB B、3200K、5600K]

ホワイトバランス (白バランス) のモードを設定します。

光源などによって、色合いが自然でない場合に設定してください。

基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。

ATW	常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。
AWB A、AWB B	AWB A、AWB B を選択してホワイトバランスを実行すると、その調整結果を記憶します。 AWB A または AWB B を選択すると、記憶しているホワイトバランスを呼び出すことができます。
3200K	3200K のハロゲンライトが光源の場合に適したホワイトバランスモードです。
5600K	5600K の太陽光や蛍光灯が光源の場合に適したホワイトバランスモードです。

#### NOTE

- AW-RP655 からプリセットを再生した場合、AW-RP655 でプリセット登録時に設定した White Balance Mode が再生されます。

### AWB

自動ホワイトバランス (AWB) を実行し、ホワイトバランスがセットされます。詳細は、22 ページを参照してください。

### R Gain [-150 ~ +150]

R ゲインを調整できます。

[White Balance Mode] が [AWB A] または [AWB B] のときに有効です。

### B Gain [-150 ~ +150]

B ゲインを調整できます。

[White Balance Mode] が [AWB A] または [AWB B] のときに有効です。

### ABB

自動ブラックバランス (ABB) を実行し、ブラックバランスがセットされます。詳細は、25 ページを参照してください。

### Pedestal [-150 ~ +150]

黒レベルの調整 (ペDESTAL調整) を行います。

マイナス方向にすると黒くなり、プラス方向にすると白っぽくなります。

### R Pedestal [-150 ~ +150]

R ペDESTAL を調整できます。

R ペDESTAL は、シーン共通の設定です。

### B Pedestal [-150 ~ +150]

B ペDESTAL を調整できます。

B ペDESTAL は、シーン共通の設定です。

### Detail [Off、Low、High]

映像の輪郭 (映像のシャープさ) を調整します。

[High] を選択すると、より輪郭が強調されます。

### H Detail Level H

[H Detail Level L の設定値 +1 ~ 63]

[Detail] が [High] に設定されているときの水平方向の輪郭補正レベルを調整します。

### V Detail Level H

[V Detail Level L の設定値 +1 ~ 31]

[Detail] が [High] に設定されているときの垂直方向の輪郭補正レベルを調整します。

### H Detail Level L

[1 ~ H Detail Level H の設定値 -1]

[Detail] が [Low] に設定されているときの水平方向の輪郭補正レベルを調整します。

### V Detail Level L

[1 ~ V Detail Level H の設定値 -1]

[Detail] が [Low] に設定されているときの垂直方向の輪郭補正レベルを調整します。

### Detail Band [1 ~ 5]

ディテールのブースト周波数を設定します。

1 : 低周波数

}

5 : 高周波数

高周波数にすると、より細かい被写体にディテール効果がつきます。

## Web 設定画面 (つづき)

### Noise Suppress [0 ~ 7]

ディテール効果による画面ノイズを軽減します。  
設定値が大きいほどノイズが少なくなります。

### Flesh Tone Noise SUP. [Off, Low, High]

人の肌をなめらかに、よりきれいに映す機能です。  
「High」を選択すると、より効果が強調されます。

### Gamma Type [Off, Normal, Cinema]

ガンマカーブのタイプを選択します。  
通常は、「Normal」で使用します。  
「Cinema」にすると、映画のような雰囲気のある映像を撮影できます。

### Gamma Level [Low, Mid, High]

ガンマ補正レベルの調整を行います。  
「Gamma Type」が「Normal」のときに有効です。  
「Low」にすると、落ち着いた映像にします。低輝度部の傾きが緩やかなガンマカーブとなり、コントラストはシャープになります。  
「High」にすると、暗い部分の階調度を広げて明るいトーンの映像にします。低輝度部の傾きが急なガンマカーブとなり、コントラストはソフトになります。

### DRS [Off, Low, Mid, High]

明暗差の大きな映像を映した時に、適正に補正を行う DRS 機能を設定します。  
「Low」、「Mid」、「High」から効果が選択できます。  
シーンによっては、ノイズ感が悪くなる場合があります。

#### NOTE

- 「Gamma Type」が「Normal」の場合のみ DRS は有効です。
- DRS を有効にすると、デジタルズームは無効になります。
- 「Frame Mix」が「Off」の場合のみ DRS は有効です。

### DNR [Off, Low, High]

夜間など低照度の環境でも、明るくノイズのない鮮明な映像を出力するために、デジタルノイズリダクション効果のレベルを設定します。  
「Low」、「High」を選択すると、ノイズを除去することができます。  
ただし、残像が増える場合があります。

### ● Matrix

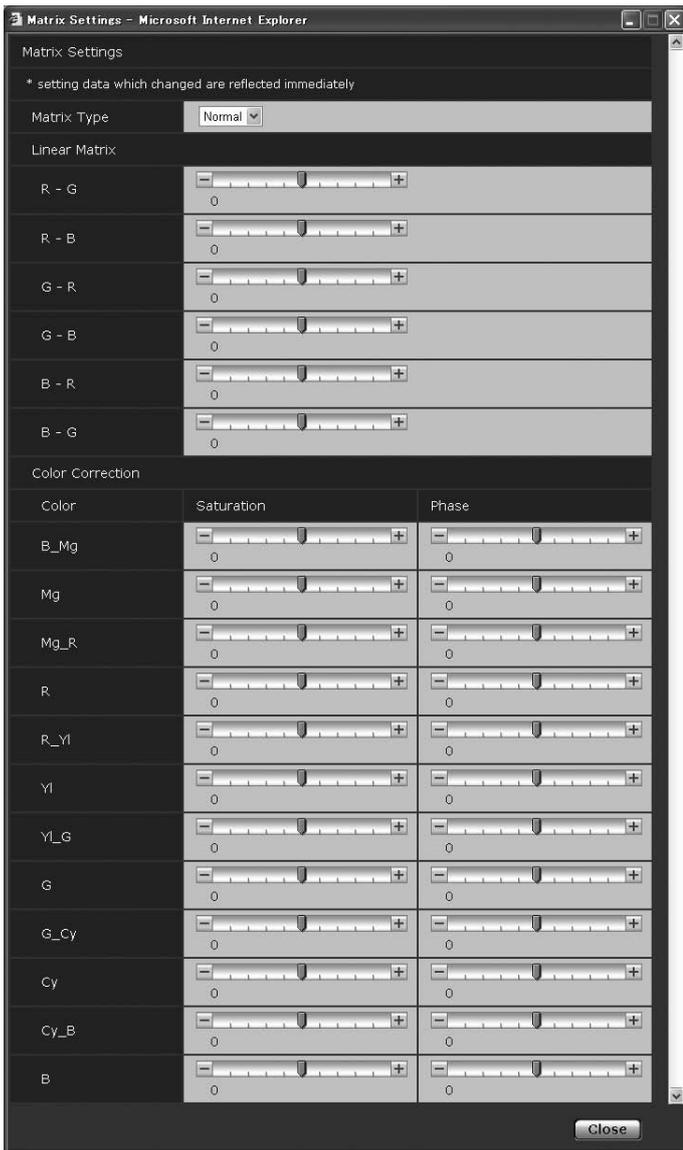
#### マトリクスタイプ (Matrix Type)

Setup ボタンをクリックすると、マトリクス設定画面を表示します。

Close

このパネルを閉じます。

## マトリクス設定画面 (Matrix Settings)



### ● マトリクスタイプ (Matrix Type)

カラーマトリクスのタイプを選択します。

Normal	プリセットされているカラーマトリクス
EBU	データを読み出し、彩度と色相の補正を行います。
NTSC	
User	「Linear Matrix」と「Color Correction」の値を調整できます。

### ● リニアマトリクス (Linear Matrix)

マトリクスタイプが「User」の場合に設定が可能です。

R-G	各軸方向の色調整を -31 ~ +31 の範囲で行います。
R-B	
G-R	
G-B	
B-R	
B-G	

### ● 色補正 (Color Correction)

飽和度と色相の調整を行います。

#### Saturation

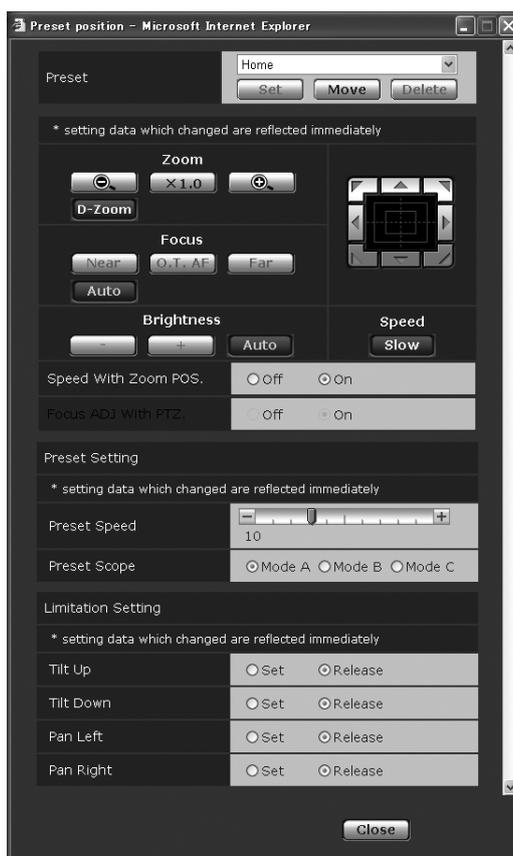
各色の飽和度を -127 ~ +127 で調整します。

#### Phase

各色の色相を -127 ~ +127 で調整します。

B_Mg	青とマゼンタの中間色
Mg	マゼンタ
Mg_R	マゼンタと赤の中間色
R	赤
R_YI	赤と黄の中間色
YI	黄
YI_G	黄と緑の中間色
G	緑
G_Cy	緑とシアンの中間色
Cy	シアン
Cy_B	シアンと青の中間色
B	青

## プリセットポジション画面 (Preset position)



### ● プリセット (Preset)

	プルダウンメニューから操作したいプリセットポジションを選択します。
	現在の状態をプルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ登録します。 プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は無効です。
	プルダウンメニューで選択中のプリセットポジションへ移動します。 再現内容は、「Preset Scope」メニュー(70ページ, 73ページ参照)で指定した内容です。 プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は、ホームポジションへ移動します。
	選択中のプリセットポジションの設定を削除します。 プルダウンメニューで「Home」が選択されている場合は無効です。

### ● ズーム (Zoom)

	ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。
	ズーム (倍率) を 1.0 倍にします。
	ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。
	デジタルズームの有効/無効を設定します。

### ● フォーカス (Focus)

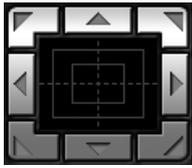
	フォーカス (焦点) を「近」方向に調整します。 オート時は無効です。
	フォーカス (焦点) がマニュアルの時に押すと、一時的に自動でフォーカス (焦点) を調整します。オート時は無効です。
	フォーカス (焦点) を「遠」方向に調整します。 オート時は無効です。
	フォーカスのオート/マニュアルを切り替えます。

## Web 設定画面 (つづき)

### ● 明るさ (Brightness)

	画像が暗くなります。 オート時は無効です。
	画像が明るくなります。 オート時は無効です。
	画像の明るさ調整のオート/マニュアルを切り替えます。

### ● コントロールパッド/ボタン

	画像の水平位置・垂直位置の調整 (パン・チルト) は、パッドおよびボタンを左クリックして行います。 パッドの外側をクリックすればするほど、カメラの動作速度は速くなります。また、マウスをドラッグして調整することもできます。 ズームとフォーカスは右クリックで行います。 パッドの上下方向で上半分をクリックするとズーム (倍率) が望遠に、下半分をクリックすると広角になります。 左右方向で左半分をクリックすると、フォーカス (焦点) が近くなり、右半分をクリックすると遠くなります。マウスホイール操作でもズームを調整できます。
---	---

#### NOTE

- コントロールパッドエリアからエリア外にマウスをドラッグ&ドロップすると、パンおよびチルト等の操作が止まらなくなります。この場合、コントロールパッドエリア内でクリックすると停止します。

### ● スピード (Speed)

	パン・チルト・ズーム・フォーカスの各動作速度を切り替えます。
---	--------------------------------

### ● ズーム連動パン・チルトスピード調整 (Speed With Zoom POS.)

ズーム倍率に連動して、パン・チルトの調整スピードを調整する機能を Off/On します。

Off	ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くありません。
On	ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。

なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

### ● パン・チルト時フォーカスずれ補正 (Focus ADJ With PTZ.)

パン・チルト・ズーム操作時にフォーカスのずれを補正する機能を Off/On します。

Off	フォーカスのズレを補正しません。
On	フォーカスのズレを補正します。

「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。

「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

## Web 設定画面 (つづき)

### ● プリセット設定 (Preset Setting)

Close

このパネルを閉じます。

#### Preset Speed [1 ~ 30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

#### NOTE

- Preset Speed を大きな値に設定すると、停止するときに画面が揺らぐことがあります。
- AW-RP655 と本機を接続して使用する場合、AW-RP655 の「DIAGONAL SPEED (P/T SETTING)」設定が有効になります。Preset Speed を変更したい場合は、AW-RP655 の設定を変更してください。

#### Preset Scope

##### [Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

Mode A	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris、Gain、ホワイトバランス調整値
Mode B	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris
Mode C	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus

### ● リミット設定 (Limitation Setting)

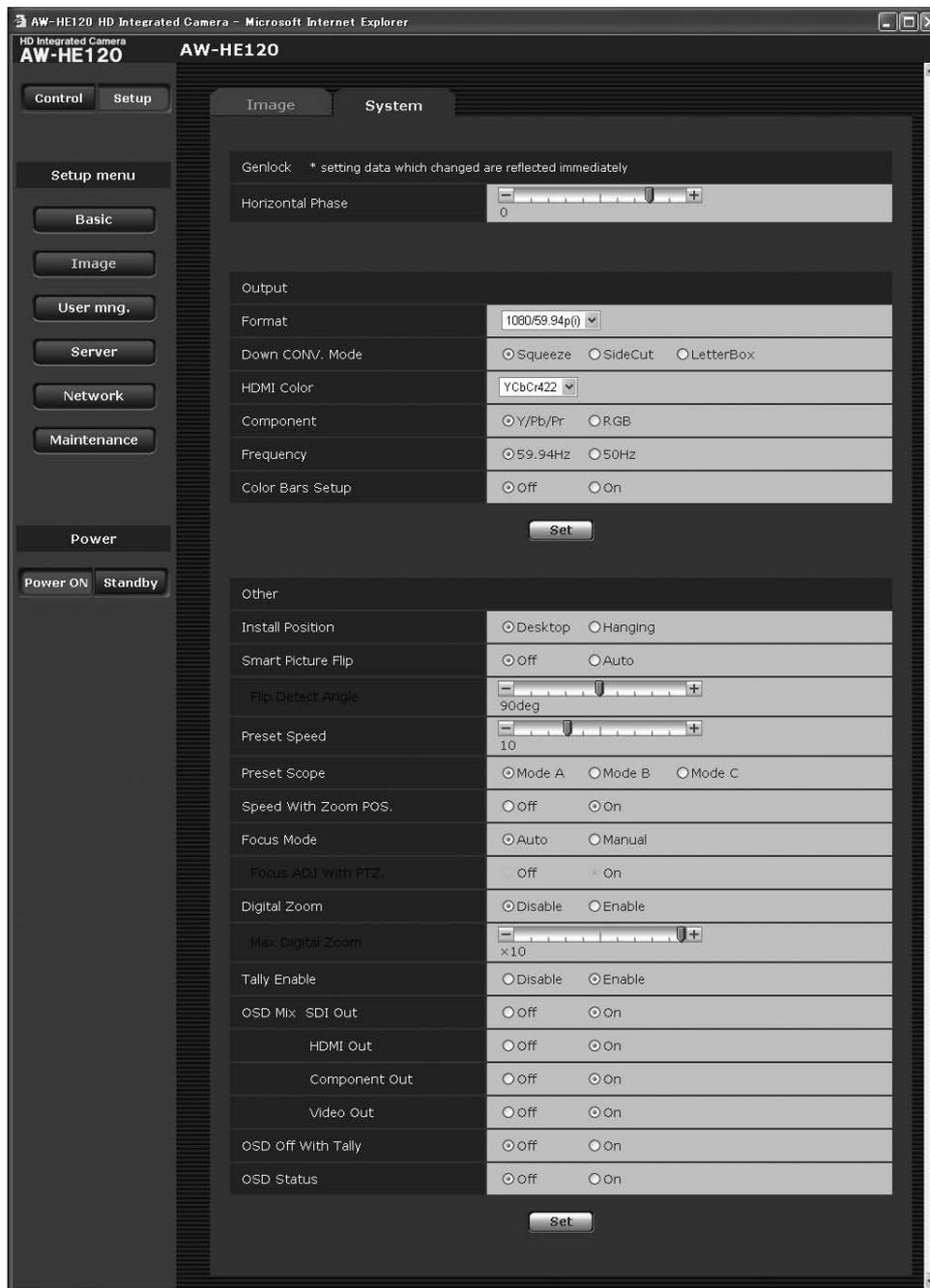
上下左右の回転台のリミット設定を行います。  
まず、リミット設定したい位置まで回転台を動かしてから、リミットを設定する方向 (上下左右) を下記のボタンを押して設定します。  
設定したら、それぞれの項目で Set ボタンを押して確定します。

Tilt Up	現在の位置を上向きのリミットとして記憶します。
Tilt Down	現在の位置を下向きのリミットとして記憶します。
Pan Left	現在の位置を左向きのリミットとして記憶します。
Pan Right	現在の位置を右向きのリミットとして記憶します。
Set/Release	リミット設定の有効・無効を各方向別に設定します。

# Web 設定画面 (つづき)

## システム設定画面 (System)

ゲンロック位相調整やカメラの出力映像の設定などに関する設定メニューです。



### ● Genlock

この項目は、設定内容がすぐに反映されます。

### Horizontal Phase [-206 ~ +49]

ゲンロック時の水平位相の調整を行います。

### NOTE

- HD/SDの水平位相を個別に調整することはできません。  
VIDEO OUT 出力のクロマ位相は調整することはできません。フリーランとなります。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● Output

Set ボタンを押すと、設定内容が反映されます。

### Format

[1080/59.94p(i)、1080/59.94i、720/59.94p、480/59.94p(i)、480/59.94i、1080/50p(i)、1080/50i、720/50p、576/50p(i)、576/50i]

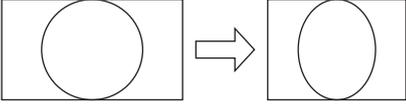
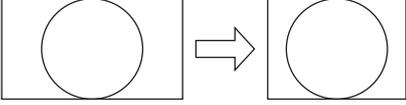
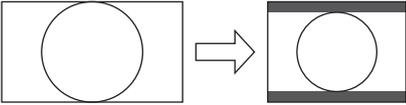
映像フォーマットを変更します。

1080/59.94p(i)、1080/50p(i)、480/59.94p(i)、576/50p(i) の場合、HDMI に P 信号が出力されますが、SDI 出力、アナログコンポーネント出力には I 信号が出力されます。

### Down CONV. Mode

[Squeeze、SideCut、LetterBox]

ダウンコンバートのモード選択を行います。

Squeeze	<p>モニターのアスペクト比が 16 : 9 の場合に使用します。また、モニターがアスペクト比 4 : 3 画面の場合は、横幅をつぶして上下に引き延ばした映像になります。</p> 
SideCut	<p>モニターのアスペクト比が 4 : 3 の場合に使用します。縦幅を基準に両側にはみだした部分を切り取って、画角を変換します。</p> 
LetterBox	<p>モニターのアスペクト比が 4 : 3 の場合に使用します。横幅を基準に上下に黒味を追加して、画角を変換します。</p> 

## HDMI Color

[RGB-NOR、RGB-ENH、YCbCr422、YCbCr444]

HDMI の色出力を設定します。

- HDMI モニター使用時、通常は「YCbCr422」を使用してください。
- HDMI (RGB) 信号を変換して、DVI モニターに出力する場合など、モニターが対応する色階調によって必要な設定が異なります。

RGB-NOR	RGB の出力信号を 16 ~ 235 の範囲で出力する。
RGB-ENH	RGB の出力信号を 0 ~ 255 の範囲で出力する。

- 「RGB-NOR」を選択した場合に、映像の黒色が明るく表示されるときは、「RGB-ENH」に設定してください。
- 「RGB-ENH」を選択した場合に、映像の黒色がつぶれて表示されるときは、「RGB-NOR」に設定してください。

### NOTE

- モニター側で対応していない HDMI Color 設定が指定された場合、自動で HDMI Color 設定を変更することがあります。(メニュー表示は変わりません。)

## Component [Y/Pb/Pr、RGB]

アナログコンポーネント信号を Y/Pb/Pr と RGB から選択できます。

## Frequency [59.94Hz、50Hz]

フレーム周波数を切り替えます。

- 周波数が切り替わると、「Format」の設定が次のようになります。

59.94Hz		50Hz
1080/59.94p(i)	↔	1080/50p(i)
1080/59.94i	↔	1080/50i
720/59.94p	↔	720/50p
480/59.94p(i)	↔	576/50p(i)
480/59.94i	↔	576/50i

## Color Bars Setup [Off、On]

「Frequency」設定が「59.94Hz」のときのみ有効です。

VIDEO OUT 信号のカラーバーセットアップレベル (Off : 0.0IRE、On : 7.5IRE) を選択できます。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● Other

Set ボタンを押すと、設定内容が反映されます。

### Install Position [Desktop、Hanging]

本機の設置方法を「据え置き」または「吊り下げ」から選択します。

Desktop	据え置き設置
Hanging	吊り下げ設置

- 「Hanging (吊り下げ)」を選択した場合、映像が上下左右反転となり、パン、チルト制御も上下左右制御が反転となります。

### Smart Picture Flip [Off、Auto]

「Auto」に設定した場合、チルトが「Flip Detect Angle」で設定した角度になると、自動的に映像を上下逆転します。

### Flip Detect Angle [60° ~ 120°]

「Smart Picture Flip」が「Auto」の場合に、映像を上下逆転させるチルトの角度を設定します。

### Preset Speed [1 ~ 30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

#### NOTE

- Preset Speed を大きな値に設定すると、停止するときに画面が揺らぐことがあります。
- AW-RP655 と本機を接続して使用する場合、AW-RP655 の「DIAGONAL SPEED (P/T SETTING)」設定が有効になります。Preset Speed を変更したい場合は、AW-RP655 の設定を変更してください。

### Preset Scope

#### [Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

Mode A	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris、Gain、ホワイトバランス調整値
Mode B	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris
Mode C	Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus

### Speed With Zoom POS. [Off、On]

ズーム倍率に連動して、パン・チルトの調整スピードを調整する機能を Off/On します。

「On」に設定すると、ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。

なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

### Focus Mode [Auto、Manual]

フォーカス調整 (ピント合わせ) 機能の自動/手動を選択します。

Auto	常にフォーカスを自動的に合わせます。
Manual	フォーカスをマニュアル操作します。

### Focus ADJ With PTZ. [Off、On]

パン・チルト・ズーム操作時にフォーカスのずれを補正する機能を Off/On します。

「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。

「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

### Digital Zoom [Disable、Enable]

デジタルズーム機能の有効/無効を設定します。

「Enable」に設定した場合、最大の位置からさらに Tele 方向にズーム操作すると、デジタルズームを連続的に操作できます。光学ズームとデジタルズームの切り替わり位置では、ズーム操作が一旦停止しますので、ズーム操作を一度止めてから、再度ズーム操作を行ってください。

また、既にデジタルズーム領域にある状態で「Disable」に変更すると、光学ズーム最大の位置に自動的に移動します。

#### NOTE

- DRS が有効の場合、デジタルズームは無効になります。
- デジタルズームが有効の場合、Frame Mix は無効になります。
- デジタルズーム中にカラーバーを表示すると、デジタルズームが OFF になります。

### Max Digital Zoom

[x2、x3、x4、x5、x6、x7、x8、x9、x10]

デジタルズームの倍率の上限を設定します。

## Web 設定画面（つづき）

---

### Tally Enable [Disable、Enable]

タリーの制御信号によってタリーランプを点灯または消灯する機能の有効／無効を設定します。

### OSD Mix

カメラメニューやステータスなどの表示のOff/Onを、各出力映像ごとに選択します。

### SDI Out [Off、On]

### HDMI Out [Off、On]

### Component Out [Off、On]

### Video Out [Off、On]

「On」に設定すると、設定対象の出力映像にカメラメニューやステータスを表示します。

#### NOTE

- 表示をOFFに設定した場合でも、本機の電源をONにした後1分間は、カメラメニューを表示することができます。

### OSD Off With Tally [Off、On]

タリー信号をコマンドまたは接点で受信した際に、カメラメニューやステータス表示を消去する機能の有効／無効を設定します。

タリー信号が解除されると、カメラメニュー表示は元に戻ります。

### OSD Status [Off、On]

AWBおよびABB実行時のステータス表示をOn/Offします。

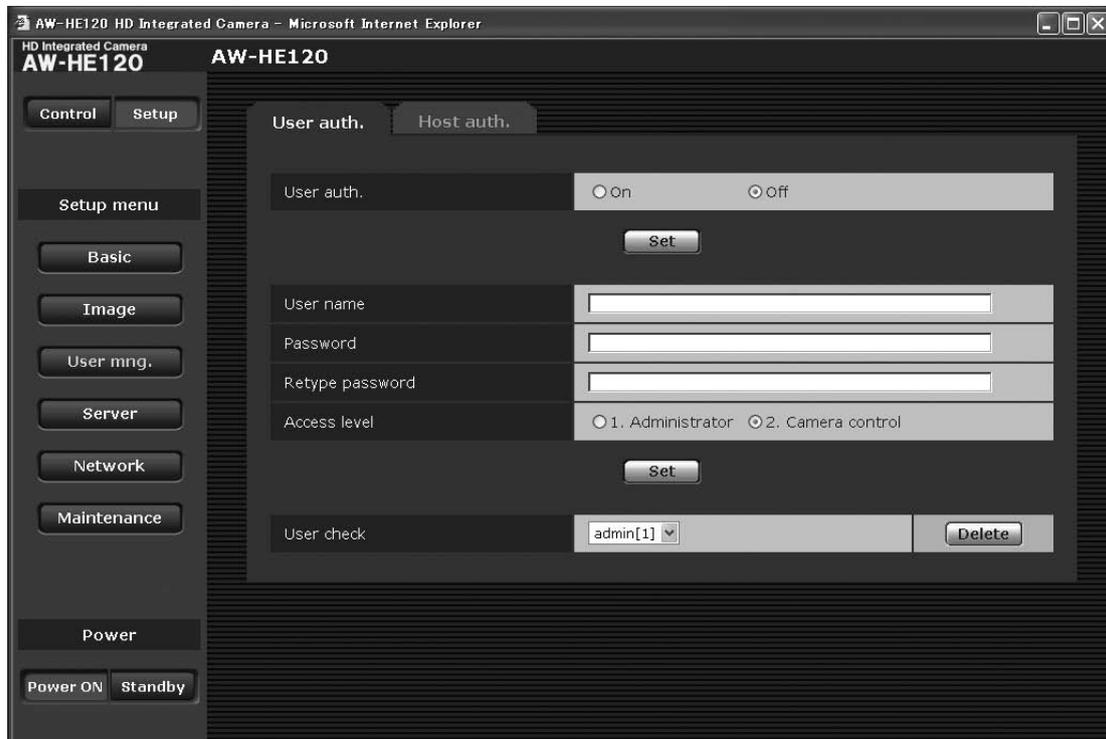
# Web 設定画面 (つづき)

## ● ユーザー管理設定 (User mng.)

パーソナルコンピュータや AW-RP50 から本機にアクセスできるユーザーや IP アドレスを制限する認証登録を行います。

「User auth.」、「Host auth.」の2つのタブで構成されています。

### ユーザー認証画面 (User auth.)



#### ● ユーザー認証 (User auth.)

【初期値：Off】

ユーザー認証を行うかどうかを On/Off で設定します。

Set ボタンで確定します。

#### NOTE

- AW-RP50 をネットワークで接続する場合は、ユーザー認証しない (Off) 設定にしてください。

#### ● アクセスレベル (Access level)

【初期値：2. Camera control】

ユーザーのアクセスレベルを次の中から設定します。

Set ボタン実行で確定します。

1. Administrator	本機の全ての操作を行うことができます。
2. Camera control	コントロール画面の操作のみ行うことができます。

#### ● ユーザー名 (User name)

【半角 1 ~ 32 文字】

【初期値：空欄】

ユーザー名を入力します。Set ボタンで確定します。

#### ● パスワード (Password)

#### ● パスワード確認 (Retype password)

【半角 4 ~ 32 文字】

【初期値：空欄】

パスワードを入力します。Set ボタンで確定します。

#### ● ユーザー確認 (User check)

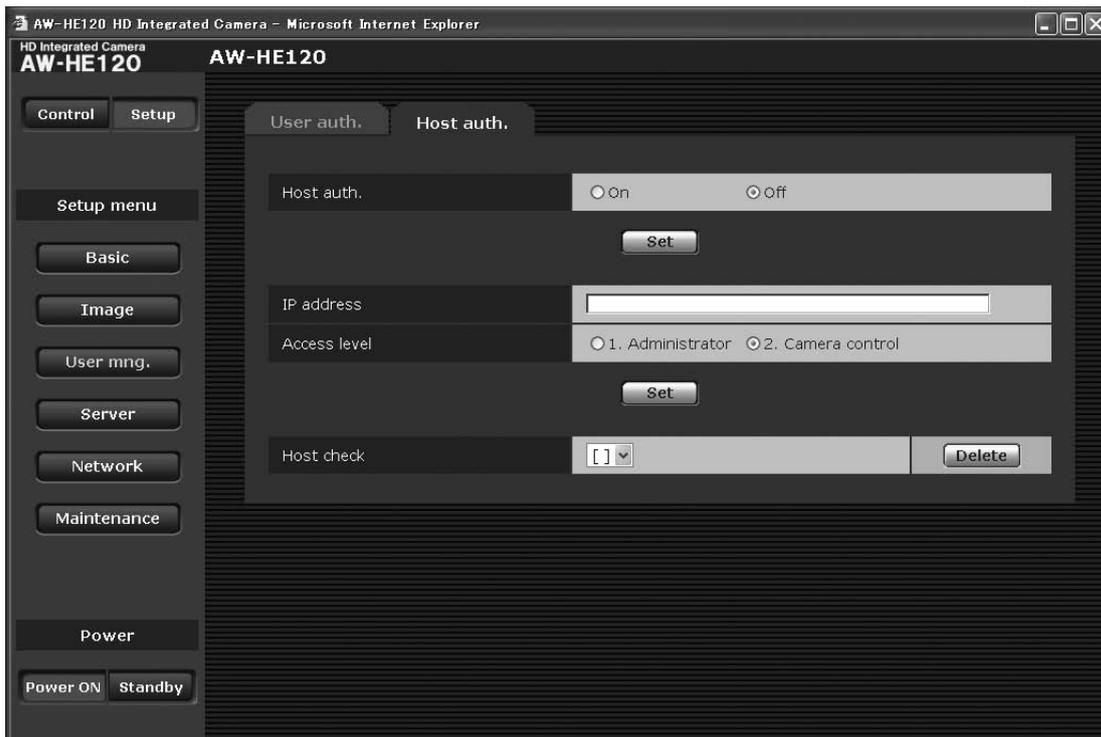
プルダウンメニューを開いて、登録されているユーザーを確認できます。

登録ユーザーは、「登録したユーザー名 [アクセスレベル]」で表示されます。(例：admin [1])

登録ユーザーを削除するには、削除するユーザーを選択し右側にある Delete ボタンをクリックします。

# Web 設定画面 (つづき)

## ホスト認証画面 (Host auth.)



### ● ホスト認証 (Host auth.)

【初期設定：Off】

ホスト認証をするかどうかを On/Off で設定します。

#### NOTE

- AW-RP50 をネットワークで接続する場合は、ホスト認証しない (Off) 設定にしてください。

### ● IP アドレス (IP address)

【初期設定：空欄】

本機へのアクセスを許可するパーソナルコンピューターの IP アドレスを入力します。ホスト名を IP アドレスとして入力することはできません。

#### メモ

- 「IP アドレス/サブネットのマスク長」を入力すると、サブネットごとにアクセスできるパーソナルコンピューターを制限できます。  
例えば、「192.168.0.1/24」と入力し、アクセスレベルで「2. Camera control」を選択した場合は、「192.168.0.1」～「192.168.0.254」のパーソナルコンピューターが「2. Camera control」のアクセスレベルで本機へアクセスできます。
- 登録済みの IP アドレスを入力し Set ボタンをクリックすると、ホスト情報が上書きされます。

### ● アクセスレベル (Access level)

【初期設定：2. Camera control】

ホストのアクセスレベルを次の中から選択します。

- |                   |
|-------------------|
| 1. Administrator  |
| 2. Camera control |

アクセスレベルについては、75 ページを参照してください。

### ● ホスト確認 (Host check)

プルダウンメニューを開いて、登録されているホストの IP アドレスを確認できます。ホストは、「登録した IP アドレス [アクセスレベル]」で表示されます。

(例：192.168.0.21 [1])

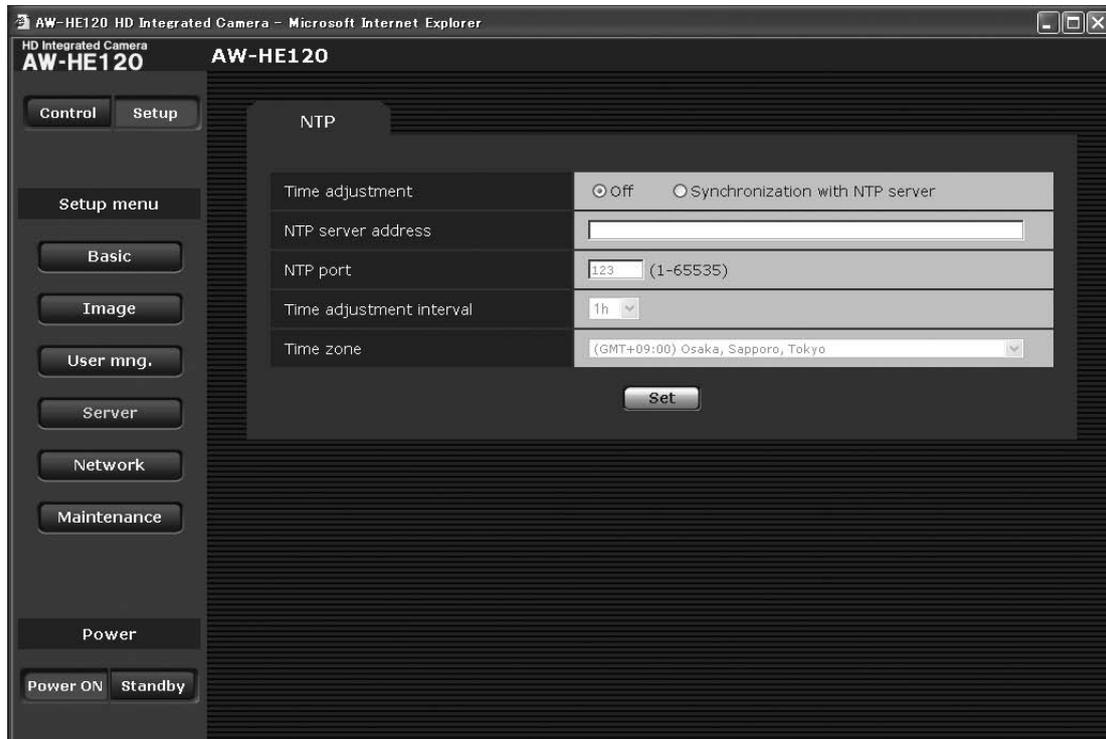
登録ホスト (IP アドレス) を削除するには、削除するホストを選択し右側にある Delete ボタンをクリックします。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● サーバー設定 (Server)

NTPサーバーのアドレスやポート番号など、NTPサーバーに関する設定を行います。

### NTP 画面



### ● 時刻調整 (Time adjustment)

【初期設定：Off】

時刻調整の方法を次の中から選択します。ここで選択された方法で時刻が調整され、本機の標準時間として使用されます。

Off	本機の起動時刻を、1990年1月1日0:00としてカウントアップします。
Synchronization with NTP server	NTPサーバーとの同期で自動調整された時刻が本機の標準時間として使用されます。

### ● NTPサーバーアドレス (NTP server address)

【半角1～128文字】

【初期設定：空欄】

NTPサーバーのIPアドレスまたはホスト名を入力します。

#### NOTE

- 「NTPサーバーアドレス」のホスト名を入力するには、Network設定のNetwork画面(79ページ参照)でDNSの設定を行う必要があります。

### ● ポート番号 (NTP port) [1～65535]

【初期設定：123】

NTPサーバーのポート番号を入力します。

### ● 時刻更新間隔 (Time adjustment interval)

【初期設定：1h】

NTPサーバーから時刻を取得して更新する間隔(1～24時間で1時間単位)を選択します。

### ● タイムゾーン (Time zone)

【初期設定：(GMT+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyo】

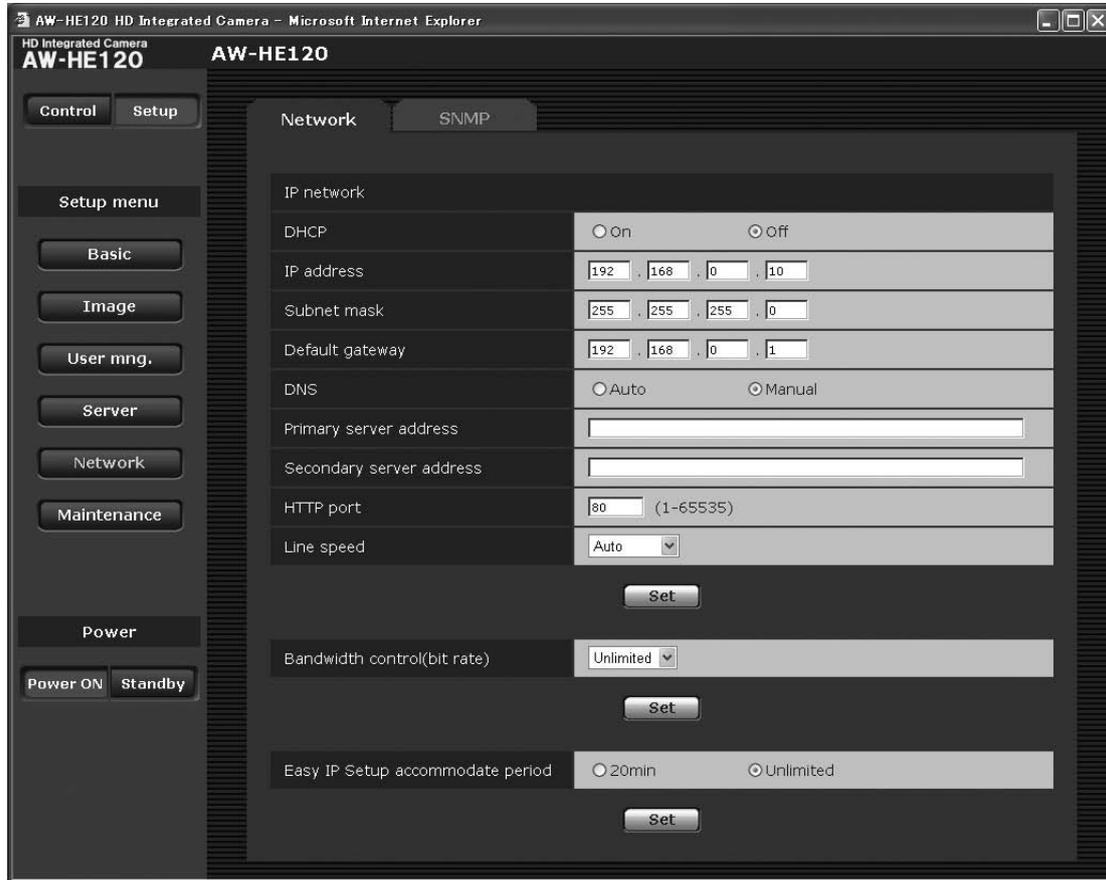
本機を使用される地域に応じたタイムゾーンを選択します。

# Web 設定画面 (つづき)

## ● ネットワーク設定 (Network)

ネットワークの設定および SNMP (Simple Network Management Protocol) に関する設定を行います。「Network」、「SNMP」の2つのタブで構成されています。

### ネットワーク画面 (Network)



## ● IP network

### DHCP

【初期設定：Off】

DHCP 機能を使用するかどうかを On/Off で設定します。DHCP 機能を使用しないパーソナルコンピュータと他のネットワークカメラが同じ IP アドレスにならないように DHCP サーバーを設定してください。サーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

### IP アドレス (IP address)

【初期設定：192.168.0.10】

DHCP 機能を使用しない場合、本機の IP アドレスを入力します。パーソナルコンピュータや他のネットワークカメラに設定した IP アドレスと重複しないように入力してください。

### メモ

- DHCP 機能を使用する場合でも、複数の IP アドレスは使用できません。DHCP サーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

# Web 設定画面 (つづき)

## サブネットマスク (Subnet mask)

【初期設定：255.255.255.0】

DHCP 機能を使用しない場合、本機のサブネットマスクを入力します。

## デフォルトゲートウェイ (Default gateway)

【初期設定：192.168.0.1】

DHCP 機能を使用しない場合、本機のデフォルトゲートウェイを入力します。

### メモ

- DHCP 機能を使用する場合でも、デフォルトゲートウェイに複数の IP アドレスは使用できません。DHCP サーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

## DNS

【初期設定：Manual】

DNS サーバーのアドレスを自動 (Auto) で取得するか、手動 (Manual) で入力するかを設定します。「Manual」に設定した場合、DNS の設定を行う必要があります。

DHCP 機能を使用する場合は、「Auto」に設定すると自動的に DNS サーバーアドレスを取得できます。設定については、システム管理者にお問い合わせください。

### プライマリーサーバーアドレス (Primary server address)

### セカンダリーサーバーアドレス (Secondary server address)

【初期設定：空欄】

「DNS」を「Manual」で使用する場合、DNS サーバーの IP アドレスを入力します。

DNS サーバーの IP アドレスについては、システム管理者にお問い合わせください。

## HTTP ポート番号 (HTTP port)

【1 ~ 65535】

【初期設定：80】

ポート番号を個別に割り当てます。以下のポート番号は、本機で使用していますので設定できません。

### すでに使用されているポート番号

20、21、23、25、42、53、67、68、69、110、123、161、162、554、995、10669、10670、59000 ~ 59999、60000 ~ 61000

## 通信速度 (Line speed)

【初期設定：Auto】

データの通信速度を次の中から選択します。

通常は、初期設定の「Auto」のまま使用することをおすすめします。

Auto	通信速度が自動設定されます。	
100 M-Full	100 Mbps 全二重に設定されます。	
100 M-Half	100 Mbps 半二重に設定されます。	
10 M-Full	10 Mbps 全二重に設定されます。	
10 M-Half	10 Mbps 半二重に設定されます。	

## 配信量制御 (ビットレート)

### (Bandwidth control (bit rate))

【初期設定：Unlimited】

データの配信量を次の中から選択します。

Unlimited	384 kbps	2048 kbps
64 kbps	512 kbps	4096 kbps
128 kbps	768 kbps	8192 kbps
256 kbps	1024 kbps	

## IP 簡単設定有効期間

### (Easy IP Setup accommodate period)

【初期設定：Unlimited】

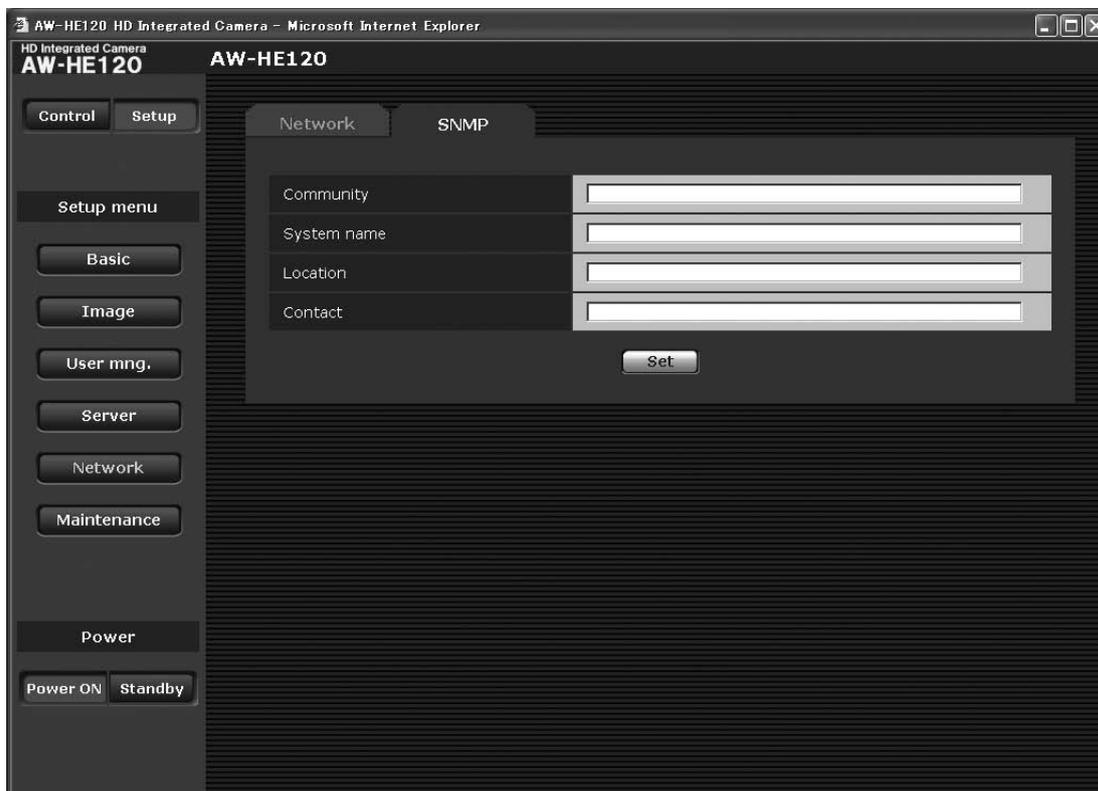
IP 簡単設定ソフトウェアからのネットワーク設定の操作を有効にする時間を 20min / Unlimited のどちらかに設定します。

20min	IP 簡単設定ソフトウェアからの設定操作をカメラを起動してから 20 分間有効にします。
Unlimited	IP 簡単設定ソフトウェアからの設定操作が常時有効になります。

# Web 設定画面 (つづき)

## SNMP 画面

SNMP 機能に関する設定を行います。  
SNMP マネージャーを使用して接続すると、本機の状態を確認できます。  
SNMP 機能を使用する場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。



- **コミュニティ名 (Community)**  
[半角0～32文字]  
【初期設定：空欄】  
監視の対象となるコミュニティ名を入力します。

### NOTE

- SNMP 機能を使用する場合は、必ずコミュニティ名を入力してください。コミュニティ名が空欄の場合は、SNMP 機能を使用できません。

- **機器の場所 (Location)**  
[半角0～32文字]  
【初期設定：空欄】  
本機を設置した場所を入力します。

- **連絡先 (Contact)** [半角0～255文字]  
【初期設定：空欄】  
管理者のメールアドレスまたは電話番号を入力します。

- **機器名 (System name)**  
[半角0～32文字]  
【初期設定：空欄】  
SNMP 機能を使用して本機を管理するための機器名を入力します。

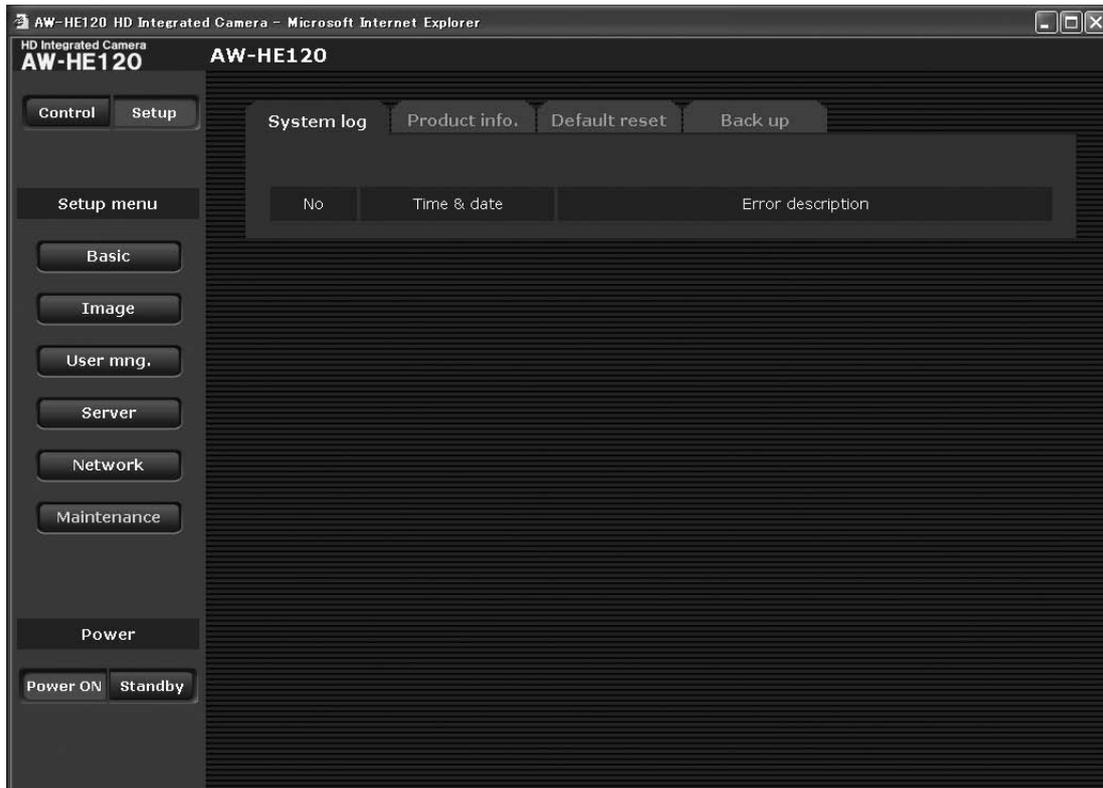
## Web 設定画面（つづき）

### ●メンテナンス設定 (Maintenance)

システムログの確認やソフトウェアのバージョン確認、本機の初期化などを行います。  
「System log」、「Product info.」、「Default reset」、「Back up」の4つのタブで構成されています。

#### システムログ画面 (System log)

本機の内部メモリーに最大100件までシステムログを保存できます。  
保存できるシステムログの最大数を超えた場合は、古いログから上書きされます。  
本機の電源を切ると、ログは消去されます。



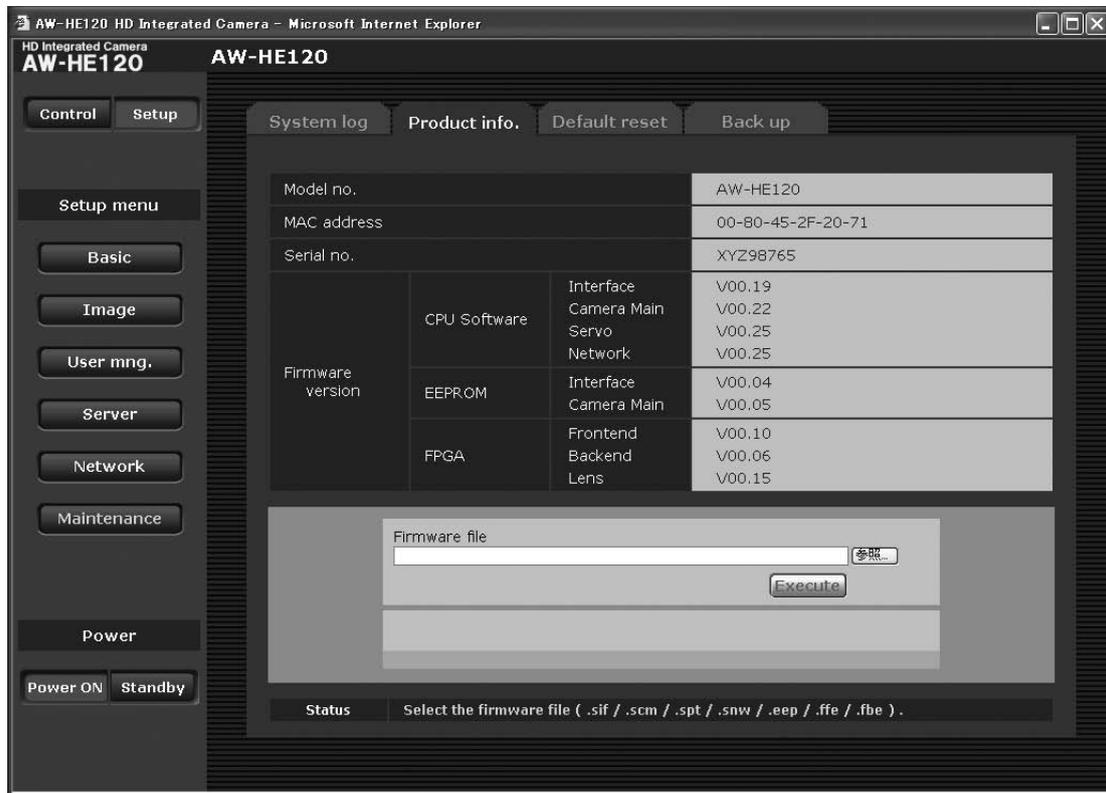
- **ナンバー (No)**  
システムログの通し番号が表示されます。
- **発生日時 (Time & date)**  
ログの発生日時が表示されます。  
ログの発生日時は、24時間形式で表示されます。
- **エラー内容 (Error description)**  
システムログの内容が表示されます。  
各システムログの内容について詳しくは、85ページを参照してください。

# Web 設定画面 (つづき)

## 製品情報確認画面 (Product info.)

本機のソフトウェアのバージョンを確認できます。

「Model no.」、 「MAC address」、 「Serial no.」、 「Firmware version」 など本機の各情報が表示されます。



- **機種品番 (Model no.)**

本機の品番が表示されます。

- **MAC アドレス (MAC address)**

本機のMACアドレスが表示されます。

- **製造番号 (Serial no.)**

本機の製造番号が表示されます。

- **バージョン (Firmware version)**

- **CPU Software Interface**

インターフェース部のソフトバージョンを表示します。

- **CPU Software Camera Main**

カメラ部のソフトバージョンを表示します。

- **CPU Software Servo**

サーボ部のソフトバージョンを表示します。

- **CPU Software Network**

ネットワーク部のソフトバージョンを表示します。

- **EEPROM Interface**

インターフェース部の設定データのバージョンを表示します。

- **EEPROM Camera Main**

カメラ部の設定データのバージョンを表示します。

- **FPGA Frontend**

前処理部のFPGAバージョンを表示します。

- **FPGA Backend**

後処理部のFPGAバージョンを表示します。

- **FPGA Lens**

レンズ部のFPGAバージョンを表示します。

- **Firmware file**

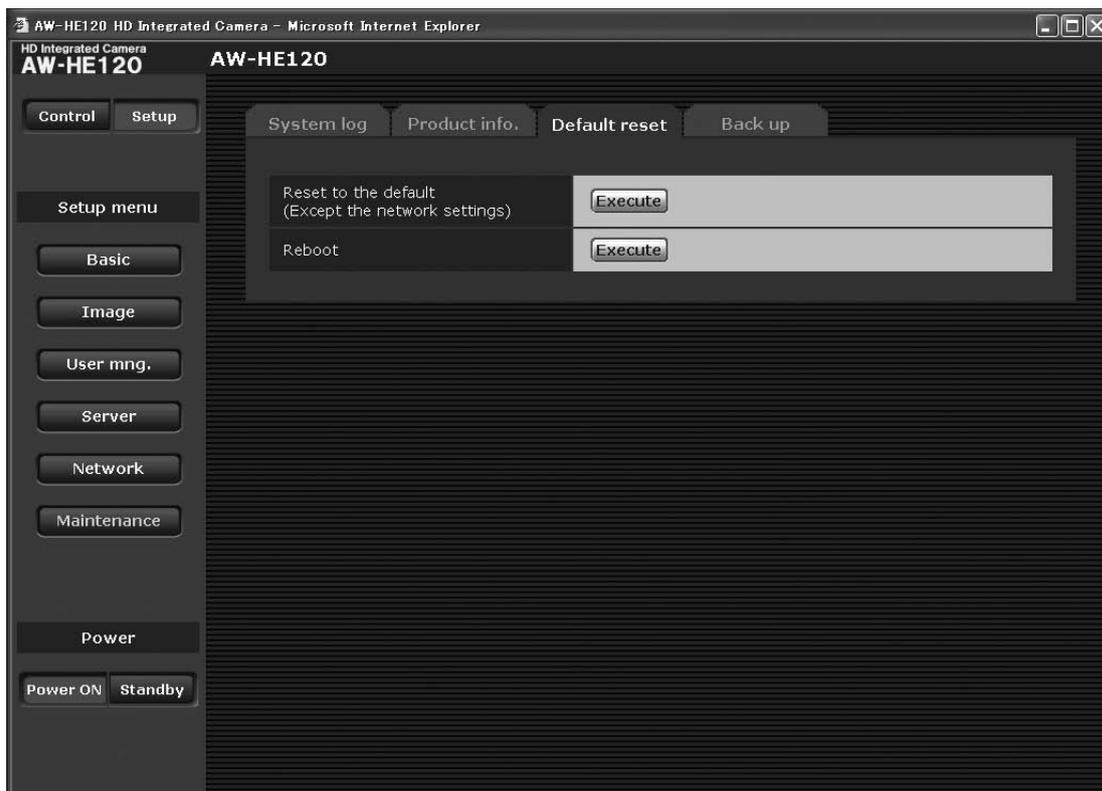
メーカーメンテナンス用です。

本機が誤動作する可能性がありますので、操作しないようにしてください。

# Web 設定画面 (つづき)

## 初期化画面 (Default reset)

本機の設定データやHTMLの初期化、本機の再起動を行います。



- **設定データ初期化 (ネットワーク除く)**  
(Reset to the default (Except the network settings))

Execute ボタンをクリックすると、本機の設定内容を初期設定に戻します。  
ログイン用のユーザー名およびパスワードも初期値 (admin/12345) に戻ります。  
初期化動作を行うと、約 2 分間操作できません。

- **カメラの再起動 (Reboot)**

Execute ボタンをクリックすると、本機を再起動します。  
再起動後は、本機の電源を ON した時と同様、約 2 分間操作できません。

### NOTE

- 次の設定項目は初期化されません。

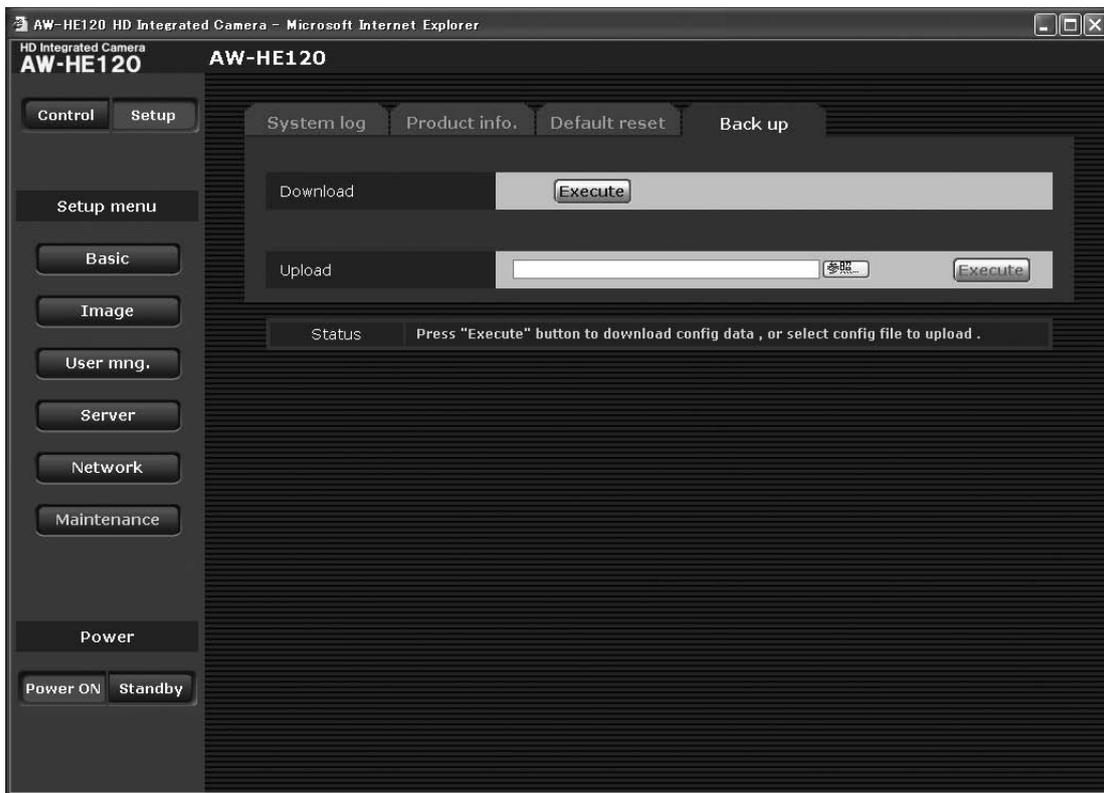
Format
Frequency
DHCP
IP アドレス
サブネットマスク
デフォルトゲートウェイ
DNS
HTTP ポート番号
通信速度 (Line speed)
配信量制御 (ビットレート)

- 「AWB」および「ABB」の調整値は、初期化されません。

# Web 設定画面 (つづき)

## バックアップ画面 (Back up)

本機の設定をパーソナルコンピュータに保存したり、パーソナルコンピュータに保存してある設定を本機に適用することができます。



### ● ダウンロード (Download)

本機の設定をパーソナルコンピュータに保存します。

Execute ボタンで保存先ダイアログ画面を表示したら、保存先のフォルダーを指定します。

保存される設定は、下記の通りです。

- ・ Scene Scene1 の設定内容
- ・ Scene Scene2 の設定内容
- ・ Scene Scene3 の設定内容
- ・ Scene Scene4 の設定内容
- ・ System の設定内容
- ・ Preset の設定内容

### メモ

- Execute ボタンをクリックしてから保存先ダイアログ画面が表示されるまで約 10 秒かかります。

### ● アップロード (Upload)

ダウンロード機能でパーソナルコンピュータに保存した本機の設定ファイルをアップロードします。参照ボタンをクリックしてダイアログ画面を表示し、保存したファイルを指定します。

Execute ボタンをクリックするとメッセージダイアログ画面が表示され、OK ボタンをクリックすると、アップロードを開始します。

約 2 分後メッセージダイアログ画面が表示され、OK ボタンをクリックすると、本機は自動的に再起動します。

### NOTE

- アップロードに使用するデータは、本機でダウンロードしたファイルを使用してください。また、ダウンロードしたファイルの拡張子 (.dat) は変更しないでください。
- ダウンロード/アップロード中は、本機の電源を切らないでください。
- ダウンロード/アップロード中は、ダウンロード/アップロードが終了するまで一切の操作を行わないでください。

# システムログ表示について

## NTPに関するエラー表示

分類	表示内容	エラー内容詳細
接続エラー	No response from the NTP server.	<ul style="list-style-type: none"><li>サーバーのIPアドレスが間違っている可能性があります。サーバーのIPアドレスの設定を再確認してください。</li><li>NTPサーバーがダウンしている可能性があります。サーバー管理者にご相談ください。</li></ul>
内部エラー	Undefined error.	<ul style="list-style-type: none"><li>NTP機能で問題が発生しています。NTP設定を再確認してください。</li></ul>
NTPによる時刻同期成功	NTP update succeeded.	<ul style="list-style-type: none"><li>時刻修正が成功しました。</li></ul>

## ログインに関する表示

分類	表示内容	エラー内容詳細
ログイン	(ユーザー名またはIPアドレス)	<ul style="list-style-type: none"><li>ユーザー認証が設定されている場合に、本機にログインしたユーザーのユーザー名を表示します。</li><li>ホスト認証が設定されている場合に、本機にログインしたユーザーのIPアドレスを表示します。</li></ul>

# リミッターについて

---

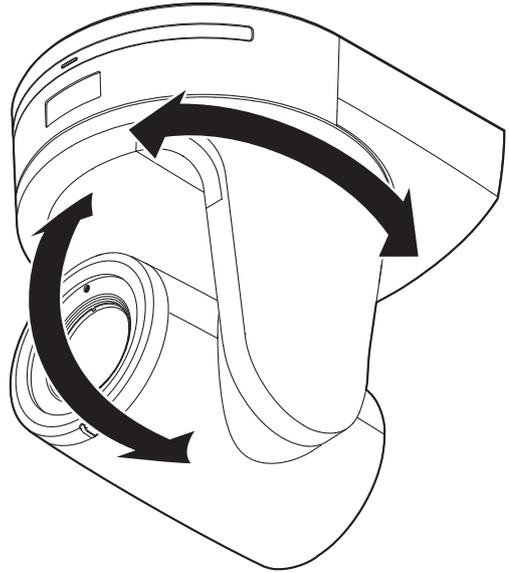
本機には、パン・チルトの可動範囲を制限する設定（リミッター）があります。

設置場所によっては、可動範囲内に障害物があり、リモートカメラが接触する場合があります。このような場合、障害物の手前でリミッターを設定することにより、接触を防ぐことができます。

リミッターの位置は、可動範囲の上限・下限・左限・右限の4箇所が設定できます。一度設定されたリミッター位置は、電源を切っても消えません。

リミッターの設定と解除は、ワイヤレスリモコンとコントローラーまたはWeb設定画面で行うことができます。最後に行った設定または解除が優先されます。コントローラーの操作については、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

ここでは、ワイヤレスリモコンを使ったリミッターの設定について説明します。



# リミッターの設定と解除

## ■リミッターの基本操作

### 1 [MENU] ボタンを押す

短く押してください。2秒間押すとカメラメニューが表示されます。

その場合は、再度[MENU] ボタンを2秒間押して、カメラメニューを終了してください。

そのあと手順1からやり直してください。

### 2 [PRESET] ボタンを押しながら、[▲][▼][◀][▶] ボタンのいずれかを2秒間押す

それぞれ上限、下限、左端、右端のリミッターの設定（または解除）を行います。このときタリーランプが点滅します。設定のときは1回点滅し、解除のときは2回点滅します。

手順1と2の間に他のボタン操作を行った場合は、手順1からやり直してください。

## ■リミッターの設定

以下の手順でリミッター位置を設定することができます。

設定すると、タリーランプが1回点滅します。

### 1 [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押し、本機を選ぶ

#### ● 可動範囲の上限位置を設定

ワイヤレスリモコンの[▲]または[▼]ボタンを押し、上限位置としたい位置まで本機を回転させます。

次に「リミッターの基本操作」を行います。

([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▲] ボタンを2秒間押しします。)

#### ● 可動範囲の下限位置を設定

ワイヤレスリモコンの[▲]または[▼]ボタンを押し、下限位置としたい位置まで本機を回転させます。

次に「リミッターの基本操作」を行います。

([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▼] ボタンを2秒間押しします。)

#### ● 可動範囲の左端位置を設定

ワイヤレスリモコンの[◀]または[▶]ボタンを押し、左端位置としたい位置まで本機を回転させます。

次に「リミッターの基本操作」を行います。

([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[◀] ボタンを2秒間押しします。)

#### ● 可動範囲の右端位置を設定

ワイヤレスリモコンの[◀]または[▶]ボタンを押し、右端位置としたい位置まで本機を回転させます。

次に「リミッターの基本操作」を行います。

([MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▶] ボタンを2秒間押しします。)

# リミッターの設定と解除（つづき）

---

## ■リミッターの解除

設定されているリミッター位置を、以下の手順で解除することができます。

解除すると、タリーランプが2回点滅します。

**1** [CAM1] ~ [CAM4] ボタンのいずれかを押して本機を選ぶ

**2** 以下の方法でリミッターを解除する

- **可動範囲の上限位置を解除**  
「リミッターの基本操作」を行います。  
（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▲] ボタンを2秒間押しします。）
- **可動範囲の下限位置を解除**  
「リミッターの基本操作」を行います。  
（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▼] ボタンを2秒間押しします。）
- **可動範囲の左端位置を解除**  
「リミッターの基本操作」を行います。  
（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[◀] ボタンを2秒間押しします。）
- **可動範囲の右端位置を解除**  
「リミッターの基本操作」を行います。  
（[MENU] ボタンを短く押した後、[PRESET] ボタンを押しながら[▶] ボタンを2秒間押しします。）

## ■リミッターの再設定

リミッターの再設定をするには、現在設定されている設定を解除する必要があります。

設定されているリミッター位置を以下の手順で再設定することができます。

**1** 再設定したいリミッター位置の設定を、「リミッターの解除」の手順で解除する

**2** 「リミッターの設定」の手順で、リミッター位置を設定する

# セーフモード

## ■セーフモードについて

本機は、回転台（パン・チルト）が外力によって強制的に動かされたり、回転が阻害されたりしたときにセーフモードになります。

セーフモードになると、安全確保および機器の損傷を防止するために、一部またはすべての操作を受け付けなくなります。

## ■機器の異常検知について

本機が異常を検知した場合、機能を停止して再起動、または初期設定動作を行い、30秒程度で通常状態に復帰します。

### NOTE

- 異常検知すると、映像が出力されなくなることがありますが、5秒～10秒で復帰します。

## ■冷却ファンについて

内部には冷却ファンがついています。冷却ファンは消耗品ですので、設置後3年～5年を目安に交換してください。

冷却ファンが故障した場合、電源をONしたときに「Fan Error」と表示されます。



「Fan Error」が表示されたら、交換を依頼してください。

（交換は必ず販売店へ依頼してください。）

# Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 使用時の注意事項

Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>®</sup> または Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 をお使いの場合に、本書に記載の現象が発生することがあります。現象が発生した場合には、各対処方法に従って操作してください。

Windows Vista<sup>®</sup> で発生する現象は、Windows<sup>®</sup> 7 でも発生します。

Windows<sup>®</sup> 7 をお使いの場合は、本書の「Windows Vista 使用時の注意事項」もお読みください。

なお、本書には、管理者アカウントの場合の対処方法を記載しています。

- 必要に応じて表示用プラグインソフトウェアをインストールしてください。  
インストール方法については、付属の取扱説明書をお読みください。
- 本書に記載の内容は、弊社にて動作確認を行った結果に基づいております。  
ご使用のパーソナルコンピュータの環境・OS の更新その他により現象が異なる場合があります。

## ■必要なパーソナルコンピュータの環境について

パーソナルコンピュータで操作するために必要な推奨スペックについては、お買い上げの製品に付属の取扱説明書に記載されている「必要なパーソナルコンピュータの環境」をお読みください。

取扱説明書に Windows Vista<sup>®</sup> および Windows<sup>®</sup> 7 についての記載がない場合は、下記を参照してください。

CPU	Intel <sup>®</sup> Core™ 2 Duo 2.4 GHz 以上	
メモリー	1 GB 以上	
ネットワーク機能	10BASE-T または 100BASE-TX 1 ポート	
画面表示機能	解像度：1024 × 768 ピクセル以上 発色：True color 24 ビット以上	
対応 OS と ウェブブラウザ	Windows <sup>®</sup> 7 Professional SP1 64 ビット 日本語版 <sup>*1</sup>	Windows <sup>®</sup> Internet Explorer <sup>®</sup> 8.0 日本語版 <sup>*2</sup>
	Windows <sup>®</sup> 7 Professional SP1 32 ビット 日本語版 <sup>*1</sup>	Windows <sup>®</sup> Internet Explorer <sup>®</sup> 9.0 日本語版 <sup>*2</sup>
	Windows Vista <sup>®</sup> Business SP2 32 ビット 日本語版	Windows <sup>®</sup> Internet Explorer <sup>®</sup> 7.0 日本語版

※1：Windows<sup>®</sup> XP 互換モードでは使用できません。

※2：Internet Explorer<sup>®</sup> 8.0 64 ビット版では使用できません。

## ■商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。

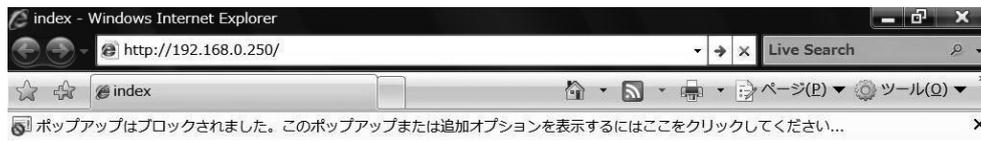
(本書では、以降の説明で商標および登録商標表示記載を省略しています。)

# Windows Vista®、Windows® 7 使用時の注意事項 (つづき)

## ■Windows Vista 使用時の注意事項

### 現象 1

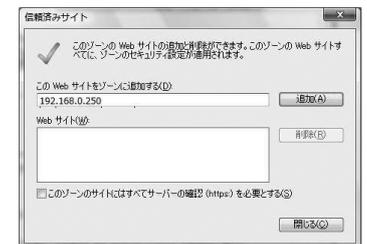
- ブラウザーアクセス時、ポップアップが表示されログインできない。(下図参照)



### 対処方法

信頼済みサイトに登録し、セキュリティの設定を追加してください。

- ① Internet Explorer を起動し『ツール(T)』をクリックします。
- ② 『インターネットオプション(O)』をクリックします。
- ③ 『セキュリティ』をクリックし、『信頼済みサイト』を選択します。  
(右図参照)
- ④ 『このゾーンのセキュリティのレベル(L)』を、『低』に設定します。  
(この設定により、お使いのパーソナルコンピュータのセキュリティレベルが下がります。)
- ⑤ 『サイト(S)』をクリックします。『この Web サイトをゾーンに追加する(D)』に、カメラまたはレコーダーの URL を入力し、『追加(A)』をクリックします。このとき、『このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)』のチェックがはずれていることを確認してください。(右図参照)
- ⑥ 『閉じる(C)』をクリックします。



# Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 使用時の注意事項 (つづき)

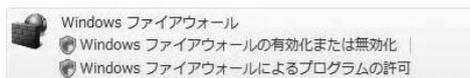
## 現象 2

- IP 簡単設定ソフトウェアで検出結果が表示されない。

### 対処方法

ファイアウォールの設定を確認してください。ファイアウォールが有効に設定されている場合、ファイアウォールの例外にプログラムを追加してください。

- ① コントロールパネルを起動し『セキュリティセンター』をクリックします。
- ② 『Windows ファイアウォール』の『Windows ファイアウォールによるプログラムの許可』をクリックします。(下図参照)



- ③ 『ユーザーアカウント制御』画面の『続行』をクリックします。
- ④ ファイアウォールの設定の『例外』を選択します。『Internet Explorer』または『easyipsetup.exe』にチェックを入れます。(右図参照)



- ⑤ 『OK』をクリックします。

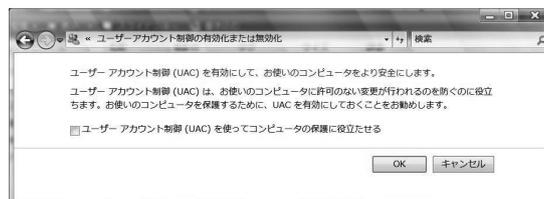
## 現象 3

- IP 簡単設定ソフトウェアを起動すると管理者アカウントのパスワードを要求される。
- IP 簡単設定ソフトウェアを終了すると「このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります」と表示される。

### 対処方法

Windows Vistaのコントロールパネルから『ユーザーアカウント制御』を無効にしてください。

- ① コントロールパネルを起動し『ユーザーアカウント』をクリックします。
- ② 『ユーザーアカウント』より『ユーザーアカウント』を選択します。
- ③ 『ユーザーアカウント制御の有効化または無効化』をクリックします。
- ④ 『ユーザーアカウント制御』画面の『続行』をクリックします。
- ⑤ 『ユーザー アカウント制御 (UAC) を使ってコンピュータの保護に役立たせる』のチェックをはずします。(右図参照)
- ⑥ 『OK』をクリックします。



# Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 使用時の注意事項 (つづき)

## 現象 4

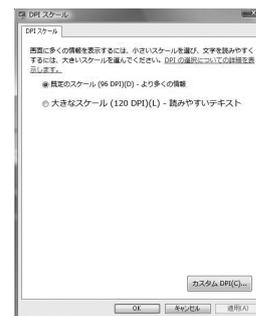
- 設定ツールまたはブラウザの画面が、正しく表示されない。(下図参照)



## 対処方法

『個人設定 (R)』の『フォントサイズ (DPI) の調整 (J)』にて画面のフォントサイズ (DPI) を確認してください。大きなスケールに設定されている場合は規定のスケールに設定してください。

- ① デスクトップにて右クリックします。
- ② 『個人設定 (R)』をクリックします。
- ③ 『フォントサイズ (DPI) の調整 (J)』をクリックします。
- ④ 『ユーザー アカウント制御』画面の『続行』をクリックします。
- ⑤ 『DPI スケール』を規定のスケールに設定し、再起動します。(右図参照)



## ● 制限事項

制限事項 1	同一パーソナルコンピュータ上でブラウザを2つ立ち上げて、2つのブラウザを重ねて表示している場合、前面にあるブラウザ画面から背面にあるブラウザ画面にマウスポインターを移動させると、背面と前面のブラウザ画面が入れ換わる場合があります。
制限事項 2	ブラウザから本機にアクセスした際に別ウィンドウが起動し、さらにポップアップウィンドウが開く場合があります。

# Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 使用時の注意事項 (つづき)

## ■Windows 7 使用時の注意事項

### 現象 1

- 画面のレイアウトが崩れている、または互換表示を実行すると、画面の一部が表示されなくなったり、画面が再表示されない旨のポップアップ画面が表示されたりする。

### 対処方法

『互換表示設定 (B)』で『すべての Web サイトを互換表示で表示する (E)』に設定してください。

- ① Internet Explorer を起動し『ツール (T)』をクリックします。
- ② 『互換表示設定 (B)』をクリックします。
- ③ 『すべての Web サイトを互換表示で表示する (E)』にチェックし、『閉じる (C)』をクリックします。(右図参照)



### 現象 2

- パーソナルコンピュータがスリープ状態になると、ネットワークが切断される。

### 対処方法

スリープを解除したあと、必要に応じて画面を再読み込みしてください。

# Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 使用時の注意事項（つづき）

## 現象 3

- IP 簡単設定ソフトウェア終了後、プログラム互換性アシスタント画面が表示される。（右図参照）



## 対処方法

IP 簡単設定ソフトウェアを初めて使用した時のみ発生する現象です。プログラム互換性アシスタント画面で、『このプログラムは正しくインストールされました』を選択してください。

## ● 制限事項

制限事項 1	一部の製品の設定画面上で、設定項目と設定値の表示位置がずれてしまう場合があります。
制限事項 2	一部の製品において、ウェブブラウザ画面が 2 つ同時に表示できてしまう場合があります。

# さくいん

<b>3</b>	
	3値SYNC信号 ..... 28
	3200K・5600Kプリセット ..... 24

<b>A</b>	
<b>Menu</b>	ABB ..... 65
<b>Menu</b>	Access level ..... 75, 76
<b>Menu</b>	AGC Max Gain ..... 39, 64
<b>Menu</b>	AWB ..... 65
	AW-RP50 ..... 36
	AW-RP555 ..... 34
	AW-RP655 ..... 32

<b>B</b>	
	Back up画面 ..... 84
<b>Menu</b>	Bandwidth control(bit rate) ..... 79
	Basic画面 ..... 61
	Basicボタン ..... 61
<b>Menu</b>	B Gain ..... 40, 65
<b>Menu</b>	B Pedestal ..... 40, 65
<b>Menu</b>	Brightness ..... 38, 60, 64, 69
	Brightness画面 ..... 38

<b>C</b>	
	CAM/BAR ..... 57
<b>Menu</b>	Camera ..... 37
	Camera title ..... 61
	Camera画面 ..... 38
<b>Menu</b>	Chroma Level ..... 40, 65
<b>Menu</b>	Color Bars Setup ..... 47, 72
<b>Menu</b>	Color Correction ..... 67
	Phase ..... 67
	Saturation ..... 67
<b>Menu</b>	Color Correction 1/2
	B_Mg Phase ..... 43
	B_Mg Saturation ..... 43
	Mg Phase ..... 43
	Mg_R Phase ..... 43
	Mg_R Saturation ..... 43
	Mg Saturation ..... 43
	R Phase ..... 43
	R Saturation ..... 43
	R_YI Phase ..... 43
	R_YI Saturation ..... 43
	YI Phase ..... 43
	YI Saturation ..... 43
<b>Menu</b>	Color Correction 2/2
	B Phase ..... 44
	B Saturation ..... 44
	Cy_B Phase ..... 44
	Cy_B Saturation ..... 44
	Cy Phase ..... 44
	Cy Saturation ..... 44
	G_Cy Phase ..... 44
	G_Cy Saturation ..... 44
	G Phase ..... 44
	G Saturation ..... 44
	YI_G Phase ..... 44
	YI_G Saturation ..... 44
<b>Menu</b>	Community ..... 80
<b>Menu</b>	Component ..... 46, 72

<b>Menu</b>	Contact ..... 80
	Control画面 ..... 59
	Controlボタン/Setupボタン ..... 57
<b>Menu</b>	CPU Software
	Camera Main ..... 51, 82
	Interface ..... 51, 82
	Network ..... 51, 82
	Servo ..... 51, 82

<b>D</b>	
<b>Menu</b>	Default gateway ..... 79
<b>Menu</b>	Default Gateway ..... 52
	Default reset画面 ..... 83
<b>Menu</b>	Detail ..... 41, 65
<b>Menu</b>	Detail Band ..... 41, 65
<b>Menu</b>	DHCP ..... 78
<b>Menu</b>	Digital Zoom ..... 49, 73
<b>Menu</b>	DNR ..... 42, 66
<b>Menu</b>	DNS ..... 79
<b>Menu</b>	Down CONV. Mode ..... 46, 72
<b>Menu</b>	Download ..... 84
<b>Menu</b>	DRS ..... 42, 66

<b>E</b>	
<b>Menu</b>	Easy IP Setup accommodate period ..... 79
<b>Menu</b>	EEPROM
	Camera Main ..... 51, 82
	Interface ..... 51, 82
<b>Menu</b>	Error description ..... 81

<b>F</b>	
	Fan Error ..... 89
<b>Menu</b>	Firmware file ..... 82
	Firmware VER 1/2画面 ..... 51
	Firmware VER 2/2画面 ..... 51
<b>Menu</b>	Firmware version ..... 82
<b>Menu</b>	Firmware Version ..... 51
<b>Menu</b>	Flesh Tone Noise SUP. .... 66
<b>Menu</b>	FleshTone NoiseSUP. .... 41
<b>Menu</b>	Flip Detect Angle ..... 48, 73
<b>Menu</b>	Focus ..... 59, 68
<b>Menu</b>	Focus ADJ With PTZ. .... 49, 69, 73
<b>Menu</b>	Focus Mode ..... 49, 73
<b>Menu</b>	Format ..... 46, 72
	Format変更について ..... 47
<b>Menu</b>	FPGA
	Backend ..... 51, 82
	Frontend ..... 51, 82
	Lens ..... 51, 82
<b>Menu</b>	Frame Mix ..... 39, 64
<b>Menu</b>	Frequency ..... 46, 72

<b>G</b>	
<b>Menu</b>	Gain ..... 39, 64
<b>Menu</b>	Gamma Level ..... 42, 66
<b>Menu</b>	Gamma Type ..... 42, 66
<b>Menu</b>	Genlock ..... 45, 71
	Genlock画面 ..... 45

# さくいん (つづき)

<b>H</b>	
<b>Menu</b>	H Detail Level H ..... 41, 65
<b>Menu</b>	H Detail Level L ..... 41, 65
<b>Menu</b>	HDMI Color ..... 46, 72
<b>Menu</b>	Horizontal Phase ..... 45, 71
<b>Menu</b>	Horizontal Phase Step ..... 45
<b>Menu</b>	Host auth. .... 76
	Host auth. 画面 ..... 76
<b>Menu</b>	Host check ..... 76
<b>Menu</b>	HTTP port ..... 79

<b>I</b>	
	Image ..... 62
<b>Menu</b>	Image adjust ..... 62
	Image adjust 画面 ..... 63
	Image 画面 ..... 62
	Initialize ..... 52
<b>Menu</b>	Initialize ..... 51
<b>Menu</b>	Install Position ..... 48, 73
<b>Menu</b>	IP address ..... 76, 78
<b>Menu</b>	IP Address ..... 52
<b>Menu</b>	IP network ..... 78
<b>Menu</b>	IP Network ..... 51
	IP Network 画面 ..... 52
<b>Menu</b>	Iris Mode ..... 38, 64

<b>L</b>	
<b>Menu</b>	Limitation Setting ..... 70
<b>Menu</b>	Linear Matrix ..... 43, 67
	B-G ..... 43
	B-R ..... 43
	G-B ..... 43
	G-R ..... 43
	R-B ..... 43
	R-G ..... 43
<b>Menu</b>	Line speed ..... 79
<b>Menu</b>	Location ..... 80

<b>M</b>	
<b>Menu</b>	MAC address ..... 82
<b>Menu</b>	Maintenance ..... 37
	Maintenance 画面 ..... 51
<b>Menu</b>	Matrix ..... 38, 66
	Matrix 1/4 画面 ..... 42
	Matrix 2/4 画面 ..... 43
	Matrix 3/4 画面 ..... 43
	Matrix 4/4 画面 ..... 44
	Matrix Settings 画面 ..... 67
<b>Menu</b>	Matrix Type ..... 42, 66, 67
<b>Menu</b>	Max Digital Zoom ..... 50, 73
<b>Menu</b>	Model no. .... 82

<b>N</b>	
<b>Menu</b>	ND Filter ..... 39, 64
	Network 画面 ..... 78
<b>Menu</b>	No ..... 81
<b>Menu</b>	Noise Suppress ..... 41, 66
<b>Menu</b>	NTP port ..... 77
<b>Menu</b>	NTP server address ..... 77
	NTP 画面 ..... 77

<b>O</b>	
	Op.Lock ..... 58
	OSD Menu Operation ..... 57
<b>Menu</b>	OSD Mix
	Component Out ..... 50, 74
	HDMI Out ..... 50, 74
	SDI Out ..... 50, 74
	Video Out ..... 50, 74
<b>Menu</b>	OSD Off With Tally ..... 50, 74
<b>Menu</b>	OSD Status ..... 50, 74
<b>Menu</b>	Other ..... 45, 73
	Other 1/3 画面 ..... 48
	Other 2/3 画面 ..... 49
	Other 3/3 画面 ..... 50
<b>Menu</b>	Output ..... 45, 72
	Output 画面 ..... 46

<b>P</b>	
<b>Menu</b>	Password ..... 75
<b>Menu</b>	Pedestal ..... 40, 65
<b>Menu</b>	Phase ..... 43, 44
<b>Menu</b>	Picture ..... 38, 65
	Picture 1/3 画面 ..... 40
	Picture 2/3 画面 ..... 41
	Picture 3/3 画面 ..... 42
<b>Menu</b>	Picture Level ..... 38, 64
	Power ON ボタン / Standby ボタン ..... 58
<b>Menu</b>	Preset ..... 60, 68
<b>Menu</b>	Preset position ..... 62
	Preset position 画面 ..... 68
<b>Menu</b>	Preset Scope ..... 49, 70, 73
<b>Menu</b>	Preset Setting ..... 70
<b>Menu</b>	Preset Speed ..... 48, 70, 73
<b>Menu</b>	Primary server address ..... 79
	Product Info. 画面 ..... 82

<b>R</b>	
<b>Menu</b>	Reboot ..... 83
<b>Menu</b>	Reset to the default ..... 83
<b>Menu</b>	R Gain ..... 40, 65
<b>Menu</b>	R Pedestal ..... 40, 65

<b>S</b>	
<b>Menu</b>	Saturation ..... 43, 44
<b>Menu</b>	Scene ..... 38, 60, 63
<b>Menu</b>	Secondary server address ..... 79
<b>Menu</b>	Serial no. .... 82
	Setup 画面 ..... 61
<b>Menu</b>	Shutter Mode ..... 38, 64
<b>Menu</b>	Smart Picture Flip ..... 48, 73
	SNMP 画面 ..... 80
<b>Menu</b>	Speed ..... 60, 69
<b>Menu</b>	Speed With Zoom POS. .... 49, 69, 73
<b>Menu</b>	Step/Synchro ..... 39
<b>Menu</b>	Subnet mask ..... 79
<b>Menu</b>	Subnet Mask ..... 52
<b>Menu</b>	System ..... 37
	System log 画面 ..... 81
<b>Menu</b>	System name ..... 80
	System 画面 ..... 45, 71

# さくいん (つづき)

## T

<b>Menu</b> Tally Enable .....	50, 74
<b>Menu</b> Time adjustment .....	77
<b>Menu</b> Time adjustment interval .....	77
<b>Menu</b> Time & date .....	81
<b>Menu</b> Time zone .....	77
<b>Menu</b> Top Menu .....	37
Top Menu 画面 .....	37

## U

<b>Menu</b> Upload .....	84
<b>Menu</b> User auth. ....	75
User auth. 画面 .....	75
<b>Menu</b> User check .....	75
<b>Menu</b> User name .....	75

## V

<b>Menu</b> V Detail Level H .....	41, 65
<b>Menu</b> V Detail Level L .....	41, 65

## W

<b>Menu</b> White Balance Mode .....	40, 65
<b>Menu</b> Wireless Control .....	50

## Z

<b>Menu</b> Zoom .....	59, 68
------------------------	--------

## か

カメラタイトル表示部 .....	61
------------------	----

## こ

コントロールパッド/ボタン .....	60, 69
---------------------	--------

## さ

サーバー設定 .....	77
--------------	----

## し

自動調整 (ABB) .....	25
自動調整 (AWB) .....	22
自動追尾式ホワイト調整 (ATW) .....	24
シャッタースピード .....	17, 39, 64
周波数変更について .....	48
初期化について .....	52

## す

水平位相調整 .....	28
--------------	----

## と

トップメニュー画面 .....	37
-----------------	----

## ね

ネットワーク設定 .....	78
----------------	----

## ふ

プリセットメモリー .....	19
-----------------	----

## ま

マルチハイブリッドコントロールパネル .....	34
マルチファンクションコントローラー .....	32

## め

メンテナンス設定 .....	81
----------------	----

## ゆ

ユーザー管理設定 .....	75
----------------	----

## り

リモートカメラコントローラー .....	36
----------------------	----

# Memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161

© Panasonic Corporation 2011